南郷町文化財調査報告書第２集

崩野遺跡（くえんのいせき）

1990．3

宮崎県南那珂郡南郷町教育委員会（みなみなかぐんなんごうちょう）

南郷町文化財調査報告書第２集

崩野遺跡（くえんのいせき）

1990．3

宮崎県南那珂郡南郷町教育委員会（みなみなかぐんなんごうちょう）

序

南郷町大字榎原字崩野地区は、以前から埋蔵文化財包蔵地として周知されていました。今回の調査は、南郷町教育委員会が地権者の土取りの計画を知り宮崎県教育委員会の指導を受けて記録保存のための発掘調査を、昭和62年度南郷町事業として実施したものです。

崩野遺跡は、南郷町の北部を東西に流れる南郷川の中流右岸に位置する遺跡で、今回の調査で出土した多量の縄文土器から県内では数少ない縄文中期末から後期にかけての遺跡であることがわかり古代の郷土史の解明にも貴重な資料を得ることができました。

本報告書が文化財の保存、研究及び、学習活動の資料として広く活用されることを念じます。

この発掘調査にあたって御指導いただいた県文化課並びに調査について御理解、御協力をいただいた地元の方々や関係者に対して厚く御礼申し上げます。

平成2年3月

南郷町教育委員会
教育長　神恵春一

例　　言

1．本書は、昭和62年３月18から４月24日までの期間に、南郷町教育委員会が実施した崩野遺跡の発掘調査報告書です。

2．遺跡の所在地は南那珂郡南郷町大字榎原字崩野である。

3．調査組織は次のとおりである。

調査主体	南郷町教育委員会	
	教育長	神恵春一
	社会教育課長	日高照之
	社会教育係長（担当）	本田宏二
	主　査	前田　修
調査員	永友良典（県教育庁文化課主任主事）	

4．本書の執筆・編集は永友が担当した。

5．遺構の略号は、次のとおりである。

竪穴住居…ＳＡ、集石遺構…ＳＩ

6．出土土器の色調については「新版標準土色帖」を使用した。

目　　次

第１章　　調査の経過……　1
　第１節　　発掘調査に至る経緯……　1
　第２節　　調査の概要……　1
第２章　　位置と環境……　4
第３章　　層　序……　4
第４章　遺構と遺物……　8
　第１節　　遺　構……　8
　　1．竪穴住居……　8
　　2．集石遺構……　8
　　3．その他の遺構……　8
　第２節　　遺　物……　8
　　1．縄文土器……　8
　　2．円盤型土製品……　13
　　3．石　器……　13
第５章　　ま と め ……　13

挿　図　目　次

第１図　遺跡分布図……　2
第２図　地形図……　3
第３図　グリット配置図……　5
第４図　土層断面図……　6
第５図　遺構・遺物分布図……　7
第６図　遺構実測図……　9
第７図　縄文土器Ａ類(1)……　15～16
第８図　縄文土器Ａ類(2)……　17
第９図　縄文土器Ａ類(3)……　18
第10図　縄文土器Ａ類(4)……　19
第11図　縄文土器Ａ類(5)……　20
第12図　縄文土器Ａ類(6)……　21
第13図　縄文土器Ａ類(7)……　22
第14図　縄文土器Ａ類(8)……　23
第15図　縄文土器Ａ類(9)……　24
第16図　縄文土器Ａ類(10)……　25
第17図　縄文土器Ａ類(11)……　26
第18図　縄文土器Ａ類(12)……　27
第19図　縄文土器Ａ類(13)……　28
第20図　縄文土器Ｂ類(1)……　29
第21図　縄文土器Ｂ類(2)……　30
第22図　縄文土器Ｂ類(3)……　31
第23図　縄文土器Ｂ類(4)……　32
第24図　縄文土器Ｂ類(5)……　33

第25図　縄文土器Ｂ類(6)…… 34
第26図　縄文土器Ｂ類(7)…… 35
第27図　縄文土器Ｂ類(8)…… 36
第28図　縄文土器Ａ類(14)…… 37
第29図　縄文土器Ａ類(15)…… 38
第30図　縄文土器Ａ類(16)…… 39
第31図　縄文土器Ａ類(17)…… 40
第32図　縄文土器Ｂ類(9)…… 41
第33図　縄文土器Ｂ類(10)…… 42
第34図　縄文土器Ａ類(18)…… 43
第35図　縄文土器Ｃ類(1)…… 44
第36図　縄文土器Ｃ類(2)・Ｅ類…… 45
第37図　縄文土器Ｃ類(3)…… 46
第38図　縄文土器Ｃ類(4)…… 47
第39図　縄文土器Ｃ類(5)…… 48
第40図　縄文土器Ｃ類(6)…… 49
第41図　縄文土器Ｃ類(7)…… 50
第42図　縄文土器Ｃ類(8)…… 51
第43図　縄文土器Ｄ類(1)…… 52
第44図　縄文土器Ｄ類(2)…… 53
第45図　縄文土器Ｄ類(3)…… 54
第46図　縄文土器Ｅ類(1)…… 55
第47図　縄文土器Ｅ類(2)…… 56
第48図　縄文土器Ｊ類・Ｋ類・Ｌ類 57
第49図　縄文土器Ｆ類・Ｇ類(1)…… 58
第50図　縄文土器Ｇ類(2)…… 59
第51図　縄文土器Ｉ類・Ｈ類…… 60
第52図　縄文土器Ｍ類・Ｎ類…… 61
第53図　縄文土器底部(1)…… 62
第54図　縄文土器底部(2)…… 63
第55図　縄文土器底部(3)…… 64
第56図　縄文土器底部(4)…… 65
第57図　縄文土器底部(5)…… 66
第58図　縄文土器底部(6)…… 67
第59図　縄文土器底部(7)…… 68
第60図　縄文土器底部(8)…… 69
第61図　縄文土器底部(9)…… 70
第62図　円盤型土製品(1)…… 101
第63図　円盤型土製品(2)…… 102
第64図　円盤型土製品(3)…… 103

表　目　次

表１　縄文土器観察表…… 71～100　　表２　円盤型土製品計測表…… 104～106

図　版　目　次

図版１　遺跡遠景、調査区、竪穴住居跡
図版２　集石遺構、縄文土器出土状況
図版３　縄文土器（Ａ類）
図版４　縄文土器（Ａ類、Ｂ類）
図版５　縄文土器（Ｃ類、Ｄ類）
図版６　縄文土器（Ｅ類～Ｒ類）円盤型土製品、石器

第1章　調査の経過

第1節　発掘調査に至る経緯

昭和57年、南郷町大字榎原字崩野の高台で土取り工事中に多量の縄文土器が出土し、町教育委員会が発見届けを提出した。土器は縄文中期の阿高系の土器で県内では数少ない出土地として注目された。県文化課で現地の確認調査を行ったところ発見地点以外にも土器の分布が見られ遺跡は台地全域に及ぶことが確認された。

ところが、昭和62年に再び土取り工事が行われる事態が起こり、地元の榎原中学校の生徒が掘り起こされた土器を採集し、町教育委員会に届けた。町教育委員会では直ちに工事を中止させ、県文化課の指導のもと地主や土取り業者との間で埋蔵文化財の取り扱いについて協議を行ったが保存が困難なため土取り部分について記録保存の処置を取ることとなった。

調査は61年度内に町事業として町教育委員会が行うこととなり、県文化課に調査員の派遣を依頼し永友良典主任主事の担当で、昭和62年３月18日から調査を開始した。しかし、予想以上の土器の出土量があったため、調査期間を４月24日まで延長した。しかし、期間中雨天の日が多く延べ日数で20日間と期間的には満足のいく調査ではなかった。

第2節　調査の概要

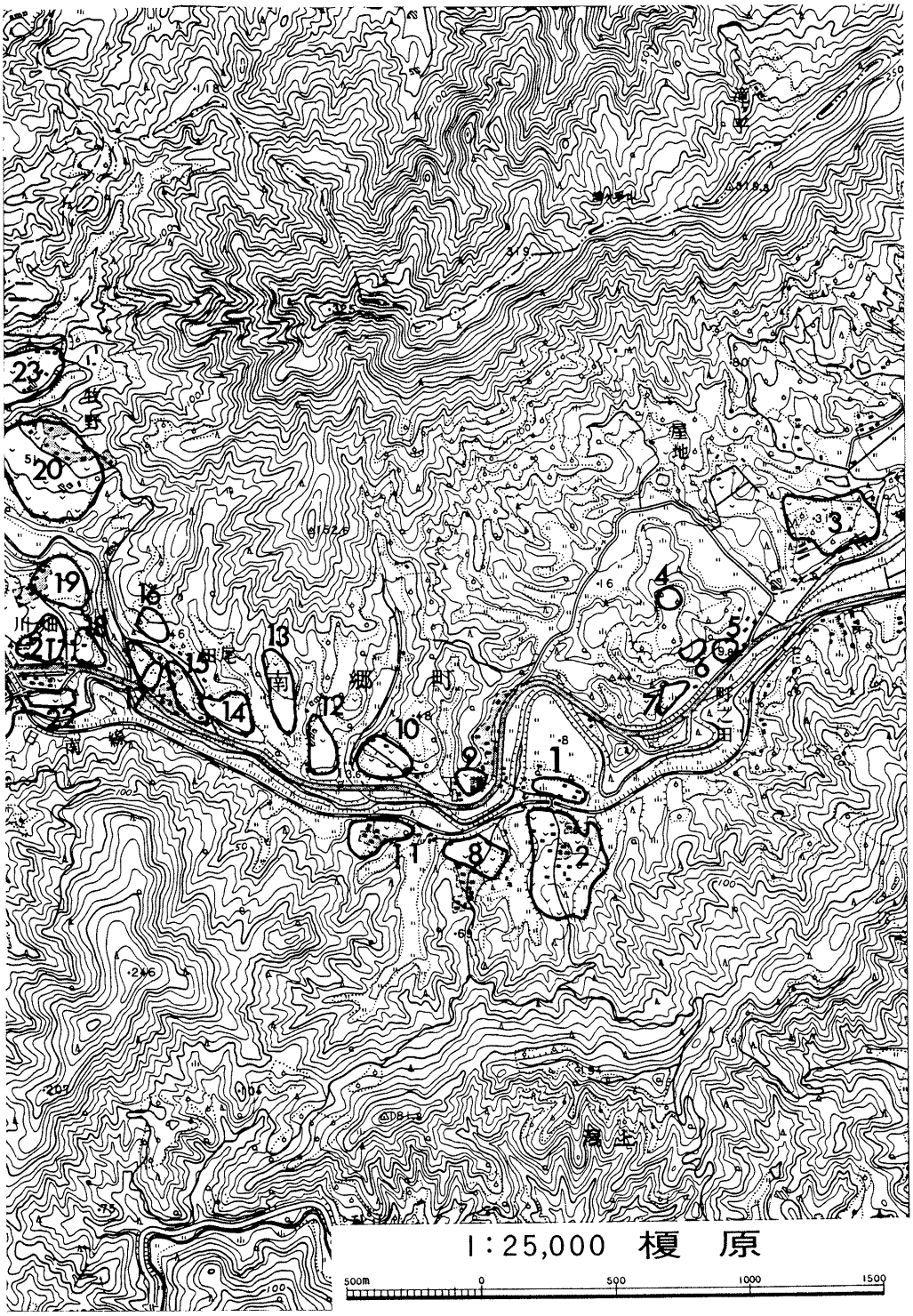
発掘調査は土取り工事に伴い昭和62年３月～４月にかけて南郷町教育委員会によっておこなわれた。

調査区域は、面積約200㎡と狭く、南北方向約40m、東西方向約５mと細長い区画である。調査は、調査区域を５m×５mのグリットに分け、２m×２mの試掘抗の調査から開始した。その結果、アカホヤ火山灰層の上層で縄文土器の出土が見られた。その出土量は、ａ区とｅ・ｆ区で多くその中間のｂ～ｄ区ではまばらであった。また、調査区南側にも３ケ所グリットを入れたが遺物は希薄であった。そのため、調査範囲の約３分の２に当たるａ～ｄ区から本格的な調査に取り掛かった。調査は試掘抗を広げグリット間に土層ベルトを残す形で拡張した。更に南側のｅ・ｆ区についても同様に調査範囲を拡張した。いずれも縄文土器が検出される面で精査を中断し３月の調査を終了した。

４月に入って包含層の精査と遺構の検出を行った。

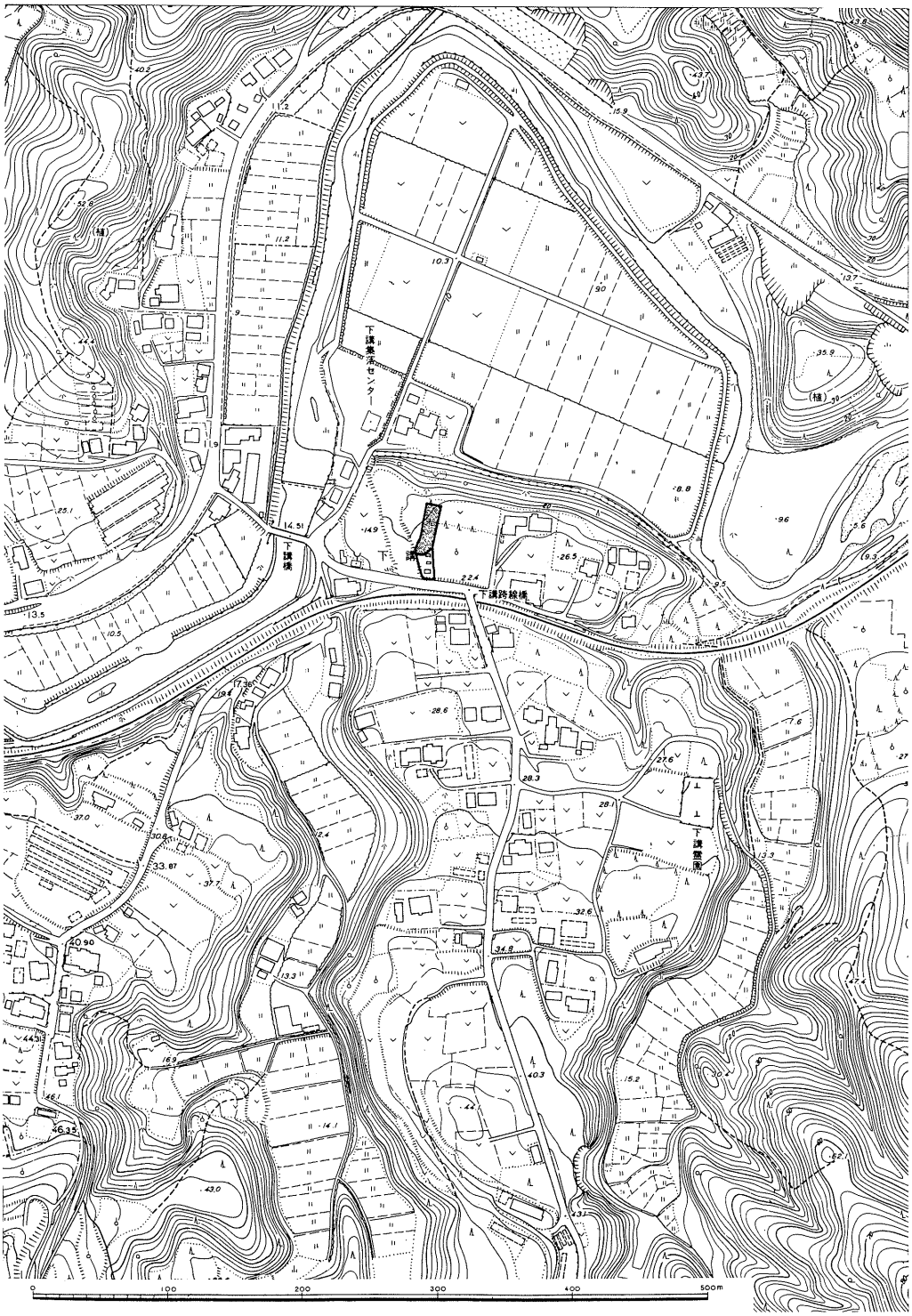
遺構は、アカホヤ層上部の土層の状態があまり良好でないため検出がかなり困難であった。遺構と思われる落ち込みがａ・ｅ・ｆ区で３～４個所見られたものの、プランを確認するまでにはいたらなかった。このうち、土器の集中が見られたａ区の一個所では方形プランの住居跡の一部が確認できた。また、ｆ区では同一層から集石遺構１基が検出された。

遺物は、アカホヤ火山灰層の上層から１万点を超える量の深鉢形土器を中心とした縄文土器



1. 崩野第1遺跡（今回調査）
2. 崩野第2遺跡（縄文・弥生）
3. 地主原遺跡（弥生・中世）
4. 谷之口遺跡、
5. 池ノ下遺跡（弥生）
6. 下ノ園遺跡（弥生・中世）
7. 中河原遺跡（縄文）
8. 囲下遺跡（縄文）
9. 提下遺跡（弥生）、
10. 折生野遺跡（縄文・弥生・近世）
11. 入角遺跡（近世）
12. 弓田遺跡（弥生）、
13. 中ノ迫遺跡（縄文）
14. 田尾原第1遺跡（縄文）
15. 田尾原第2遺跡（縄文）
16. 大谷後田遺跡（縄文）
17. 田尾原第3遺跡（近世）
18. 枇杷ノ首第1遺跡（縄文）
19. 枇杷ノ首第2遺跡（縄文）
20. 牧ノ原遺跡（中世）
21. 川畑遺跡（縄文）、
22. 田鶴第1遺跡（縄文）
23. 永野遺跡（縄文）

第1図　遺跡分布図



第2図　地　　形　　図

が出土した。中期後半から後期にかけての時期にあたる。また、あわせて土器の破片を再加工した円盤型土製品多量に出土している。しかし、石器の出土量は少なく、大形の石皿や石斧などが数点見られるのみで石鏃は全く見られなかった。

また、縄文時代以外の遺物としては中世から近世にかけての陶磁器類が数点出土している。

第2章　位置と環境

崩野遺跡は南郷町の北部を東西に流れる南郷川の中流右岸に位置する。この地点は南郷川が大きく蛇行しており、それに沿って北へ舌状に延びる台地の先端部に立地する。川との比高差4～5mを測る。現在、西側は土取りによって大きく削平されており、また、南側はJR日南線によって台地と分断されている。そのため、遺跡の範囲は約2,000㎡であるが、南側にも広がりを見せると思われる。

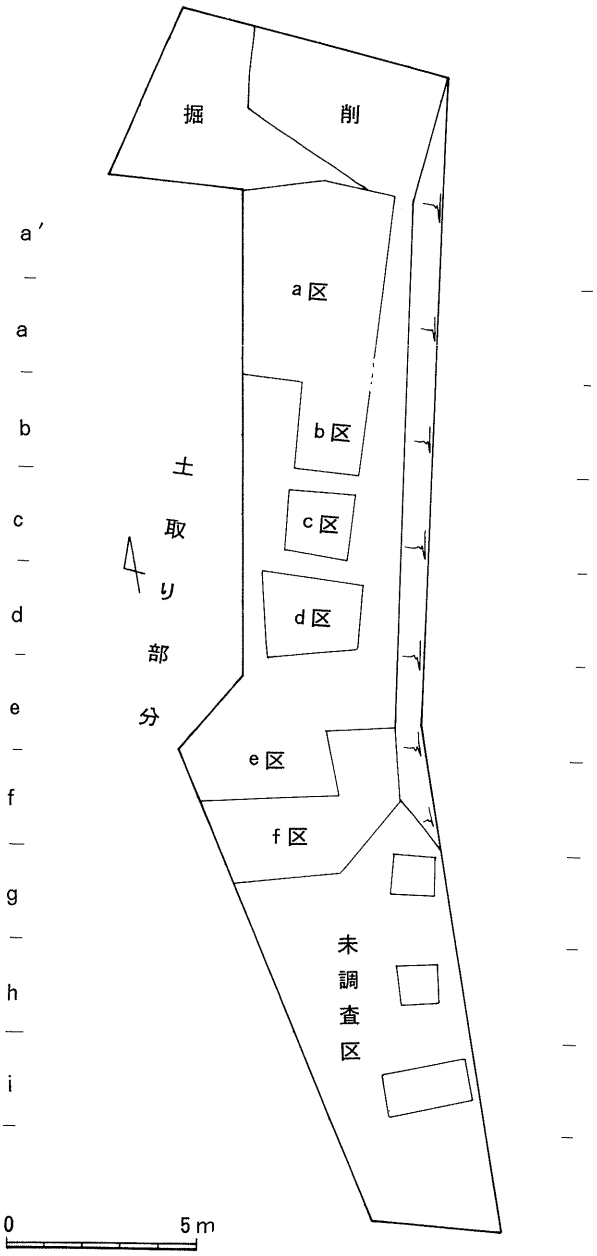
町内の遺跡分布については、これまで潟上に所在する県史跡南郷村古墳4基のほか十数箇所で確認されていただけで、詳細についてはあまり知られていなかった。平成元年度に南郷町教育委員会では町内の遺跡詳細分布調査を実施した。その結果、56箇所の遺跡が確認され、崩野遺跡の所在する南郷川流域でも榎原から谷ノ口にかけての中流域を中心に半数以上の30数遺跡が集中していくことが確認された。そのうち大半が縄文時代早期・後期の遺跡で占めている。また、弥生時代後期の遺跡も数箇所で確認されている。

周辺の縄文時代遺跡としては、草創期では大平遺跡・西之園遺跡（串間市）があり、隆帯文土器が出土している。早期では大平遺跡・猪之椎遺跡・開尾遺跡・留ケ宇戸遺跡（串間市）、篠ケ城遺跡（日南市）がある。押型文・前平式・塞ノ神式土器等の土器類が出土している。また、前期では猪之椎遺跡で曽畑式土器が見られる、後期では大平遺跡・下弓田遺跡（串間市）、上講遺跡（日南市）があげられる。大平遺跡では幅広い口縁帯にW字状や亀甲状の文様を有する大平式土器が出土している。下弓田遺跡では阿高系・指宿式・大平式・市来式・草野式土器等の土器類が出土している。

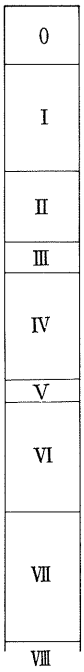
第3章　層　　序

調査区の地層は遺跡が台地の先端近くに位置することから全体的に北へ傾斜している。

基本層序はbグリット西側の土層で確認した。表土以下では第Ⅱ層～黒褐色～褐色土層（28cm）、第Ⅲ層～黄褐色火山灰層（12cm）、第Ⅳ層～暗褐色小軽石火山灰層（43cm）、第Ⅴ層～白黄色火山灰層（8cm）、第Ⅵ層～チョコレート色土層（34cm）、第Ⅶ層～軟質黒褐色土層（5cm）、第Ⅷ層～黄褐色粘質土層と続く。第Ⅲ層が遺物包含層である。第Ⅳ層～第Ⅵ層の火山

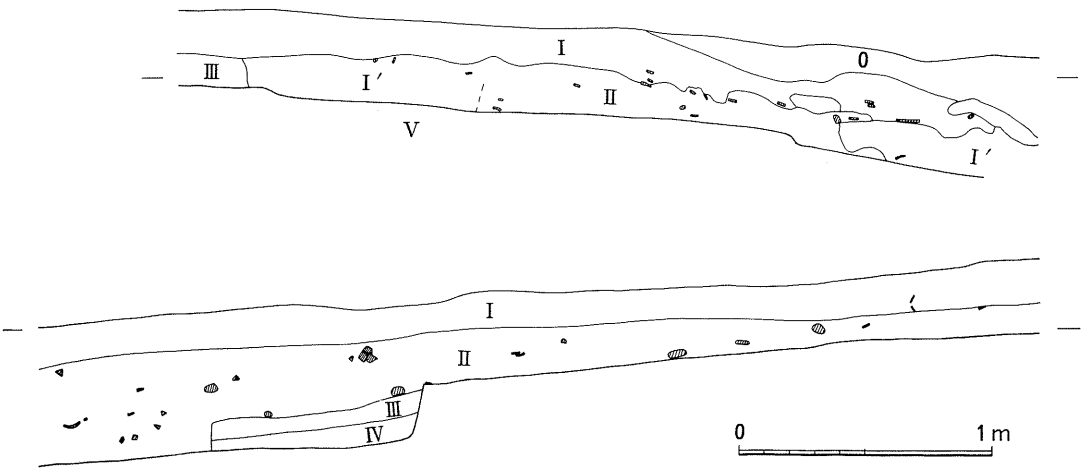


第3図　グリット配置図



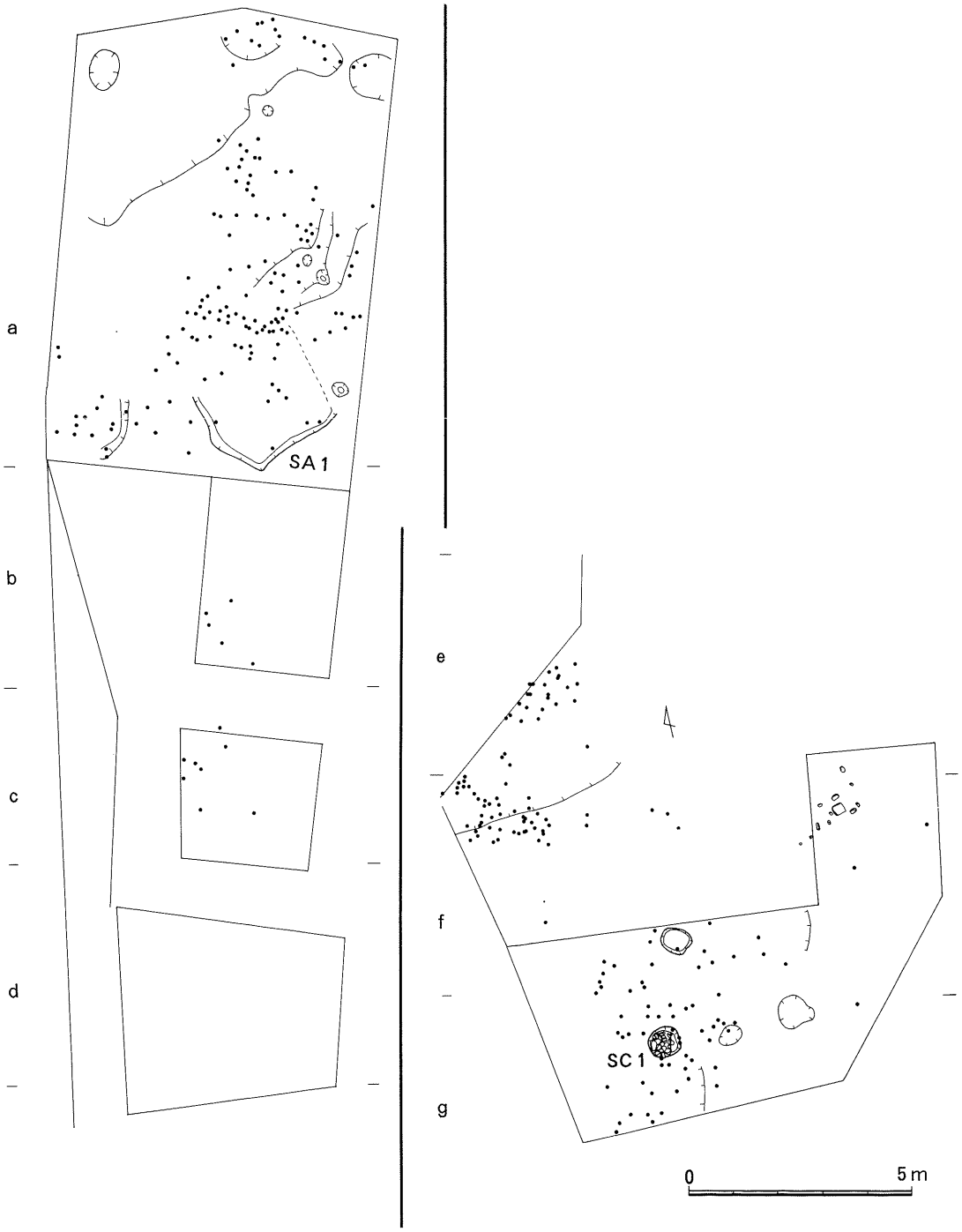
0　排　土（23cm）
I　表　土（42cm）
II　黒褐色・褐色土層～遺物包含層（28cm）
III　アカホヤ火山灰層（アカホヤ上？）（12cm）
IV　暗褐色土層（小軽石を含む）（33cm）
V　白黄色土層（パミスを含む、アカホヤ下？）（8cm）
VI　チョコレート色土層（44cm）
VII　軟質黒褐色土層（52cm）
VIII　黄褐色粘質土層

基本土層図（b区西側）



0　埋　土
I　表土（黒褐色土）
I′　黒褐色埋土
II　黒褐色～褐色土（5mm大のパミス・小軽石を含む）
III　黄褐色土（パミスを多量に含む、風化アカホヤ？）
IV　赤褐色土
V　アカホヤ

第4図　土　層　断　面　図



第5図　遺構・遺物分布図

灰層についてはアカホヤ火山灰層と思われるが3層に分けられるが詳細についての分析は今回行わなかったため不明である。

第4章　遺構と遺物

第1節　遺　　構

遺構は第Ⅳ層直上で竪穴住居跡1軒、集石遺構1基、散石1ケ所、土坑1基が検出された。しかし、確認面が風化土と思われる二次堆積土のためにプランの確認が非常に困難であった。

1.　竪穴住居

a区で竪穴住居跡を1箇所検出できたが、北側半分は調査当初の試掘調査のグリッドで破壊してしまったため南側半分のみの検出となった。検出された部分についても平面プランの確認はできず土層断面から掘り込みプランがやっと確認できる程度であった。一辺が約2.5mの方形プランを呈する小形の竪穴住居で床面は北へ傾斜する。石皿も含まれる。なお、a区とf区で何箇所かの落ち込みらしいプランが見られたが遺構として確認するまでには至らなかった。

2.　集石遺構

f区で1基検出された。径60～70cmの掘り込みを持ち、中には拳大の焼け石20個程が置かれている。近くには集石遺構のものと思われる同規模の土坑や人頭大の偏平石を含む10点程の焼け石からなる散石も見られる。

3.　その他遺構

a区やf区に径50～90cmの掘り込みが5～6箇所見られるが詳細については不明である。

第2節　遺　　物

1.　縄文土器

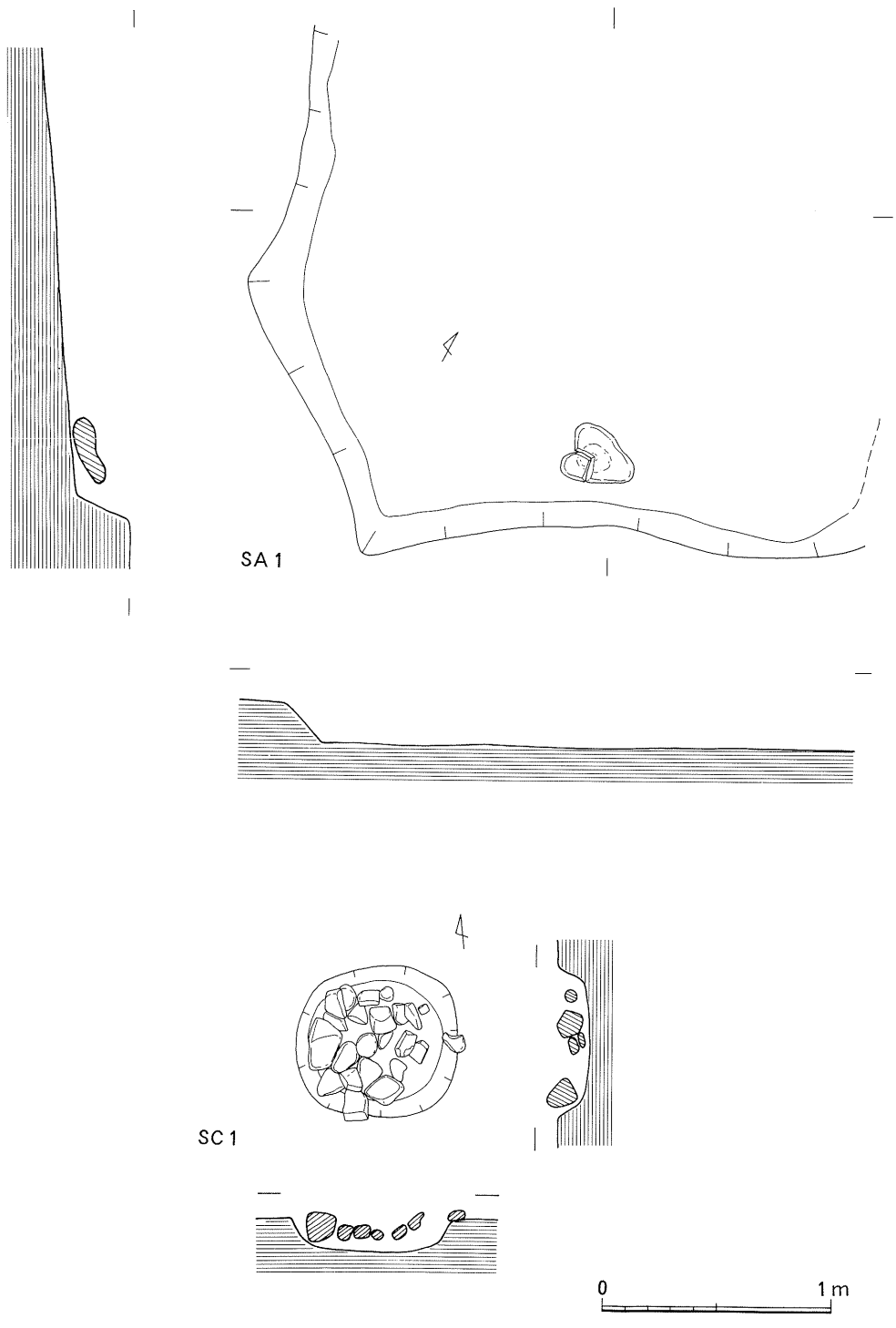
土器はa区とe～f区のアカホヤ層上である黒褐色土層（Ⅱ層）から出土した。出土量は調査面積からはかなり多く、図示したもの以外にコンテナ約50箱分に及ぶ。

出土した土器を分類すると次のとおりになる。

A類　凹線文・沈線文を施す貝殻条痕系の土器群。

A－1類　施文具に幅広のヘラ状工具を用いて施文している土器群である。口唇部を凹圧気味のナデを施している。胴部から口縁部へ真っすぐか、外反気味に延びる器形である。文様体は三角文や渦巻き文が多く見られる。（1～30，97，116）口唇部に1～4個の凹点文を施すもの（1，12，14）や凹線文中に6～7個の円形の凹点文を施すもの（1，97）も見られる。

A－2類　施文具にヘラ状工具を用いて施文している土器群である。頸部で一旦器形が締ま



第6図　遺　構　実　測　図

り口縁部が開く器形を呈する。（31～64，92～96，98～105,119）

A－3類　施文具に細身のヘラ状工具を用いて施文する土器群である。いわゆる沈線文からなる文様体で平行する2本の沈線のものも見られる。（65～70,77～91,111～115）

A－4類　口縁部が大きくラッパ状に開く土器群。（106～110）

A－5類　4類の土器群で凹線文や沈線文の文様体内に連続の竹管文を施す土器群。（71,73,76）

A－6類　口唇部にヘラ状工具による幅広の連続刺突文が施されている土器群。（202,205～229）施文の状態では波状口縁にもなる。

A－7類　口唇部に細身の刻目状の連続刺突文が施されている土器群。（230～238）6類・7類とも文様体は口縁部周辺に限られる。

A－8類　口唇部に貝殻腹縁による連続刺突文を施した凹線文土器群。（262～268，270～279）

A－9類　8類の土器群のうち山形口縁の波頂部に2本の縦の突帯を付している。（269）

B類　口縁部にヘラ状工具による連続列点文と胴部上位に凹線文を施す土器群。

B－1類　口縁部の連続列点文が2段巡る土器群。口唇部にヘラ状工具による連続刺突文が見られる。（121～125）

B－2類　口縁部が連続列点文が2段巡る土器群。口唇部の刺突文は見られない。（127，128，130～ 133）

B－3類　口縁部が連続列点文が2段巡る土器群。口唇部に貝殻腹縁による連続刺突文が見られる。（129）

B－4類　4類の土器のうち2本の凹線文の間にも貝殻腹縁による連続刺突文を施す土器。（194）

B－5類　口縁部の連続列点文が1段の土器群。太めの凹圧文を縦に施している。（134～140，143，144）

B－6類　口縁部の連続列点文が1段の土器群。細身の列点文を縦方向や斜め方向に施している。波状や三日月状の列点文も見られる。（141,142,145～181）

B－7類　6類の土器群のうち凹線文内に竹管文を施している土器群。（126）

B－8類　5類の土器群のうち口唇部に連続刺突文を施す土器群。（182～192）

B－9類　6類の土器群のうち口唇部に連続刺突文を施す土器群。（193，195～199,201）

B－10類　凹線で区画された内部にヘラ工具による連続列点文を2段に施す。（200）

B－11類　口唇部に貝殻腹縁による連続刺突文、口縁部にヘラ状工具による連続列点文、胴部に凹線文を施す。（239～243，258～261）

B－12類　11類の土器群のうち凹線文で区画された内部に貝殻腹縁による連続刺突文を施す

土器。（244～246）

B－13類　11類の土器群のうち山形口縁を呈する土器。（247～257）

C類　口縁部に貝殻腹縁による連続列点文を施した凹線文土器群。

C－1類　口唇部にヘラ状工具による連続刺突文を施す土器。（280，334～336）

C－2類　口唇部に貝殻腹縁による連続刺突文を施した土器。（282～289）

C－3類　2類の土器群のうち山形口縁の波頂部に縦方向に刺突文を施した土器で凹線文の施文体の中に凹点文が見られる。（333）

C－4類　口唇部に刺突文のない土器。口縁部の列点文には細長、波状のものが見られる。（290～332）

C－5類　平行する2本の沈線で施文する土器。（337，338，340）

C－6類　凹線文で区画された内部に貝殻腹縁による連続刺突文が見られる土器。（339）

D類　凹線文・沈線文で区画された内部に貝殻腹縁による連続列点文を施す土器群。

D－1類　口唇部に貝殻腹縁による連続刺突文を施す土器。（355～ 357，367～370）

D－2類　口唇部に特に施文なしの土器。（341～354）

D－3類　文様体が直線的な土器。（371～377）

D－4類　文様体が曲線（渦巻状）的な土器（357～366）

E類　貝殻条痕系の土器群のうち凹線文・沈線文の施されていない土器群。

E－1類　口唇部にヘラ状工具による連続刺突文を施す土器で、口縁部に貝殻腹縁による連続列点文が見られる。（281）

E－2類　口唇部にヘラ状工具による連続刺突文を施す土器。（378～380）

E－3類　口唇部に貝殻腹縁による連続刺突文を施す土器。（381，382）

E－4類　無文の土器。（383～410）

F類　口縁部内面施文の土器。

F－1類　ヘラ状工具による連続列点文を施す土器。（427，428）

F－2類　口唇部に貝殻腹縁の連続刺突文を施し、さらにヘラ状工具による連続列点文と2段の連続刺突文を施した土器。（430）

F－3類　凹線2本の間に貝殻腹縁の連続刺突文を施し、さらに凹線の上下にヘラ状工具による連続刺突文を施す土器。（429）

F－4類　貝殻腹縁による連続列点文を施す土器。（431，432）

F－5類　口唇部に凹線を巡らせ貝殻腹縁による連続刺突文を施した土器。（434）

G類　口縁部が肥厚し断面三角形を呈する土器。

G－1類　やや肥厚した上向きの口縁部に凹線や貝殻刺突文、列点文を施した土器。（433，435～ 448，451）

G－２類　山形口縁の波頂部に縦方向の凹線を４～５本施した土器。（449，450，452）

H類　組織痕の見られる土器。表面に約６㎜大の網目で施文している。内面、外面とも磨かれている。（453）

Ｉ類　装飾土器。

Ｉ－１類　口唇端部に貝殻腹縁による連続刺突文を施す土器群、（453～458）注口状の装飾部（454～456）、連続刺突文を施した２本の装飾突帯をもつ口縁部（447）などが見られる。

Ｉ－２類　波状口縁の波頂部に装飾を施した土器群。（459～466）縦の貼付突帯の突出部に刺突文を施している。他の施文では凹線文、竹管による刺突文（466）が見られる。ブリッジ状の突帯も見られる。

Ｊ類　磨研土器で外反する口縁部を持つ土器。（425）

K類　口縁部から胴部にかけて断面三角形の小突帯を三角状に設け内部を沈線で施文する土器。（426）

Ｌ類　無文の粗製土器。

Ｌ－１類　口唇部にヘラ状工具による列点文を施す土器。（411，412，414）

Ｌ－２類　無文の粗製土器。（413，415～424）

M類　口縁部から胴部にかけて貝殻による連続刺突文を「工」字状や円形に施す土器群。（467～473）

N類　短線列文を鋸歯状や綾杉状に施した土器。（474～486）

O類　網代痕のある底部。（120，181，202，204，205，383，488～549，560～576，578～584，587～589，591～593）

Ｐ類　貝殻条痕調整の底部。（549，594）

Q類　ナデ調整の底部。（119，382，399，487，550～559，586，590，595～597）

R類　木ノ葉痕の底部。（577）

2．円盤型土製品

円盤型土製品はａ地区を中心に257点出土した。使用土器は凹線文・沈線文系のＡ類・Ｂ類・Ｃ類・Ｇ類、貝殻条痕系のＪ類、無文系の土器のＰ類のほか、網代底（Ｓ類）を転用したものも見られる。点数としては粗製土器転用のものが多く、約60％を占める。凹線文系の土器転用は約30％で底部転用も３点みられる。大きさは長軸４～５㎝、短軸３～４㎝の円形ないしは楕円形のものが70％を超す。重さは平均10～30ｇである。凹線文系の土器転用のものと無文土器転用のものとの違いは認められなかった。

3. 石器

今回、実測図の掲載ができなかったが、表採品も含めて、石皿（片）4点、磨石8点、石錘13点、石斧（片）3点が出土した。このうち石皿は住居跡内と破片が集石遺構内からの出土である。土器量にくらべると石器の出土量はきわめて少なく、しかも石鏃の出土がなかった点は特徴的である。

第5章　ま と め

土取り工事をきっかけに始まった今回の調査では、〝崩野〟の名が示すとおり遺構や包含層の検出には悩まされた。反面、調査が進につれて縄文土器の出土量には驚くばかりで、結果的には1万点を超える量の縄文土器が出土した。しかし、当初は年度内での試掘調査を念頭において始めた調査であったが、その土器量から年度を越えての全面調査として規模を拡大して継続した。そのため、天候にも左右はされたが、時間的にかなり窮屈な調査となり、土器の出土層位を正確につかめなかった点は縄文土器の検討に少なからず問題の残る調査と言える。

今回の調査で出土した縄文土器のうち、代表的な土器群としては凹線文系の土器群が上げられる。こと土器群はいわゆる「阿高」系の要素が見られる土器群と「岩崎式」の要素を持つ土器群からなる。

「阿高系」に当たる土器群としては、A類のうち幅広の幾何学的な凹線文を施したA－1類やC類のうち太めの凹圧文を口縁部に施したB－5類で、その文様体等に阿高系の系譜がうかがわれる。

また、「岩崎式」に当たる土器群としては、凹線文系の文様体を施すA－2類、口縁部に連続の列（凹）点文を施すB類、貝殻腹縁による連続列点文を施すC類等がある。このうちC－5類の中には指宿系統の文様体に類似するものが見られる。

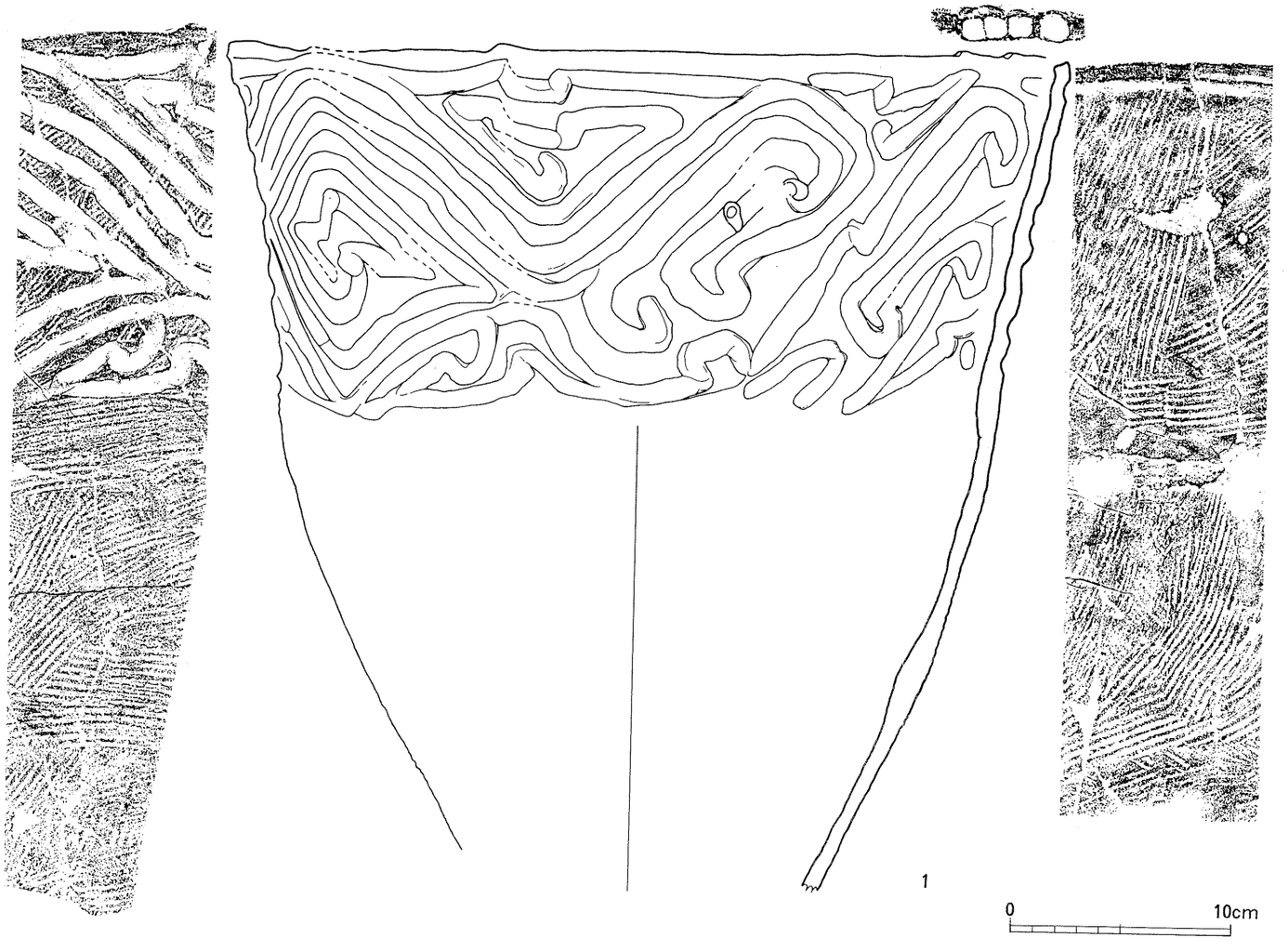
なお、県内で崩野遺跡出土のA類～D類の土器群と関連する遺跡としては、串間市の大平遺跡、都城市の屋敷野遺跡、綾町の尾立遺跡等がある。大平遺跡ではA類、屋敷野遺跡ではA類、B類、尾立遺跡ではB類、C類の土器に類似する土器群がみられる。また、D類の土器は尾立遺跡出土の綾式土器と類似する。

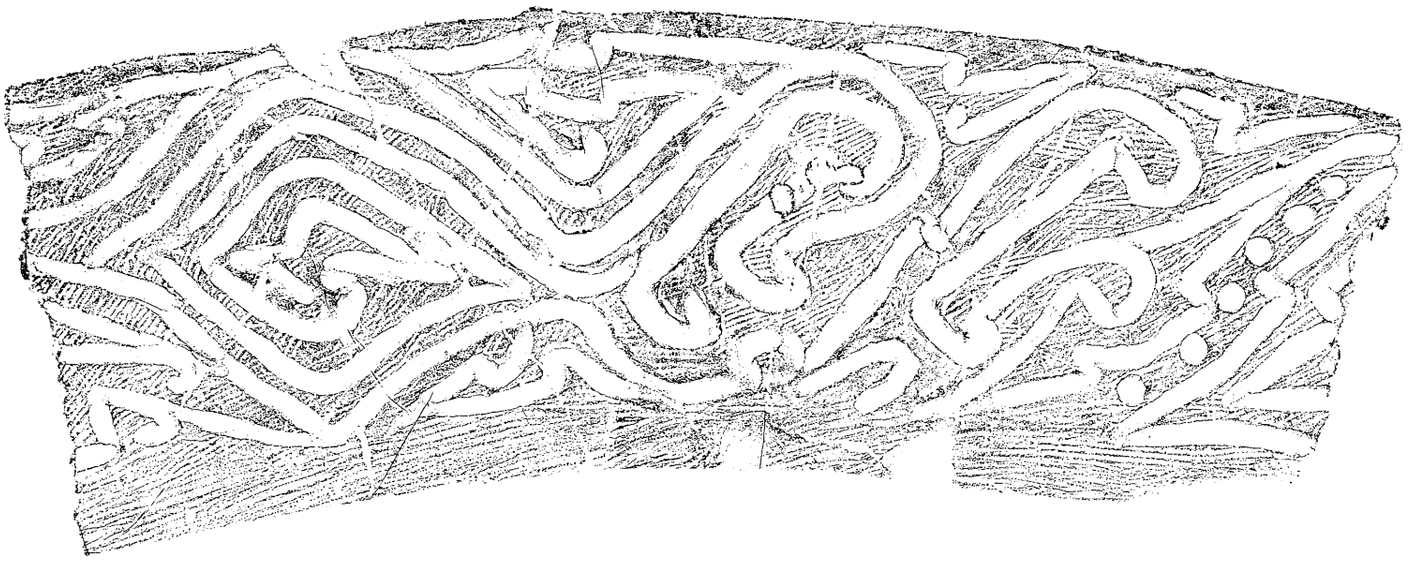
市来系の土器群としてはF類、G類、同時期のものとしてM類、前期の土器群としてN類がそれぞれ上げられる。

本報告では、できるだけ多くの遺物（縄文土器）の集成に重点を置いて作業を進めた。そのため土器考察に十分なスペースを裂けなかった。幸いにも2次調査（平成元年12月調査）の本報告書の刊行を平成2年度末に予定しており、その際、2次調査分も合わせた崩野遺跡出土土器の考察を掲載したい。

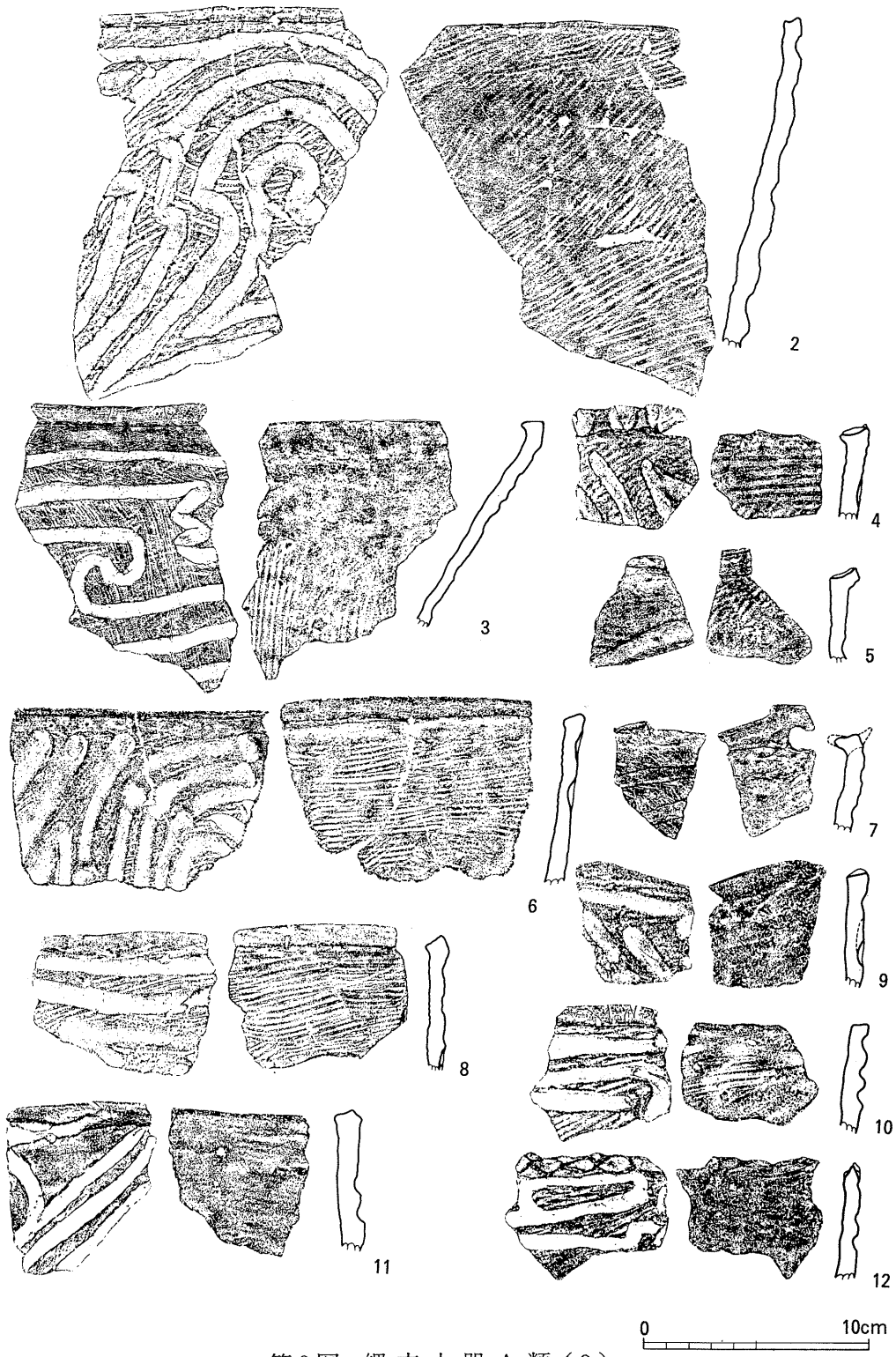
参考文献

1. 前川威洋「九州縄文文化の研究」前川威洋遺稿集刊行会1979
2. 田中良之「中期・阿高式系土器の研究」『古代文談叢』九州古文化研究会1979
3. 田中良之「阿高式土器」『縄文文化の研究』雄山閣1981
4. 末吉町教育委員会「宮之迫遺跡」『末吉町文化財調査報告書２』1981
5. 鹿児島市教育委員会「草野貝塚」『鹿児島市埋蔵文化財発掘調査報告書（９）』1988
6. 松永幸男「土器様式変化の一類型－縄文時代後期の東南九州地方を事例として－」
   『横山浩一先生退官記念論文集Ⅰ』横山浩一先生退官記念事業会1989

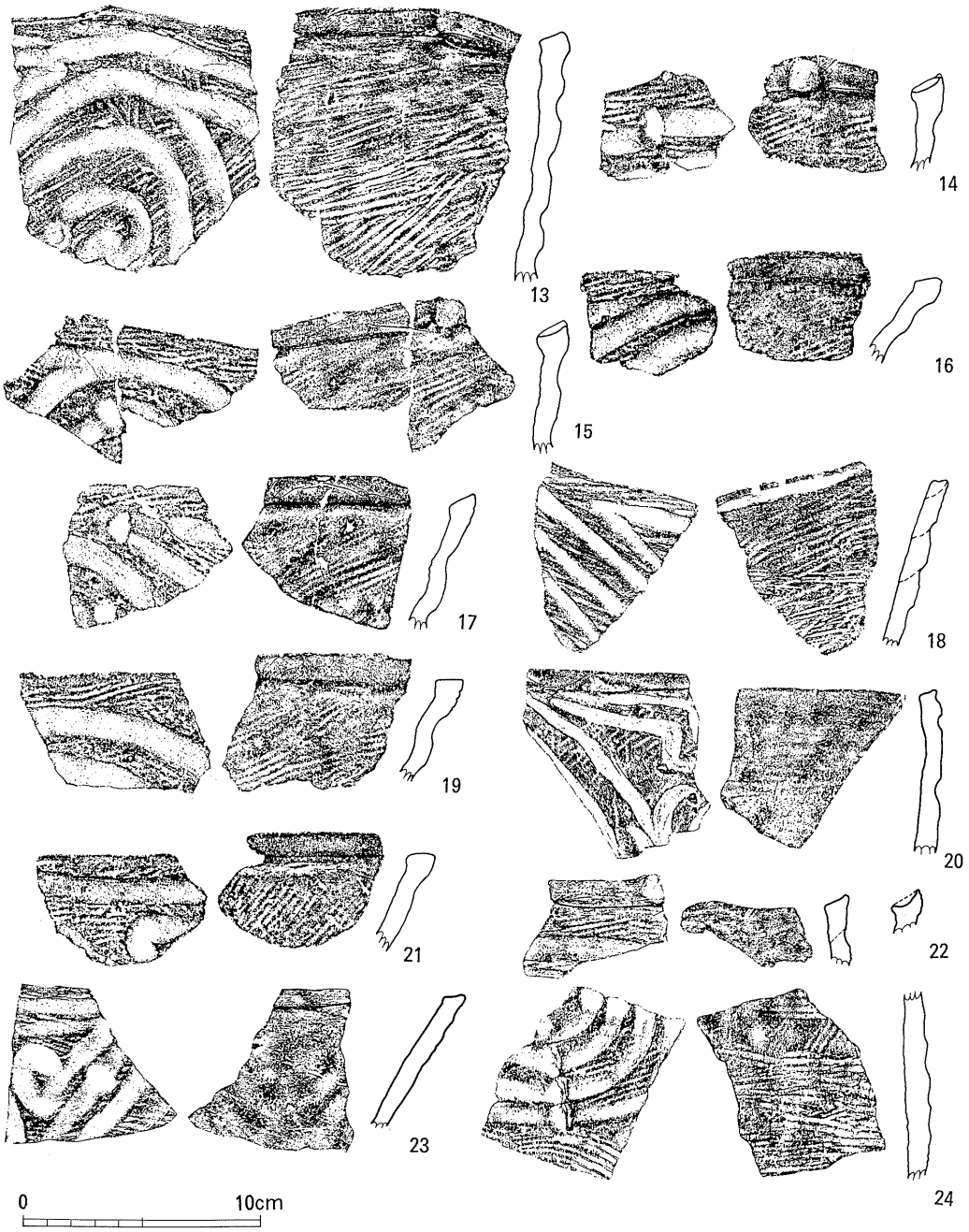




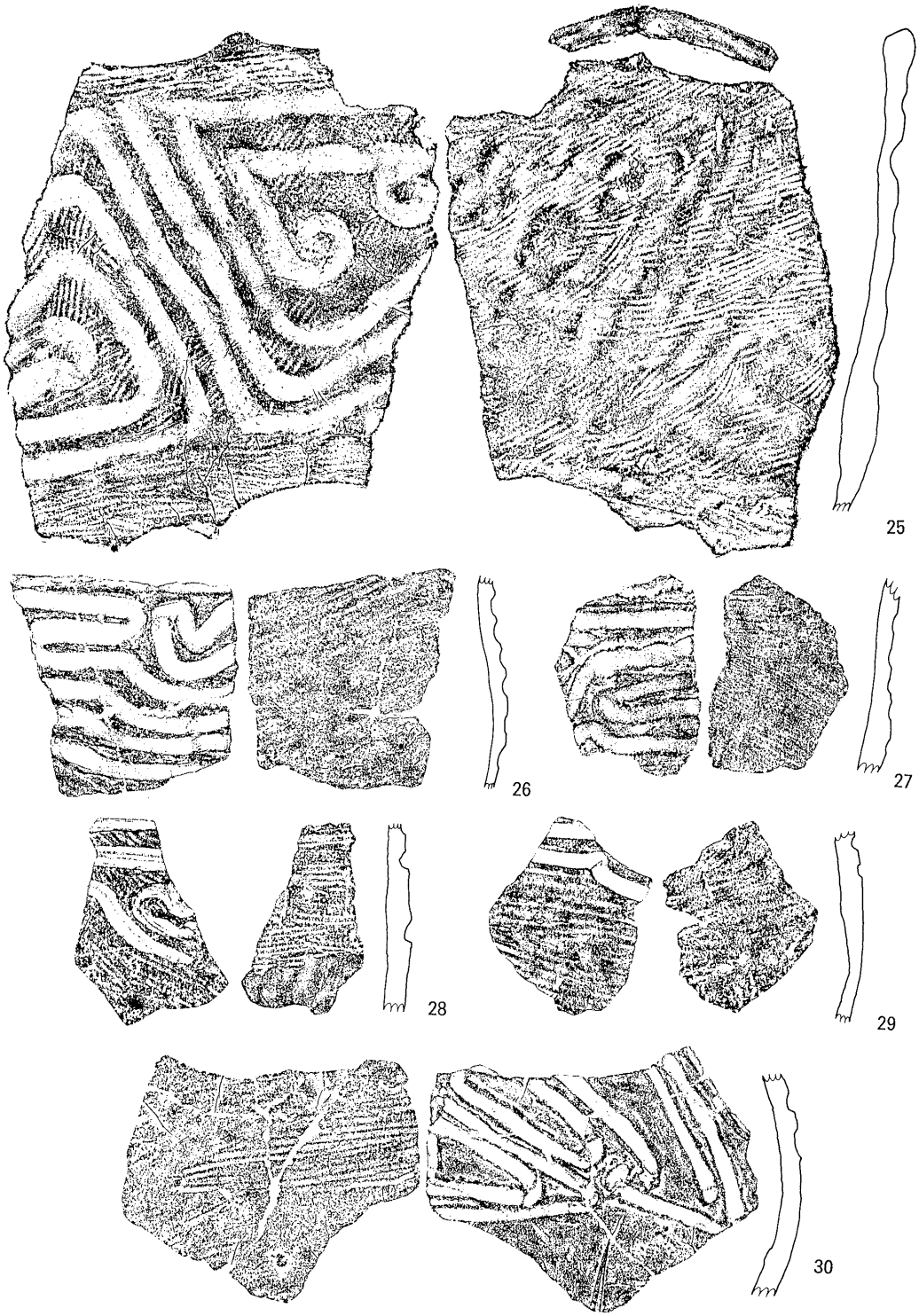
第7図　縄文土器A類（1）



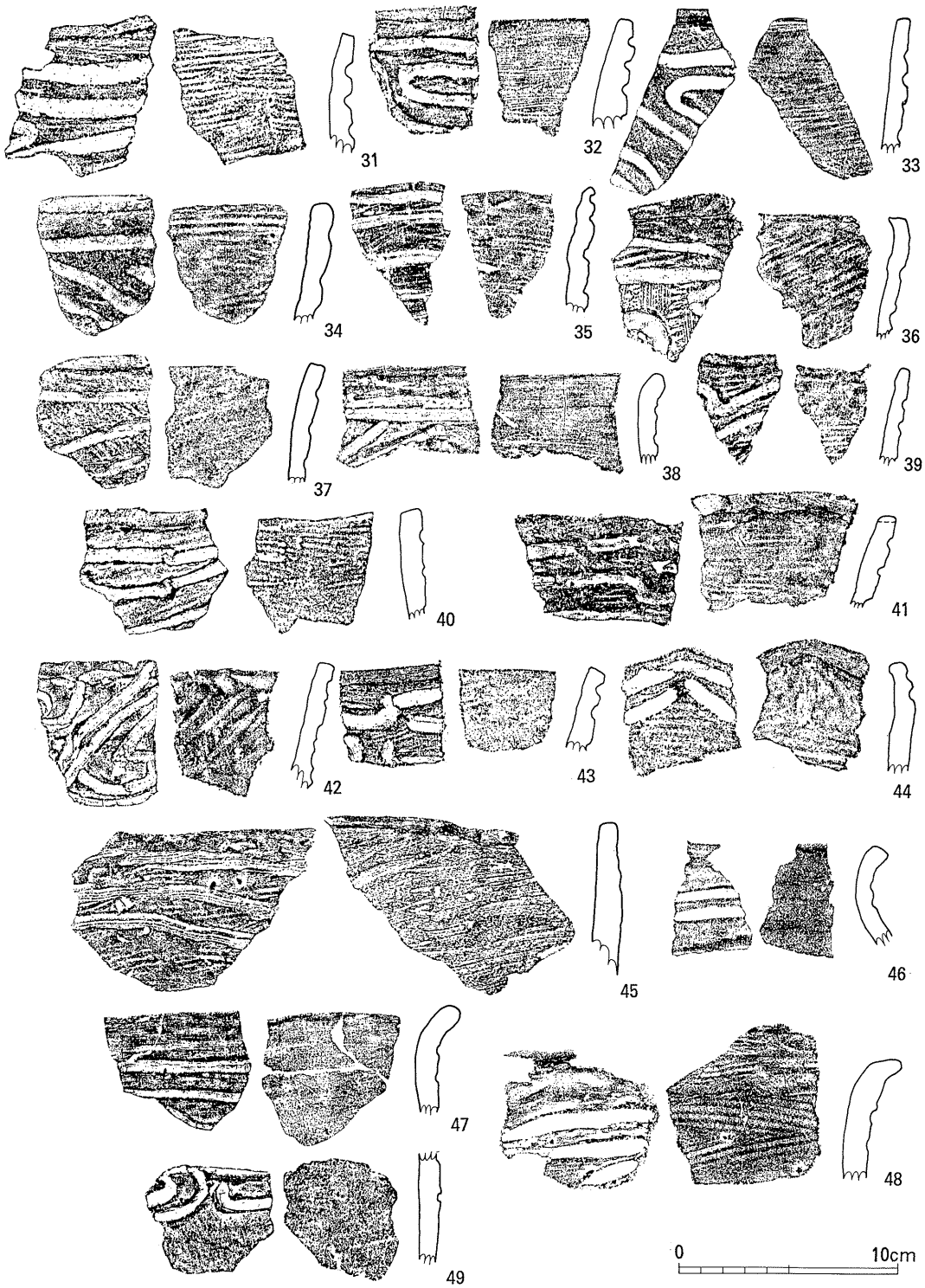
第8図　縄文土器A類（2）



第9図　縄文土器A類（3）

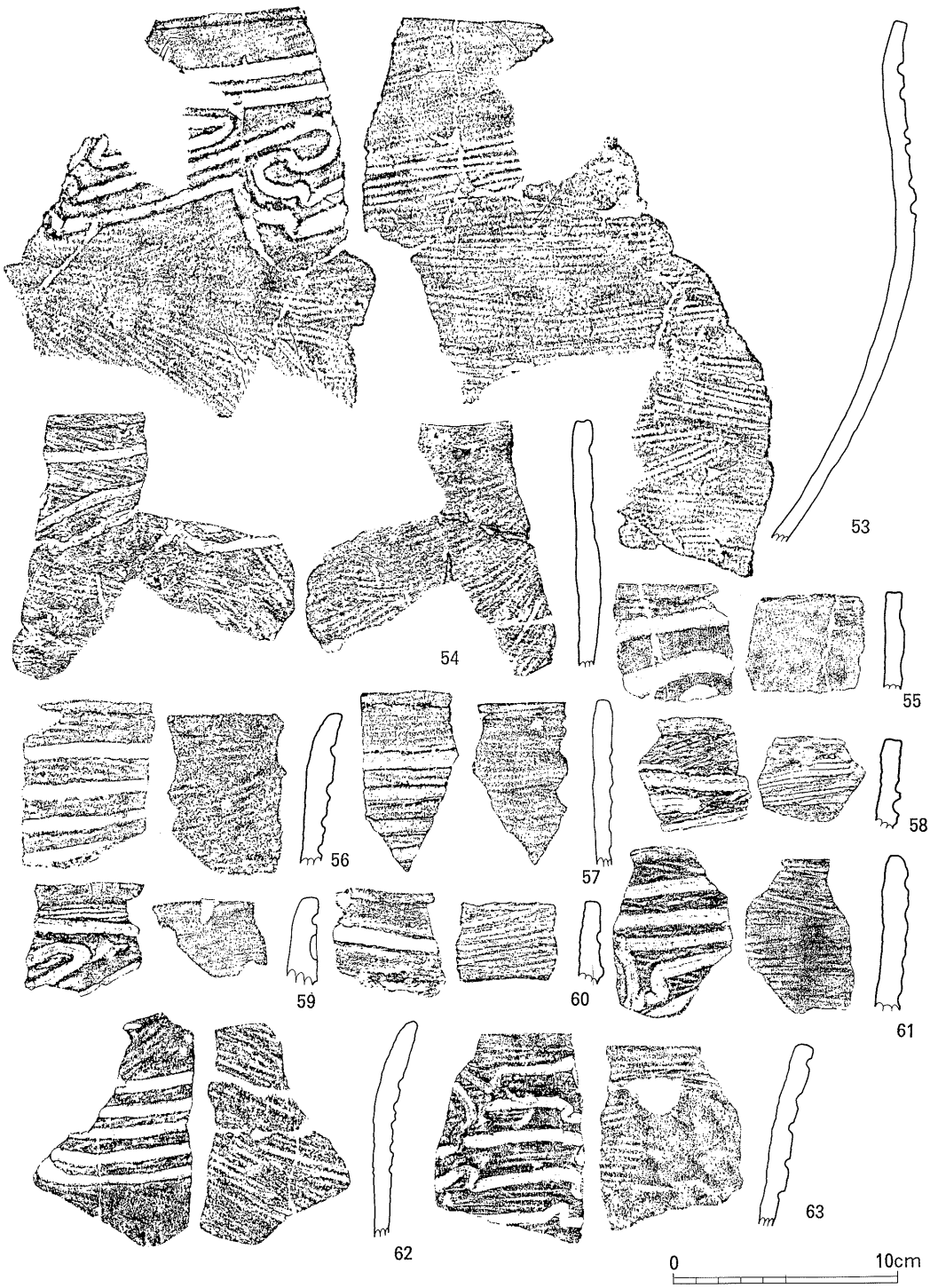


第10図　縄文土器A類（4）　0　10cm

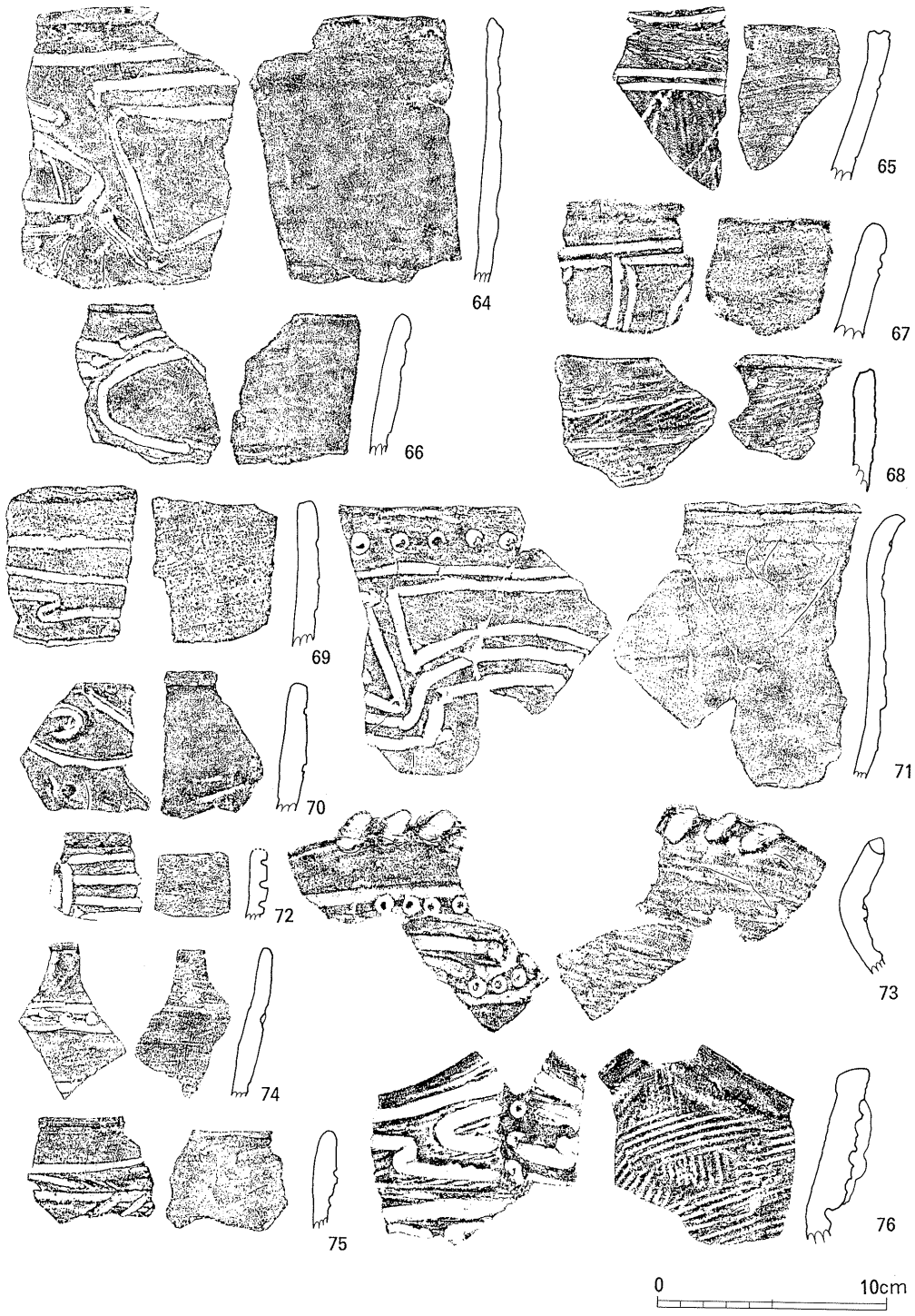


第11図　縄文土器A類（5）

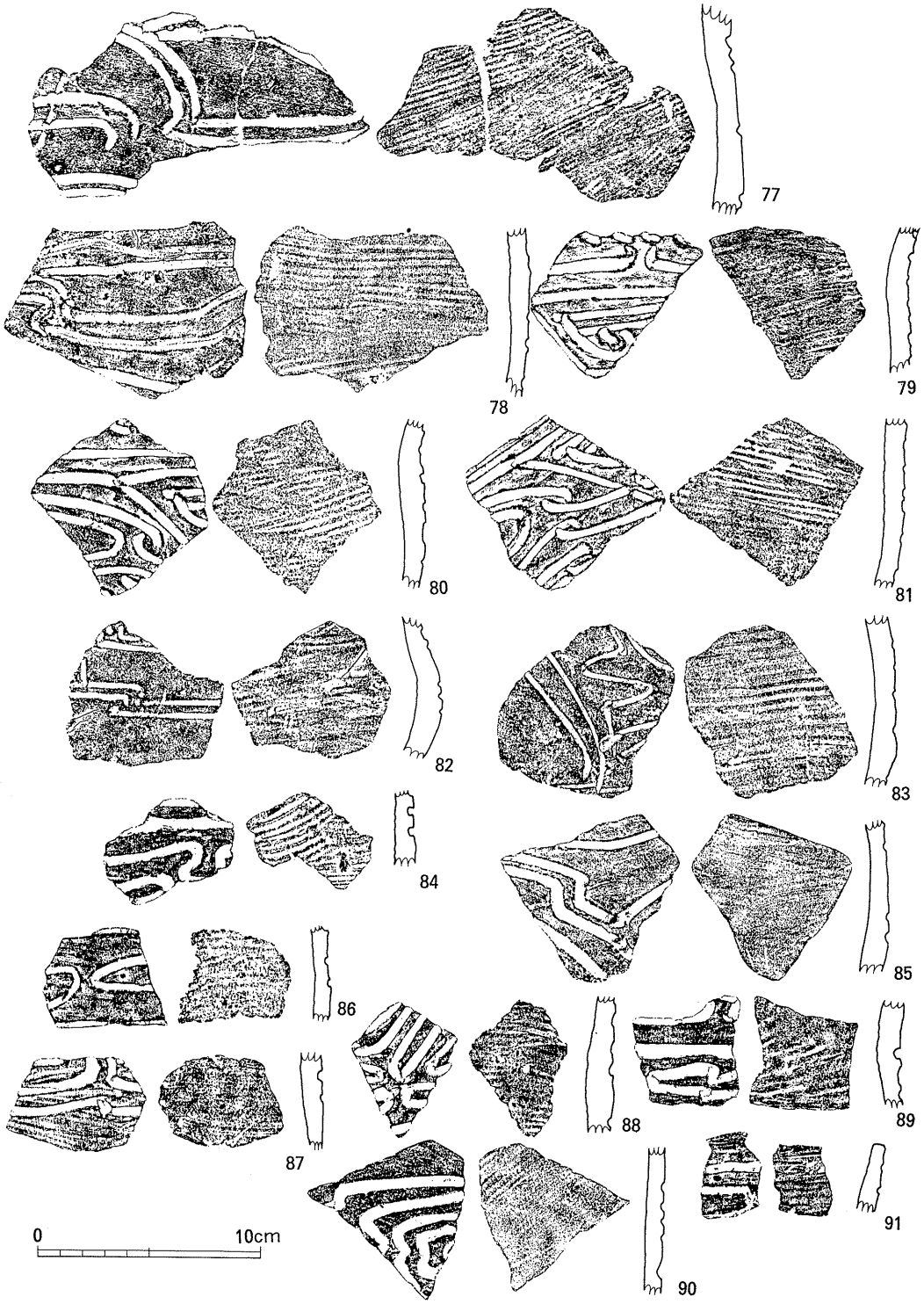
第12図　縄文土器A類（6）



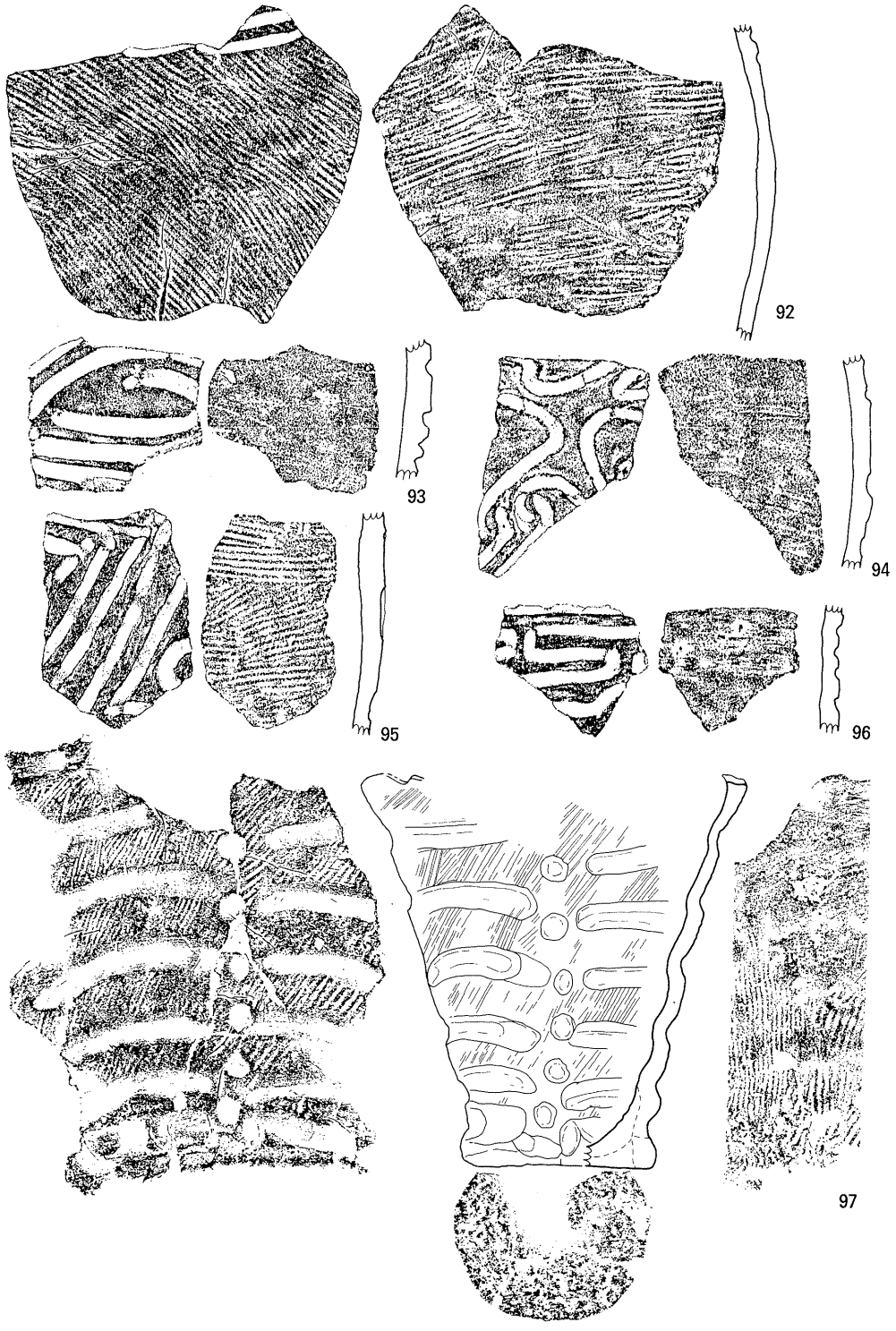
第13図　縄文土器A類（7）



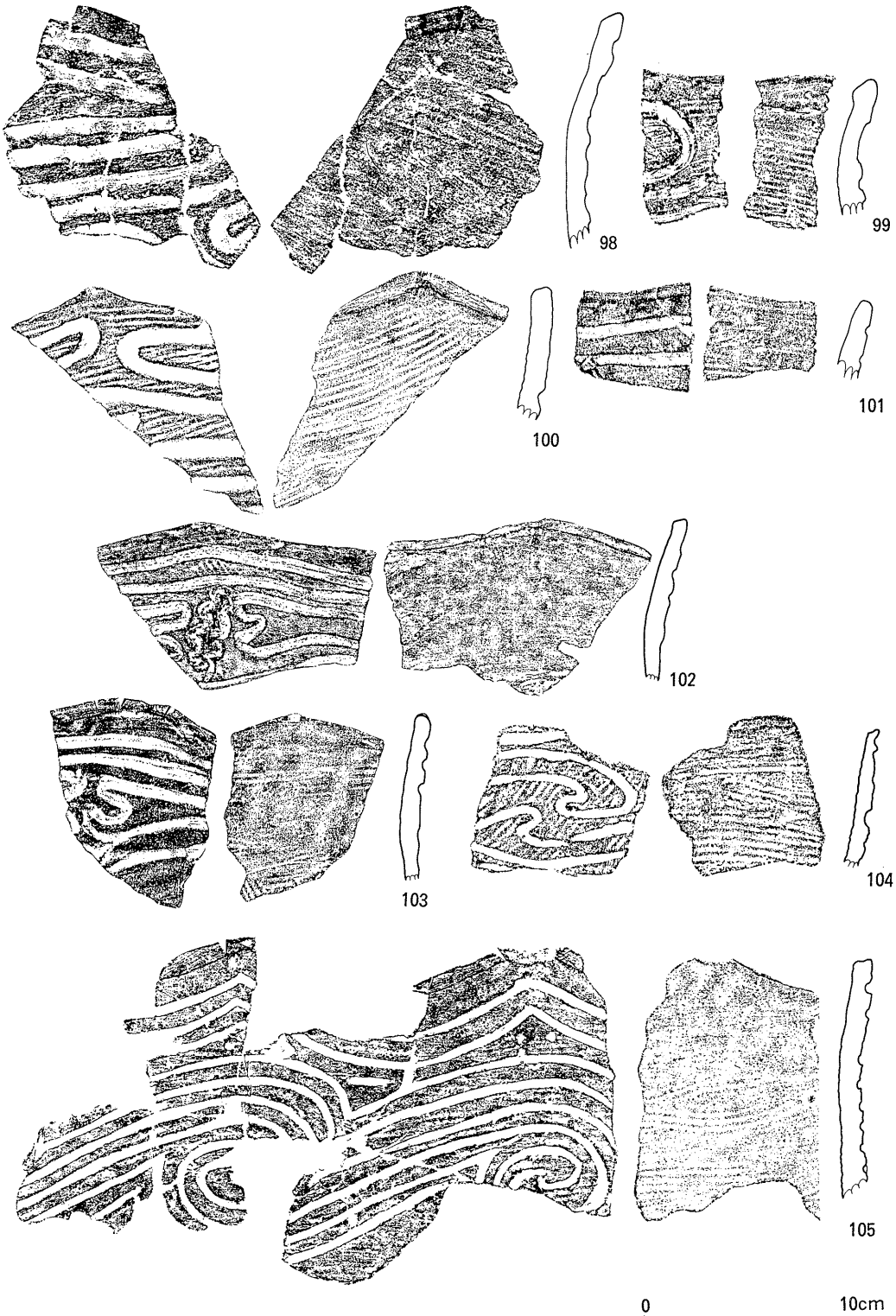
第14図　縄文土器A類（8）



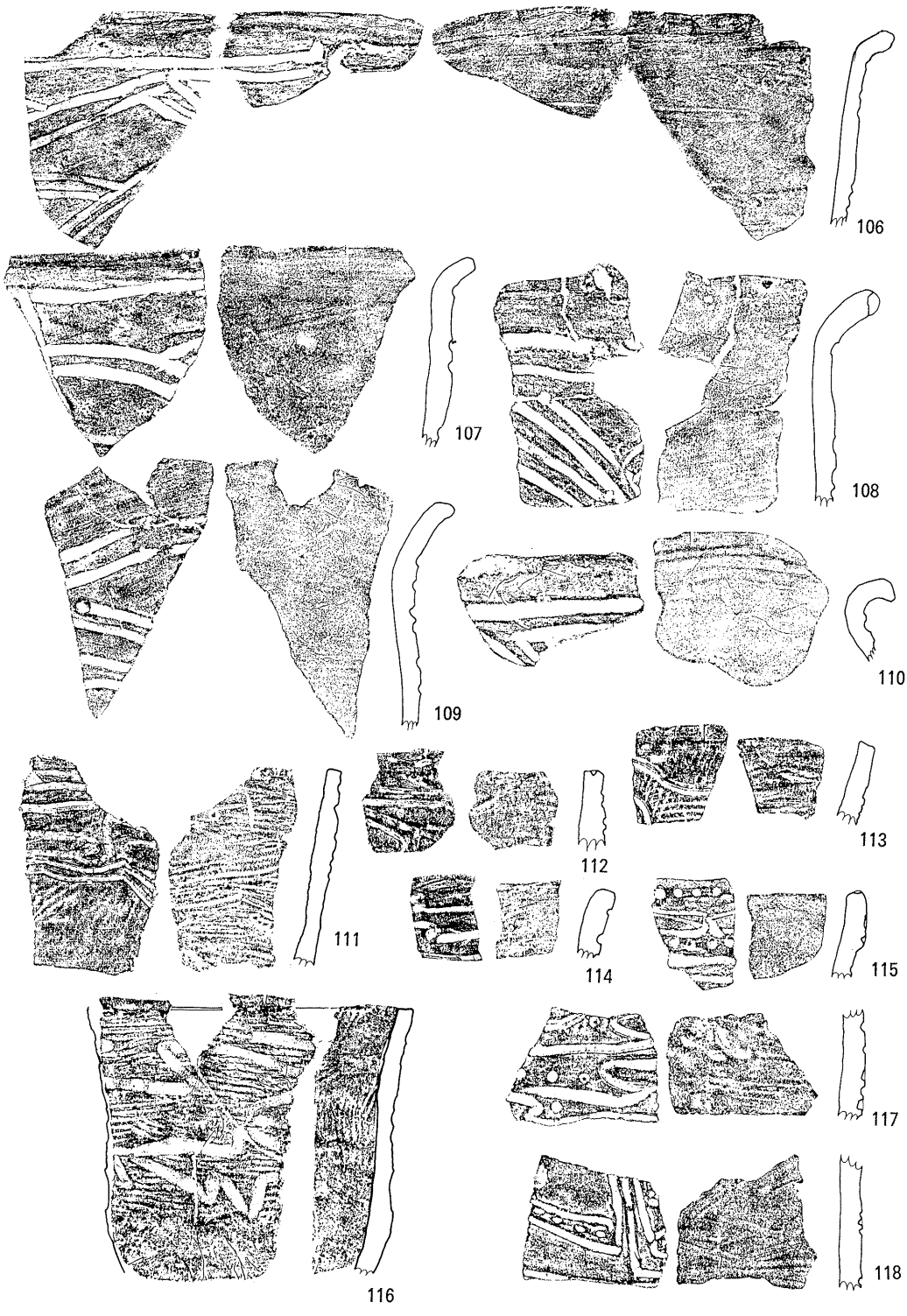
第15図　縄文土器A類（9）



第16図　縄文土器A類(10)

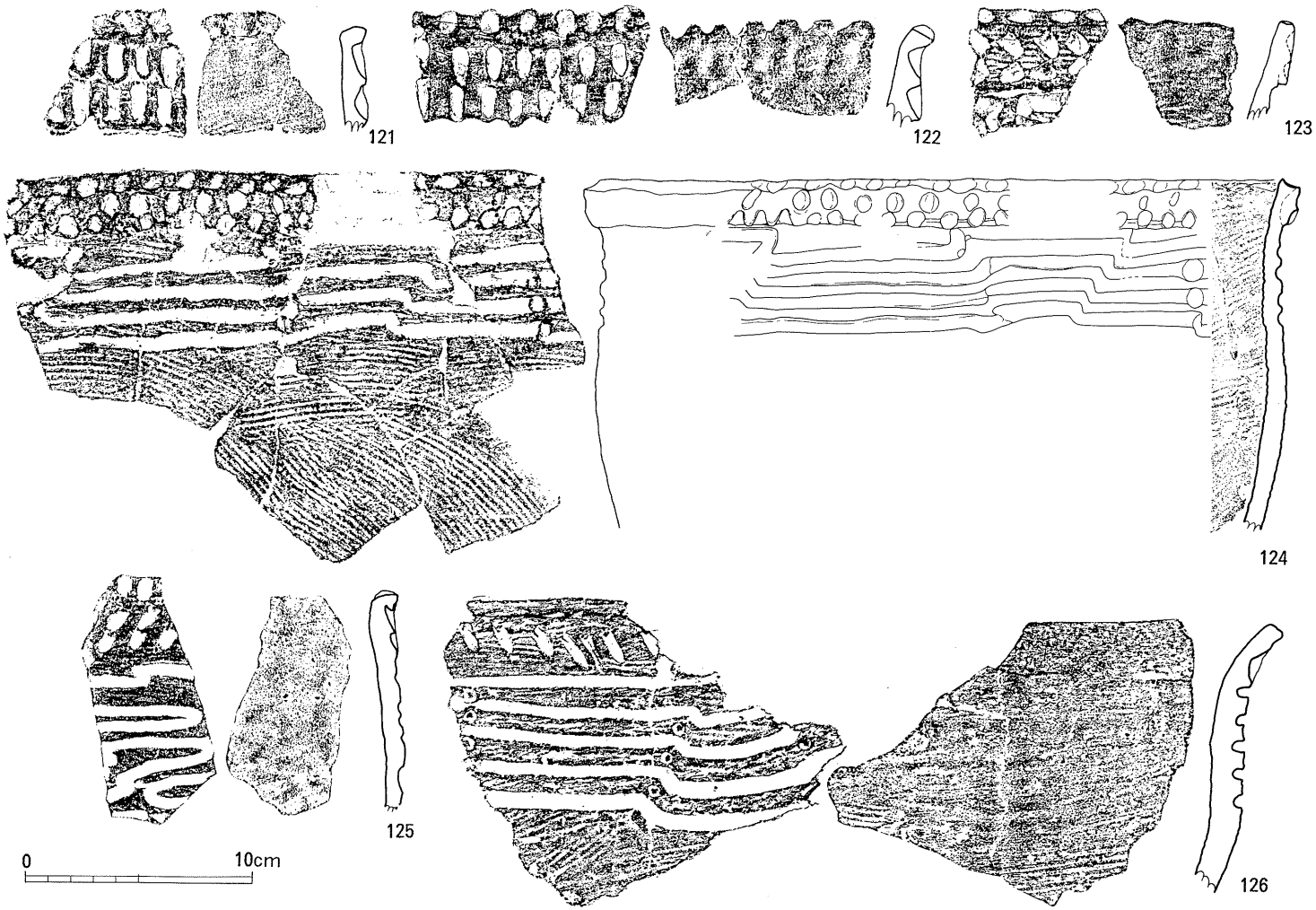


第17図　縄文土器A類(11)

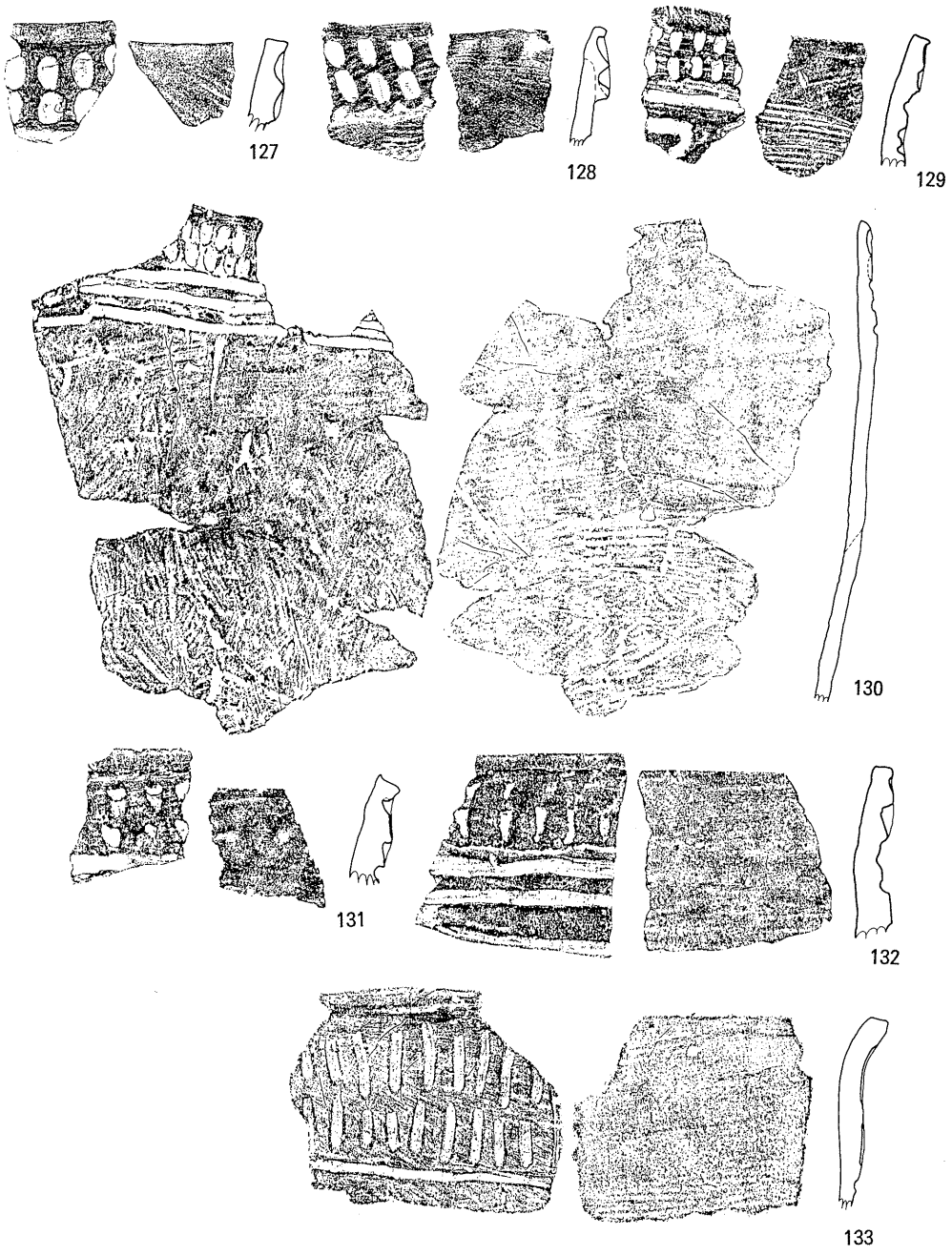


第18図　縄文土器A類(12)

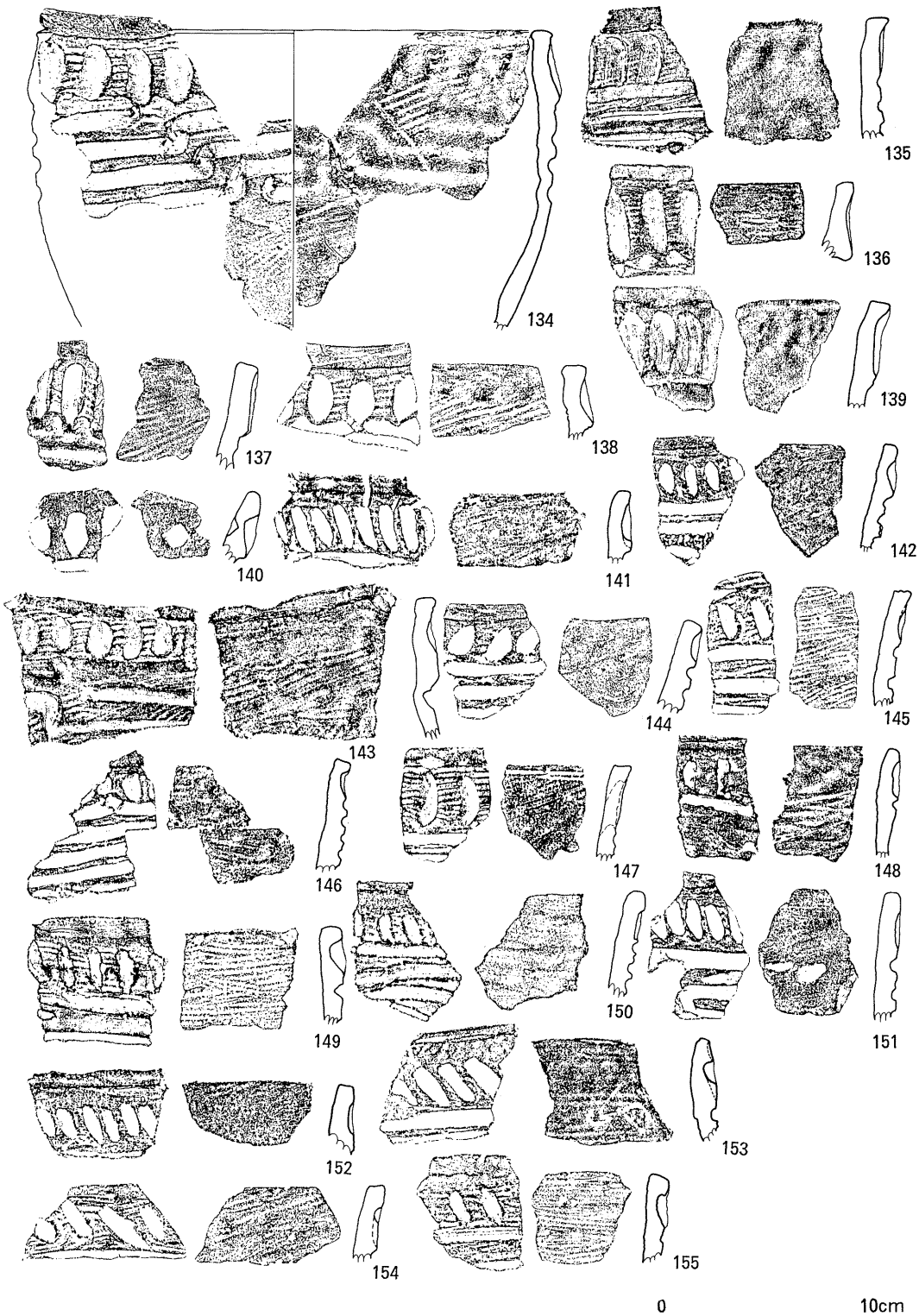
第19図　縄文土器A類(13)



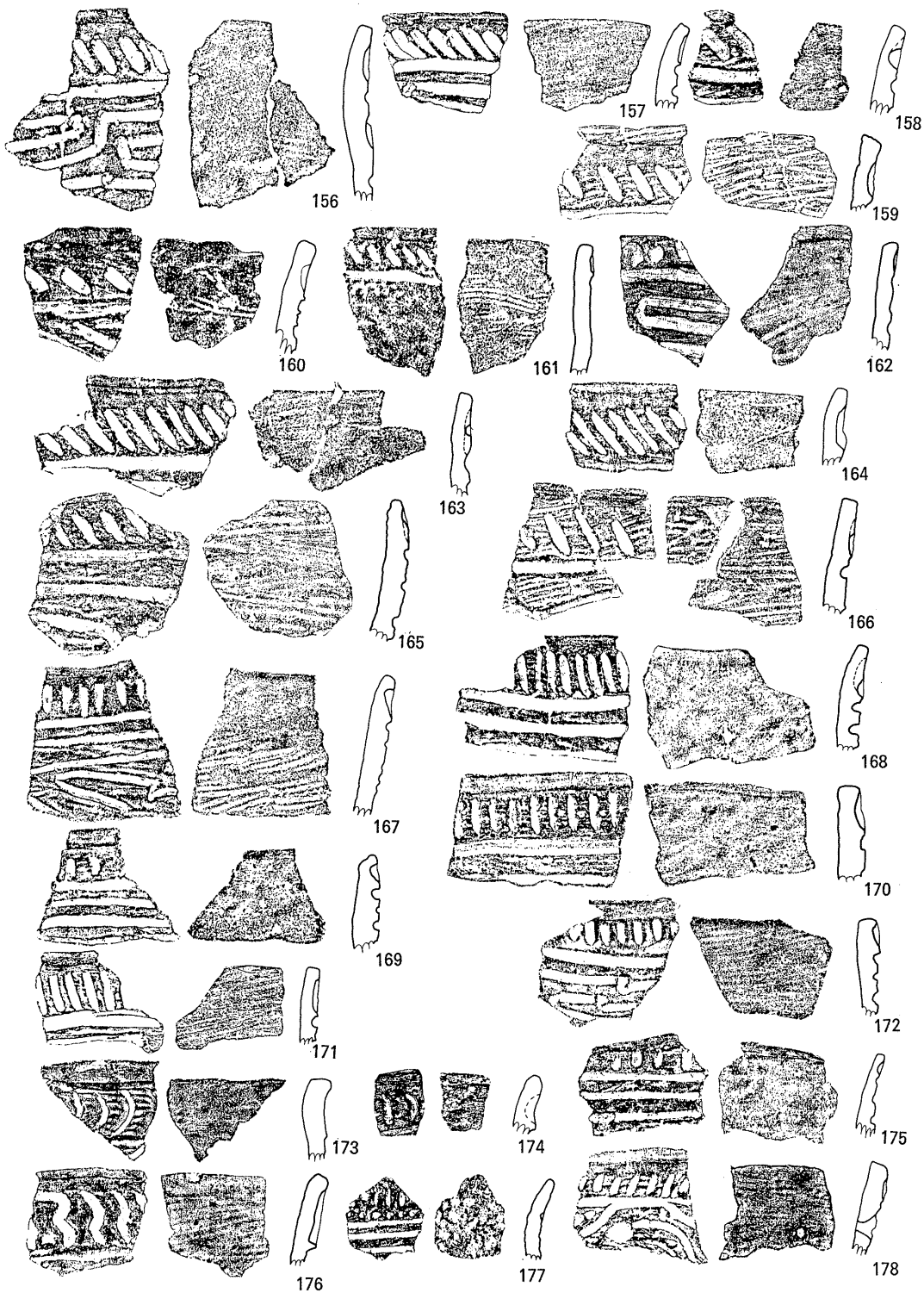
第20図　縄文土器B類（1）



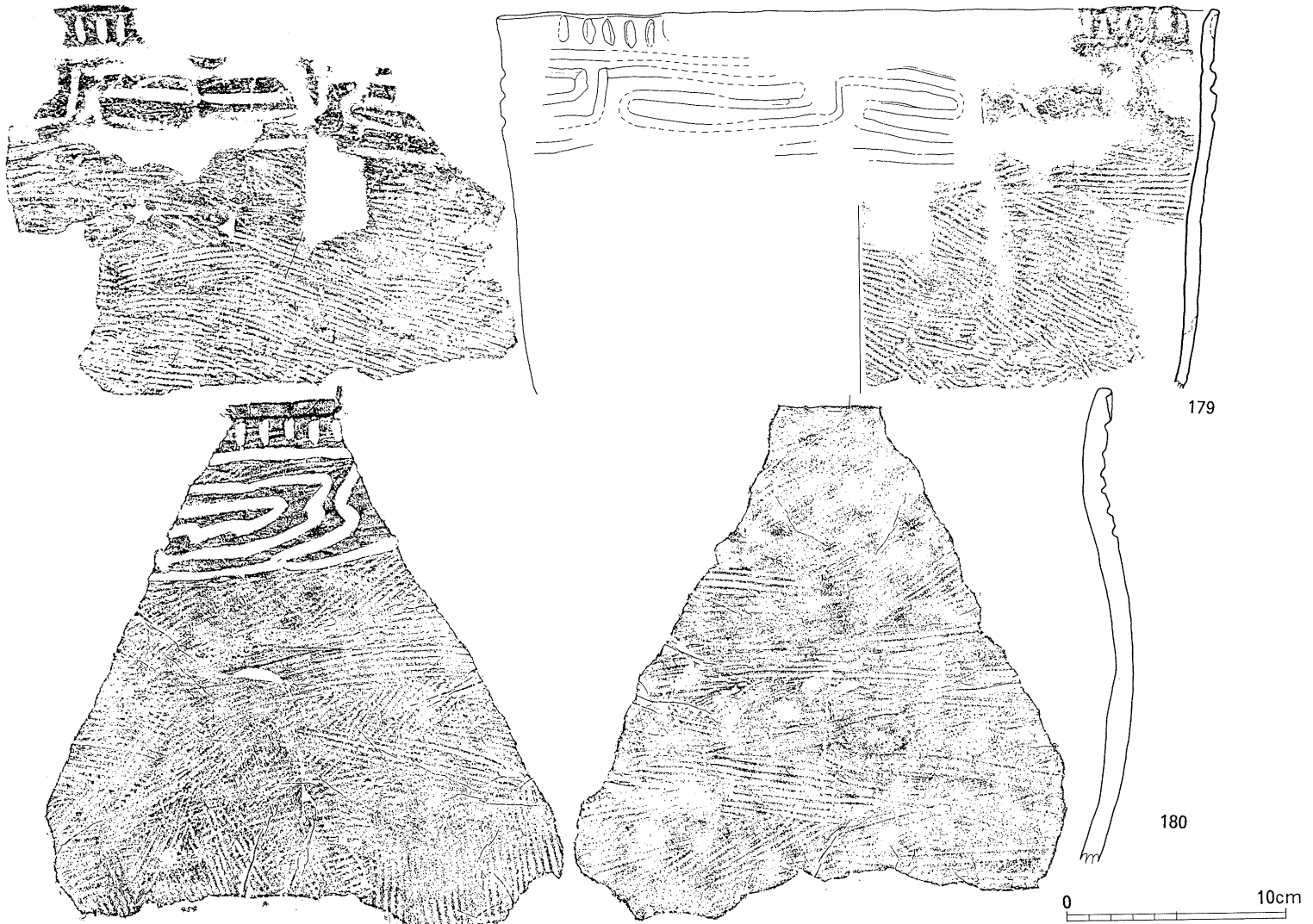
第21図　縄文土器B類（2）



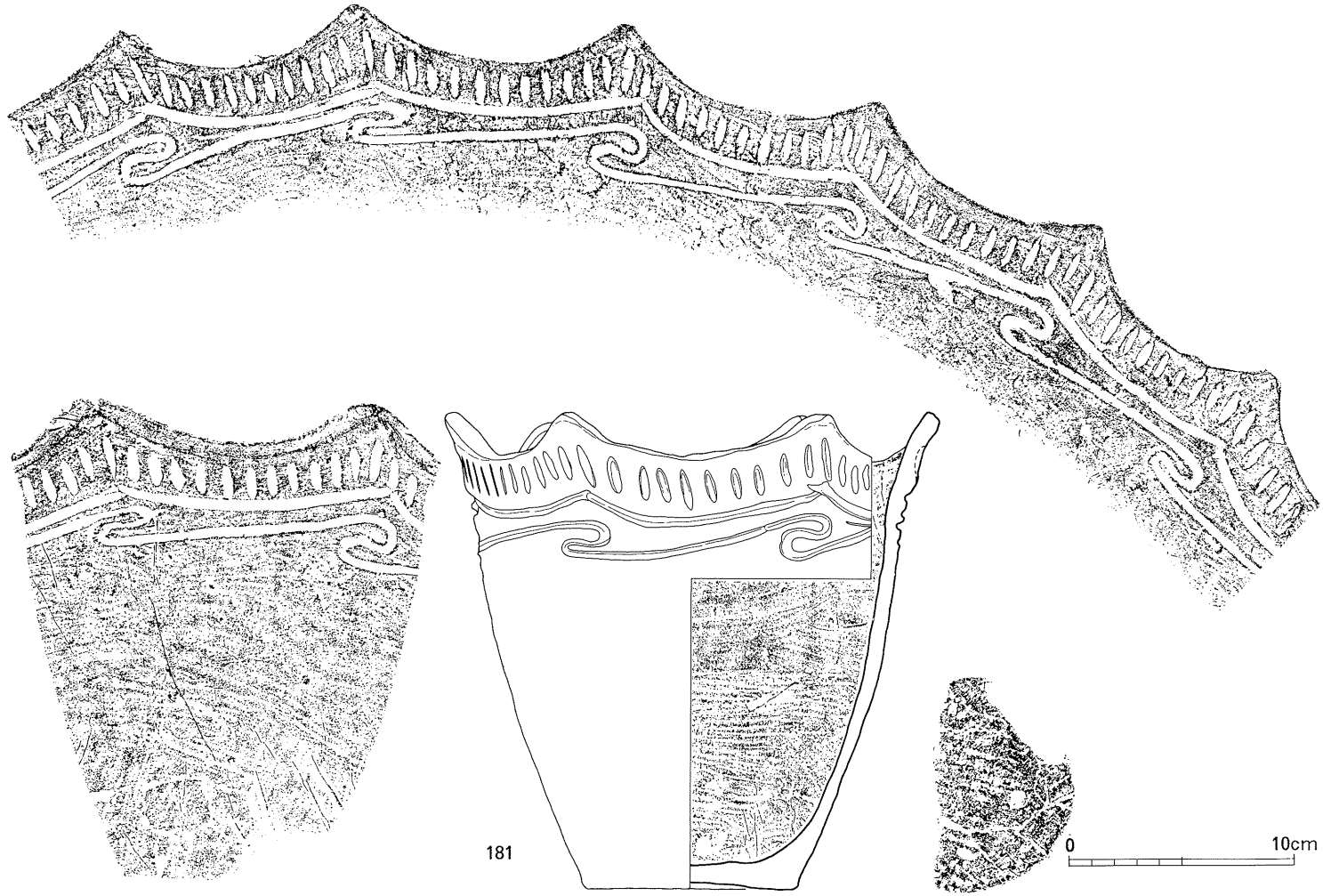
第22図　縄文土器B類（3）



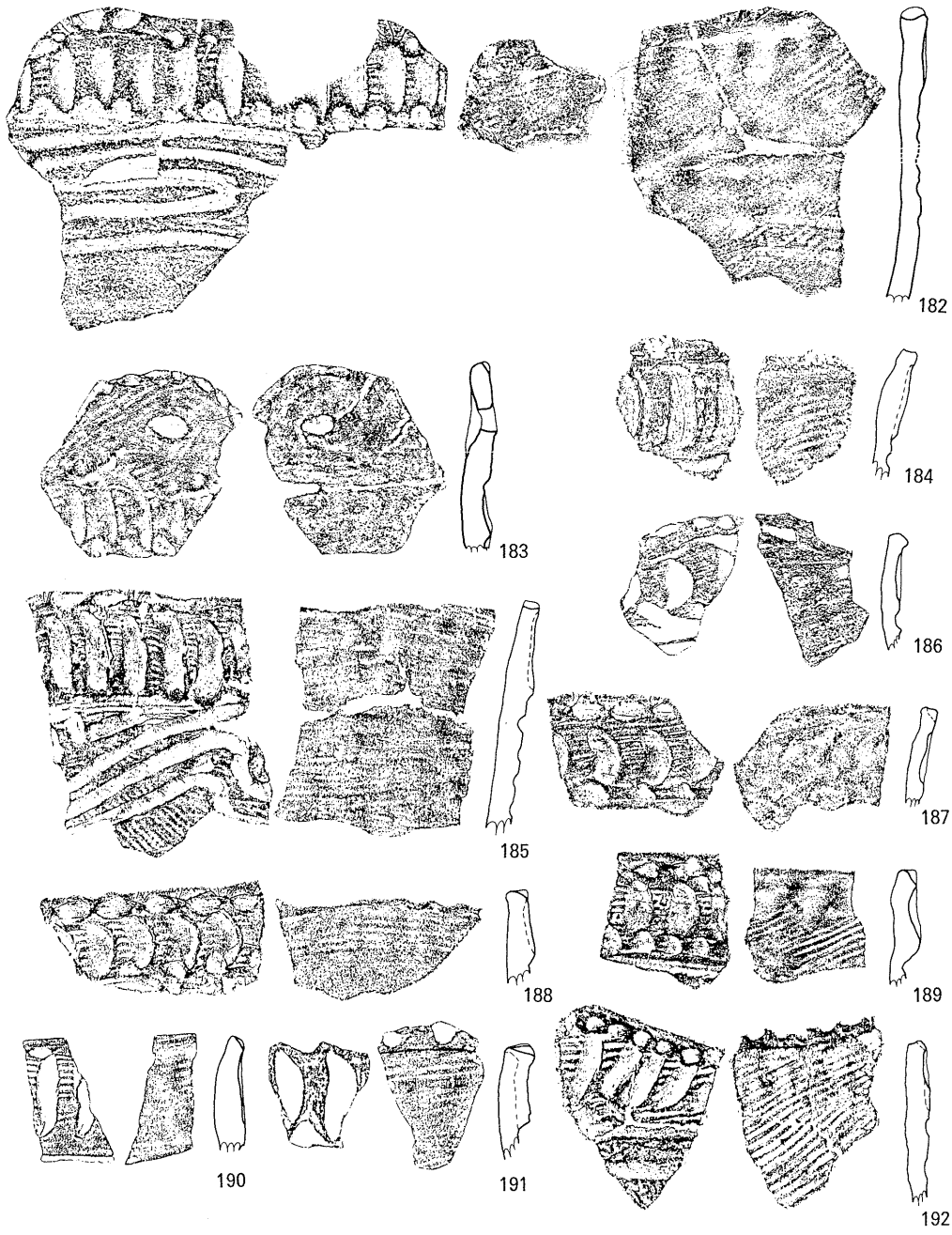
第23図　縄文土器B類（4）



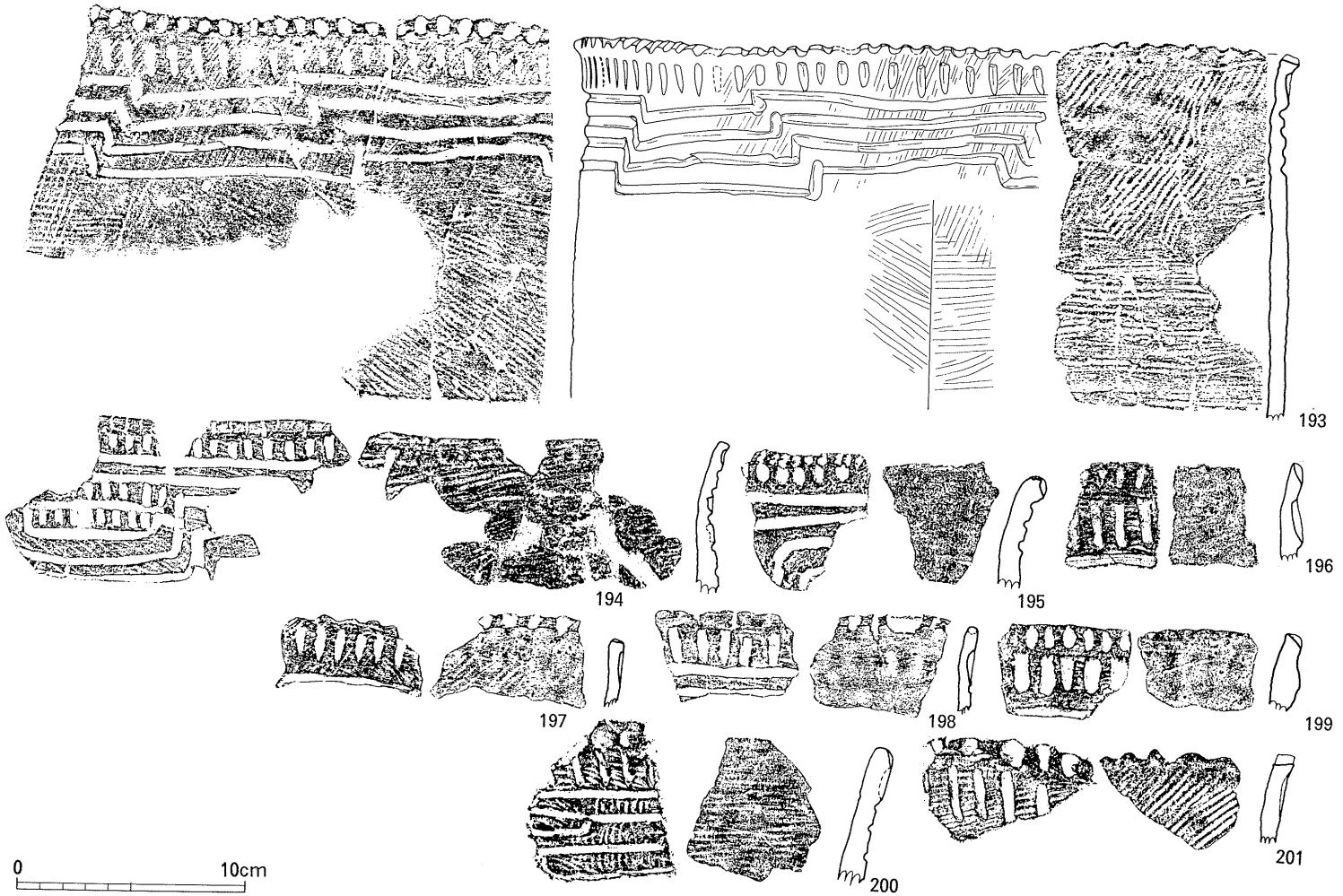
第24図　縄文土器B類（5）



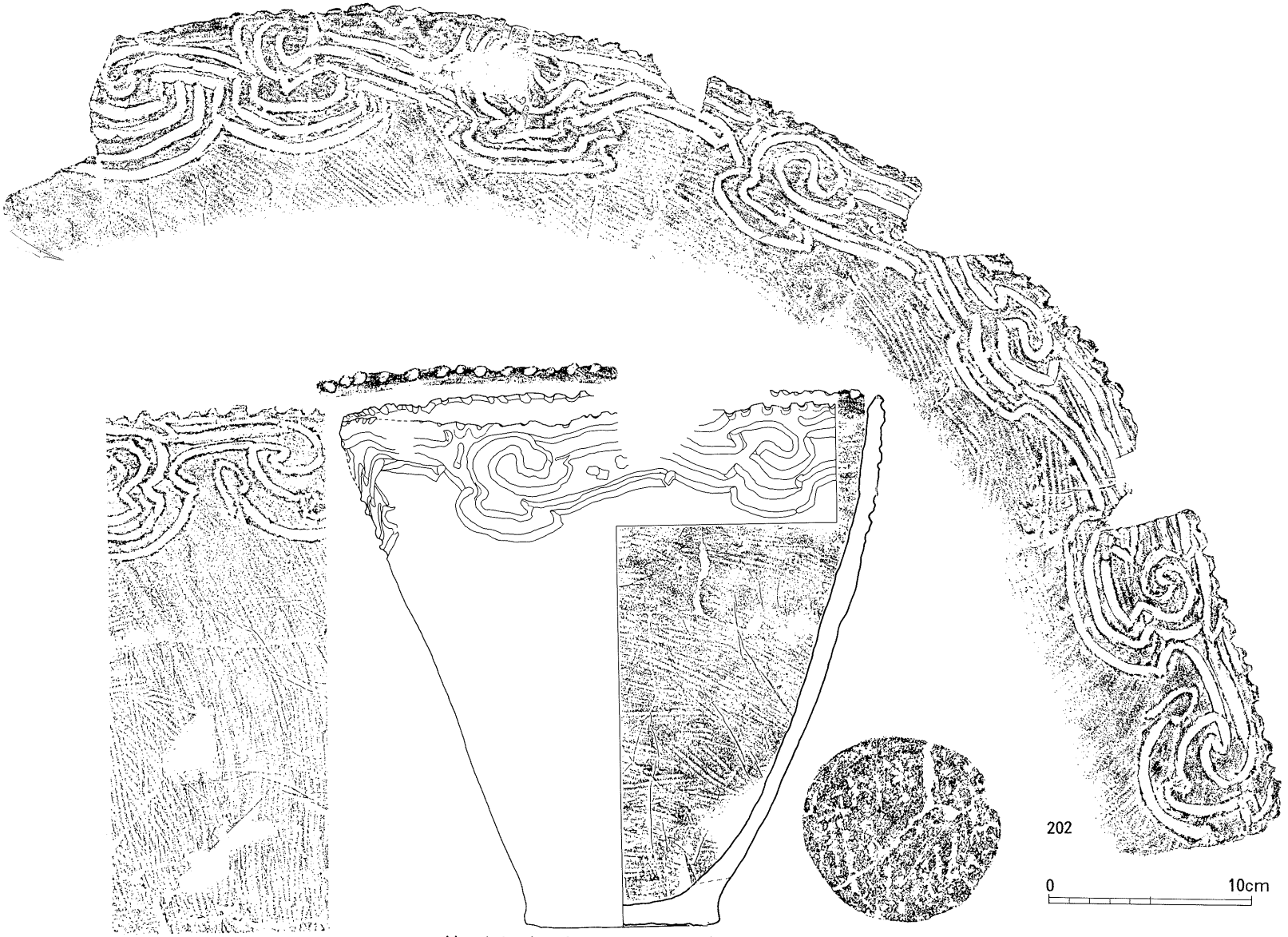
第25図　縄文土器B類（6）



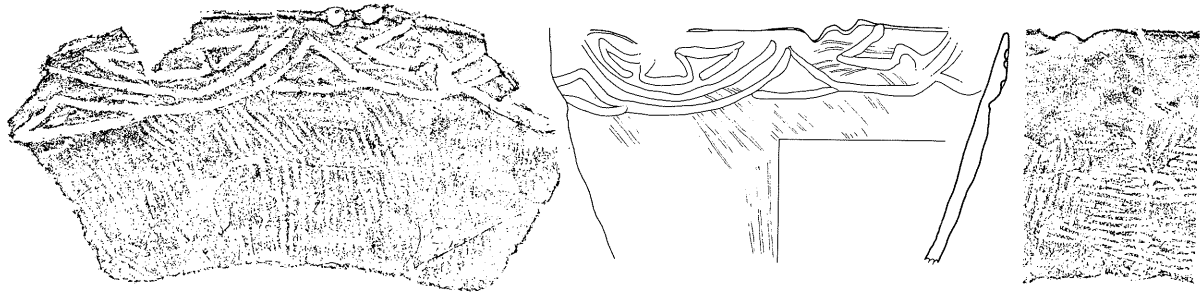
第26図　縄文土器B類（7）



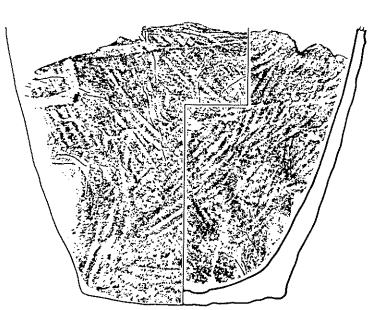
第27図　縄文土器B類（8）



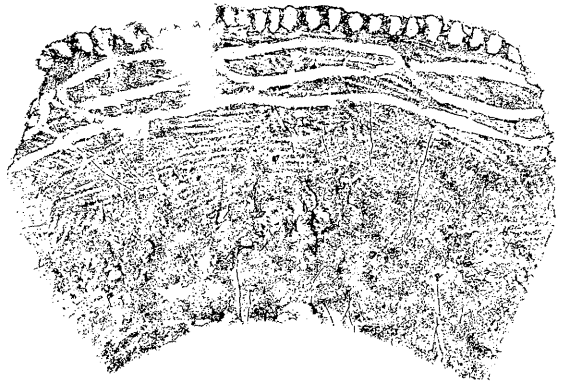
第28図　縄文土器A類(14)

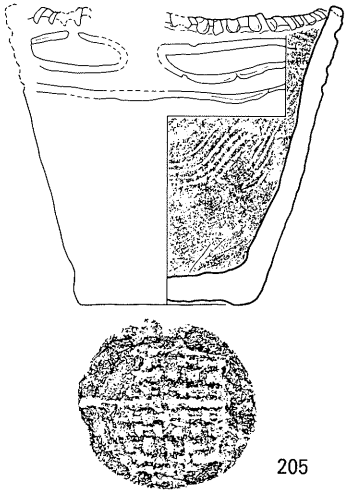


203



204

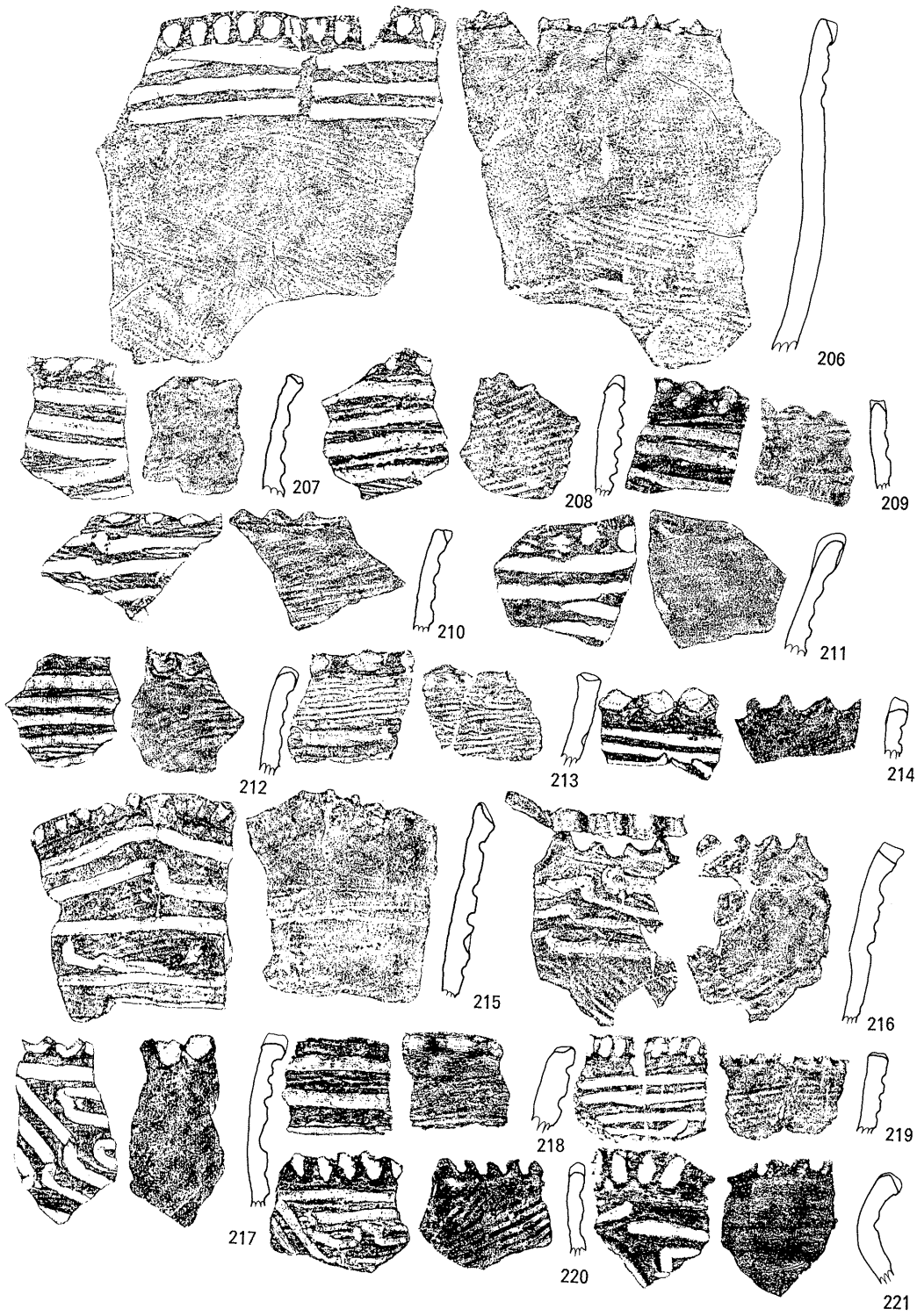




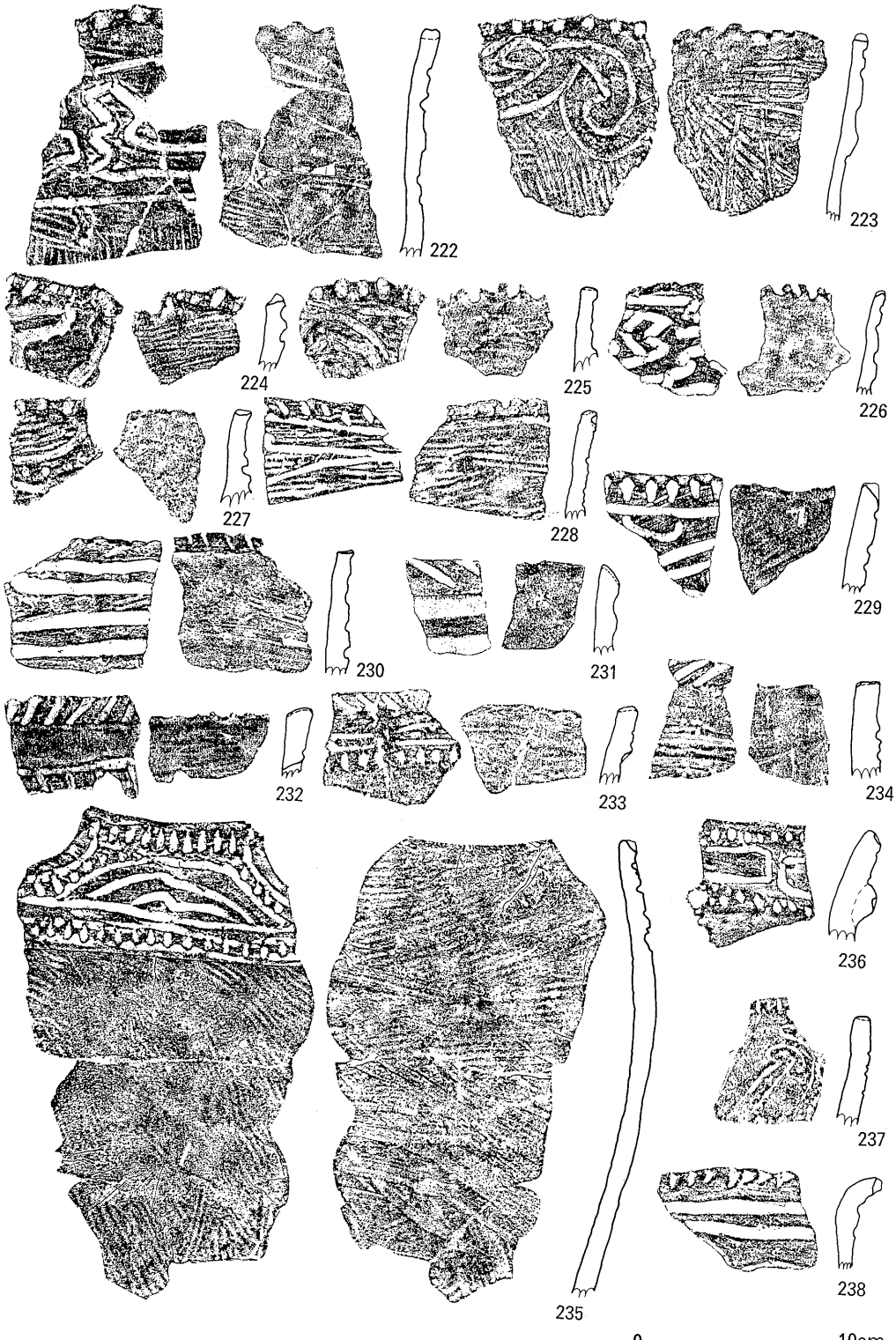
205

0 10cm

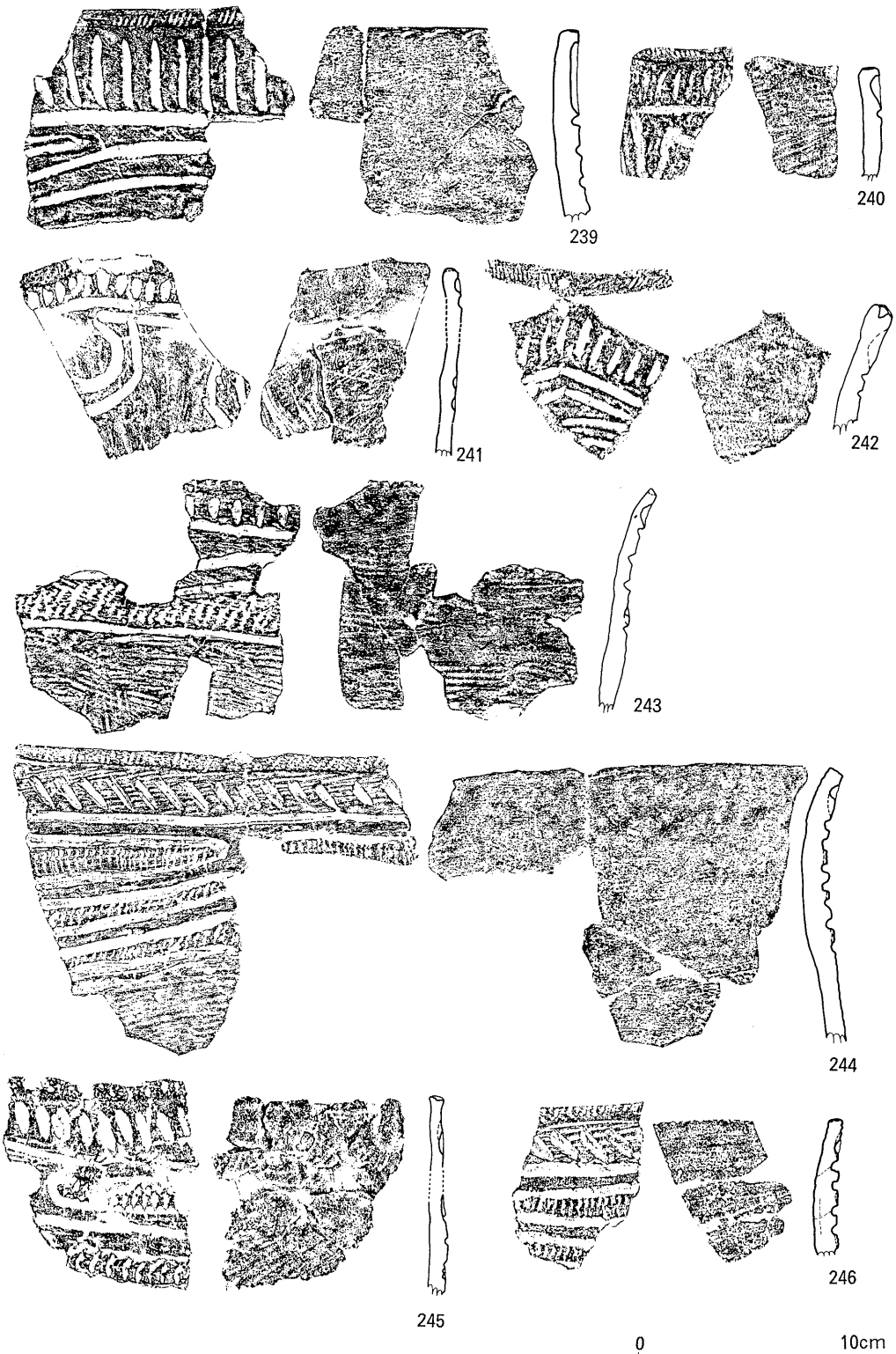
第29図　縄文土器A類(15)



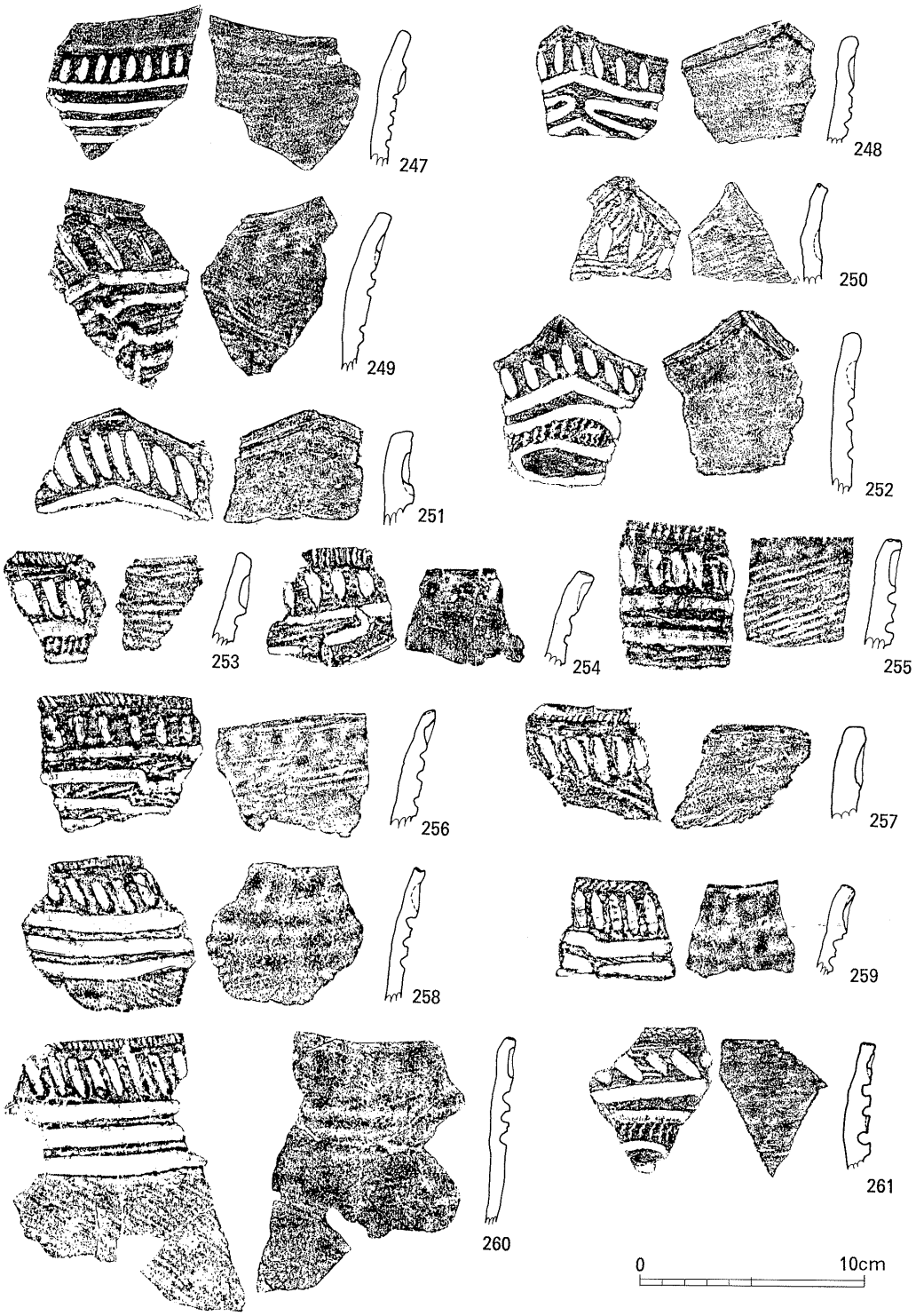
第30図　縄文土器A類(16)



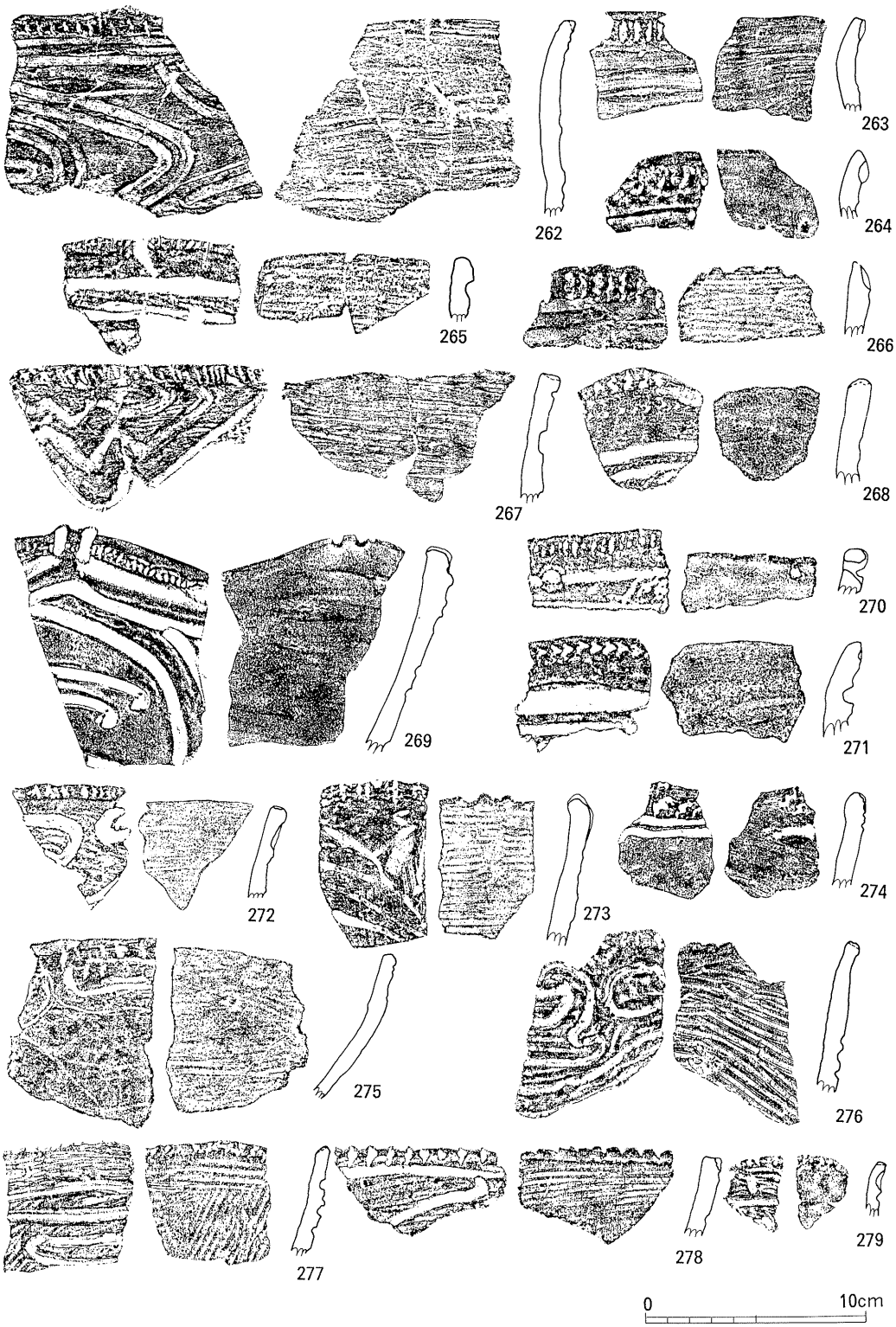
第31図　縄文土器A類(17)



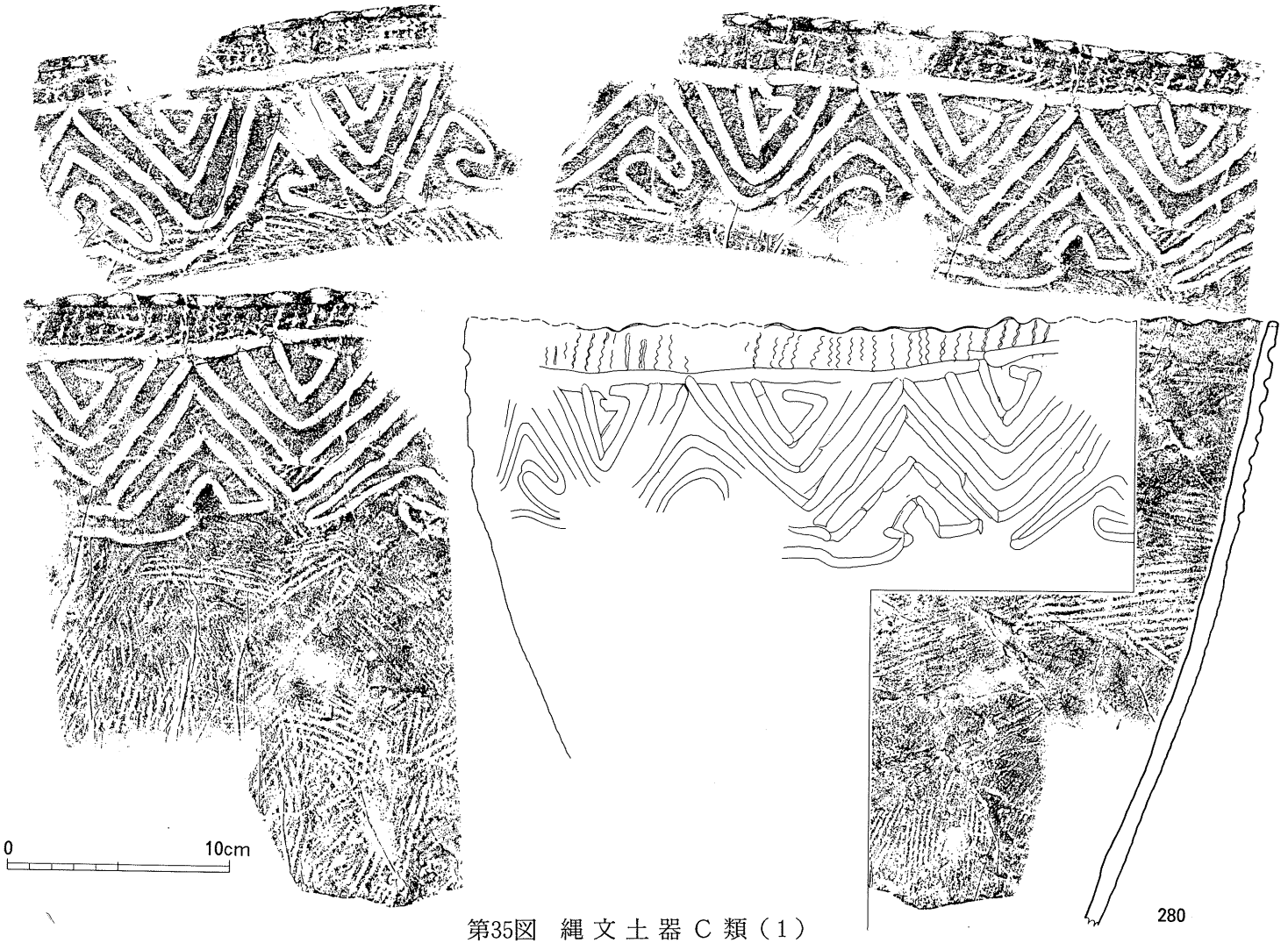
第32図　縄文土器B類（9）



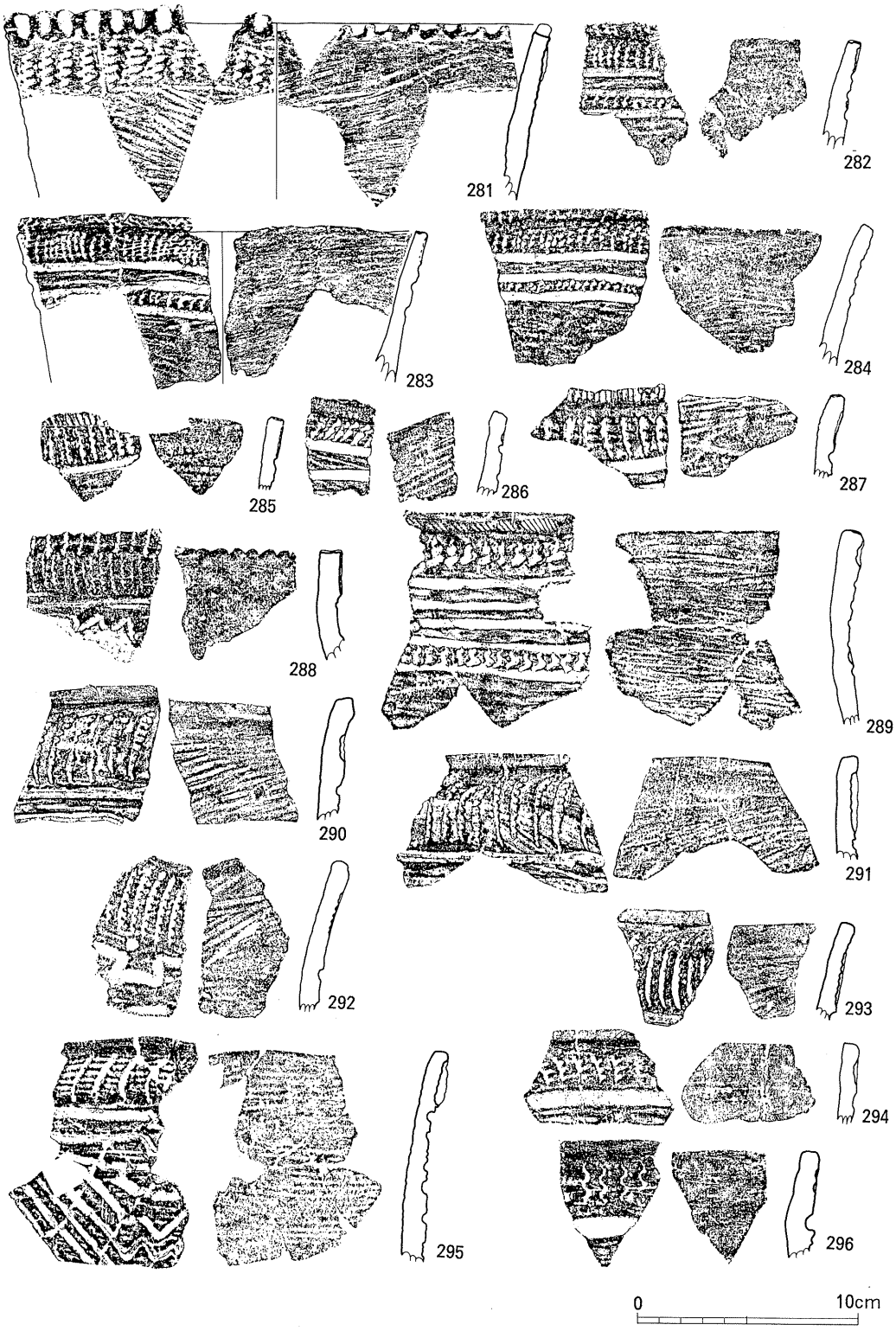
第33図　縄文土器B類(10)



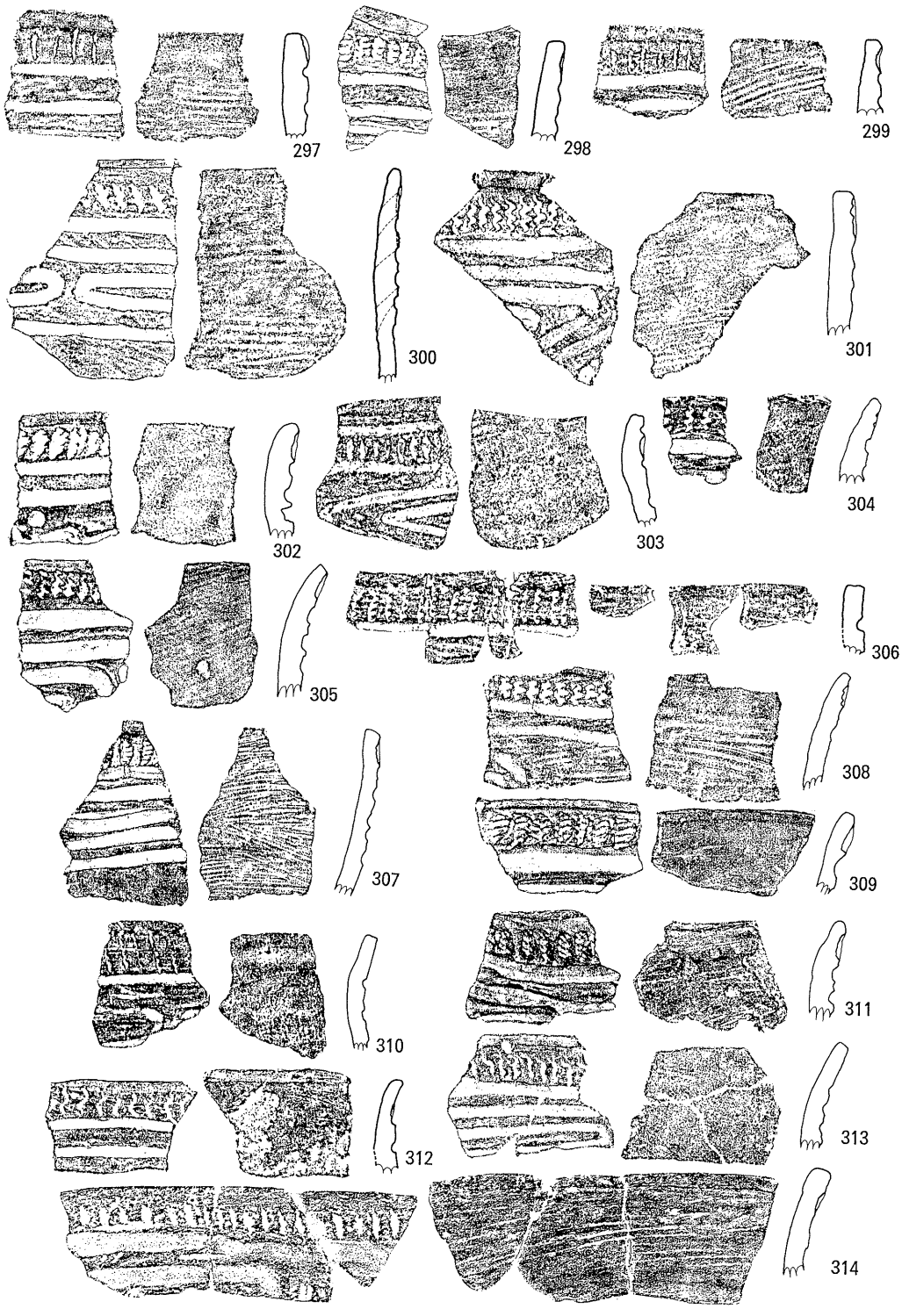
第34図　縄文土器A類(18)



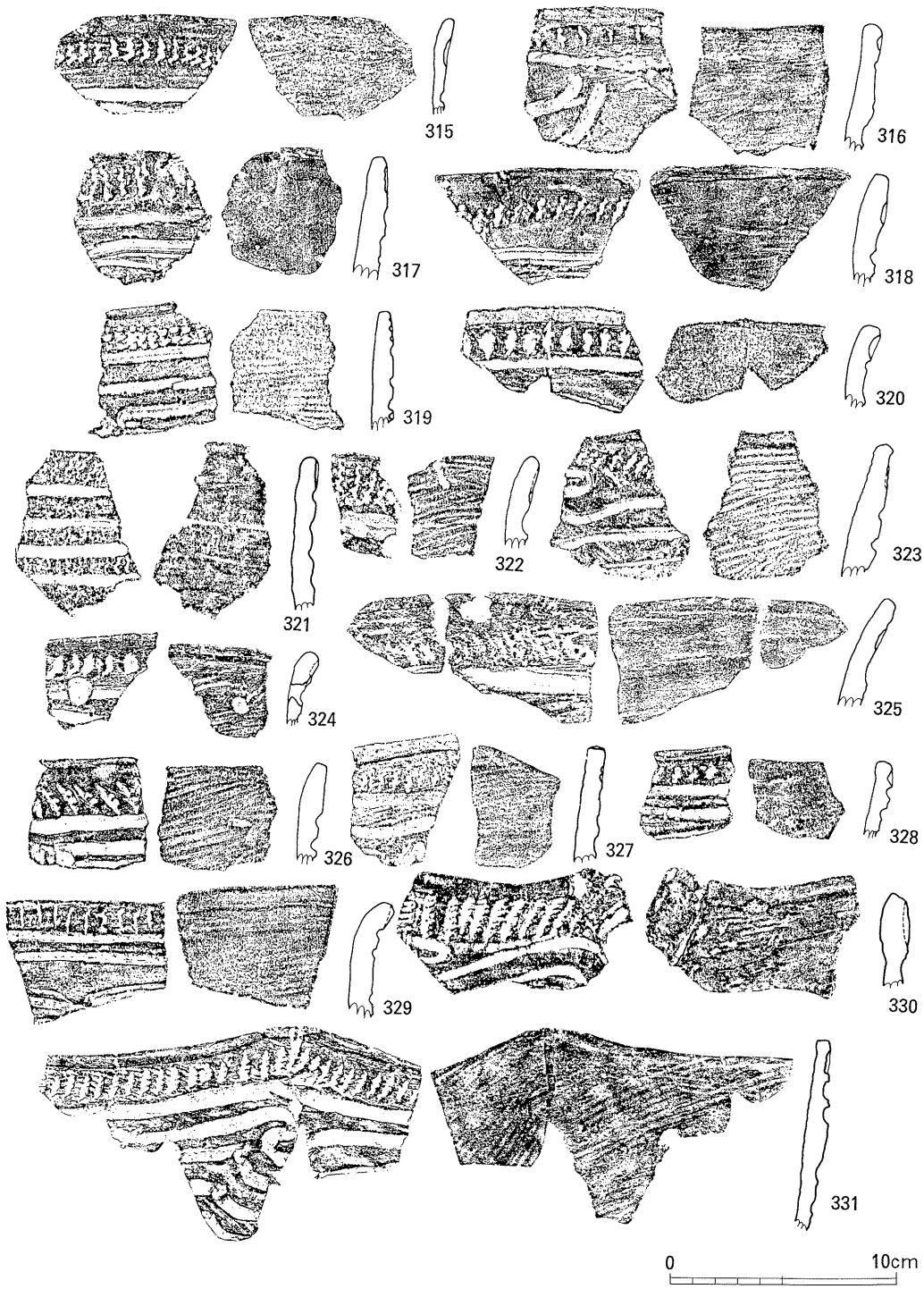
第35図　縄 文 土 器 C 類（1）



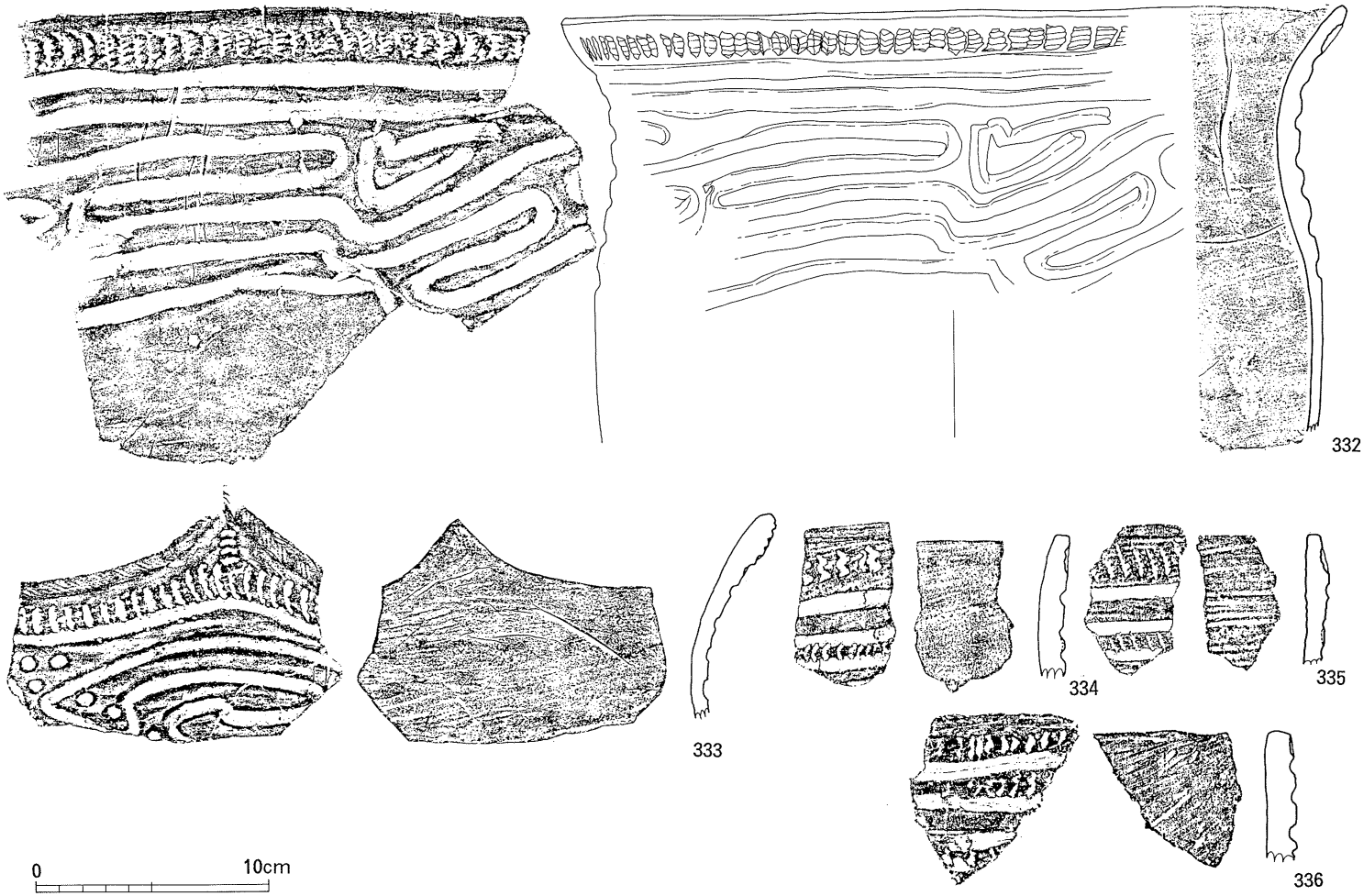
第36図　縄文土器C類（２）・E類



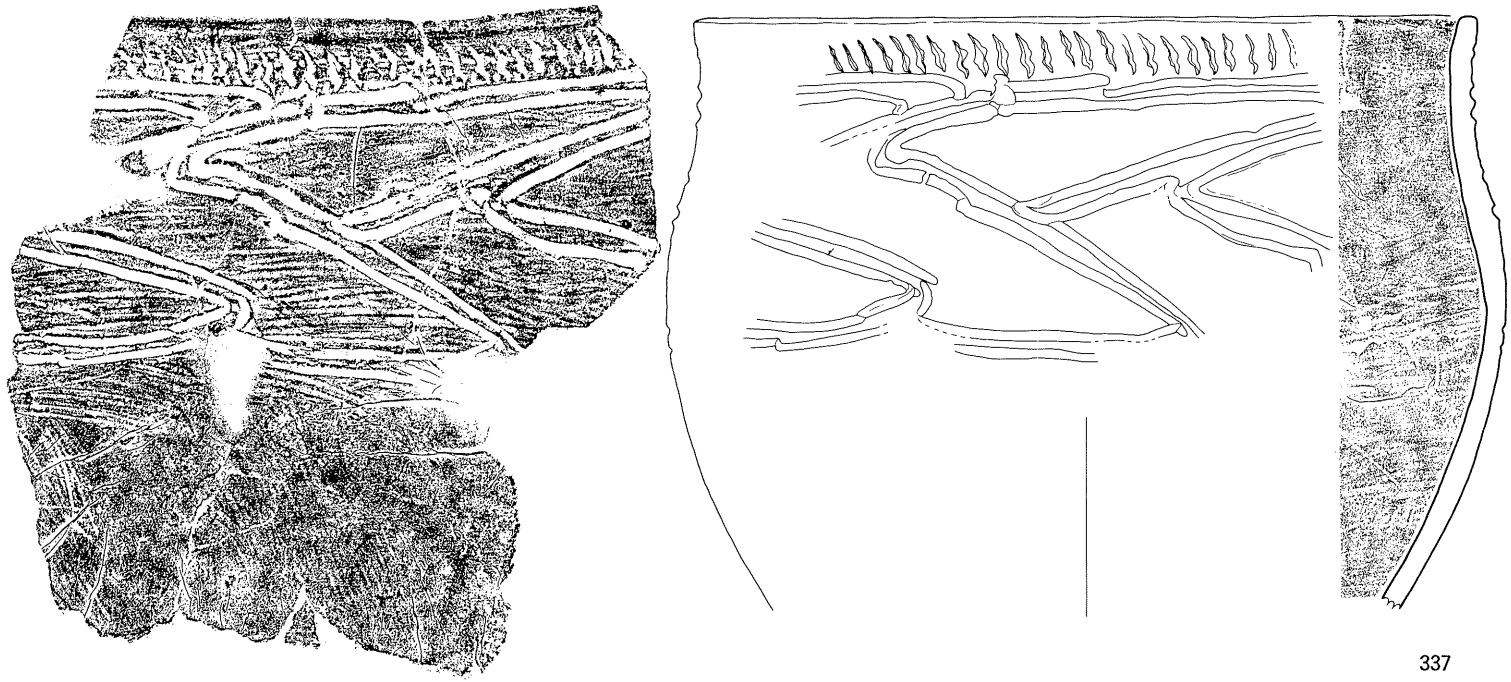
第37図　縄文土器C類（3）



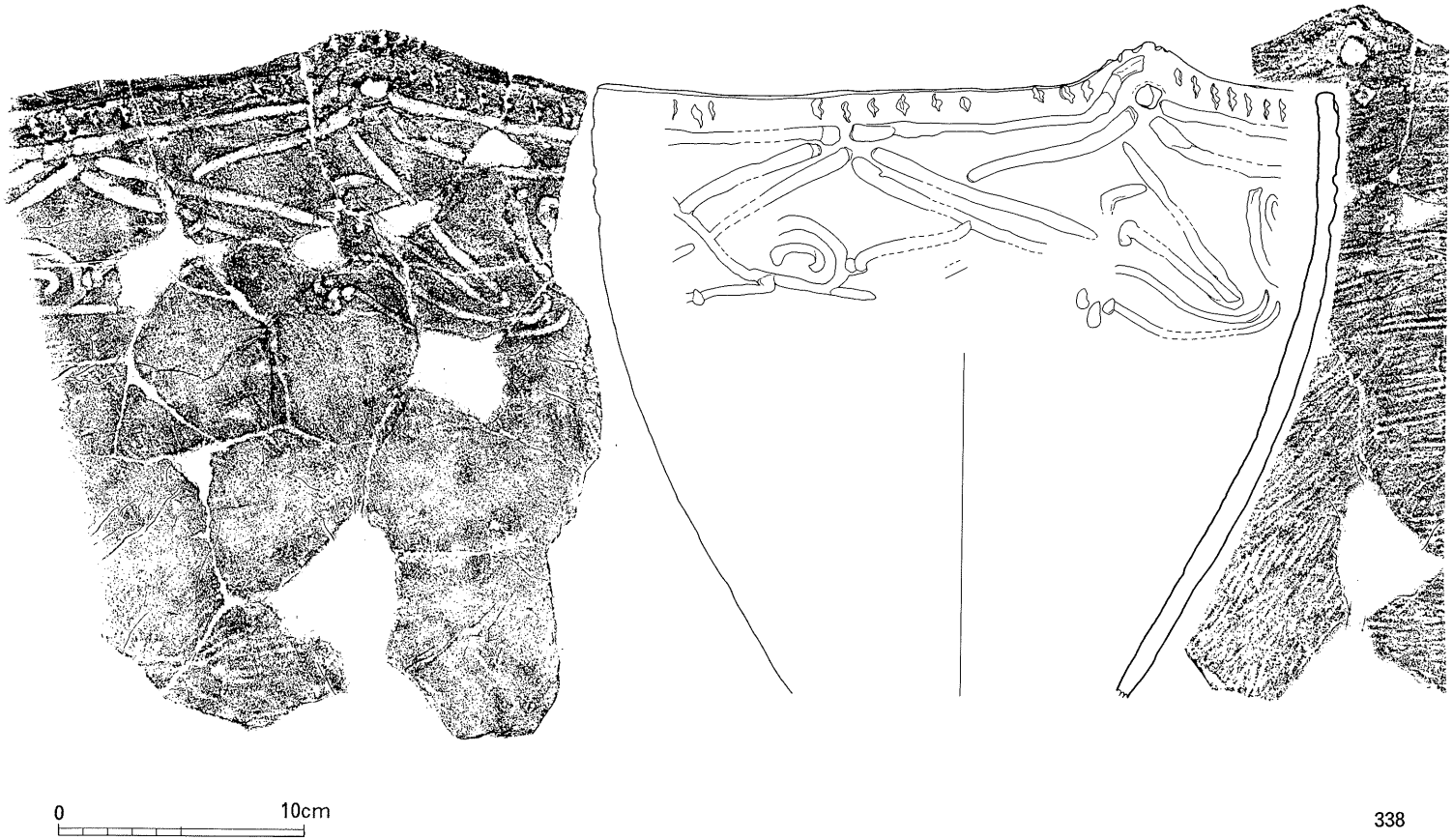
第38図　縄文土器C類（4）



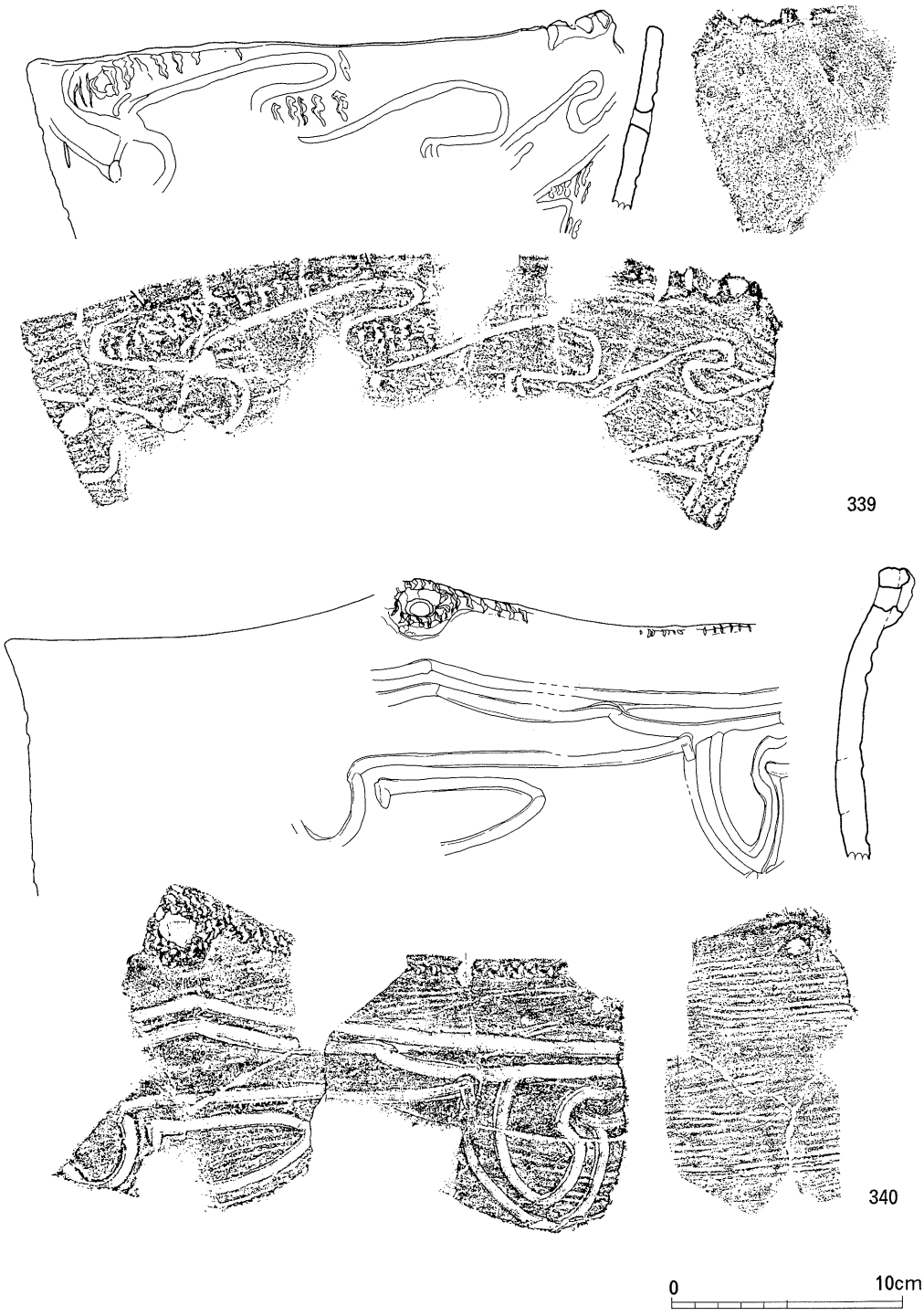
第39図　縄文土器C類（5）



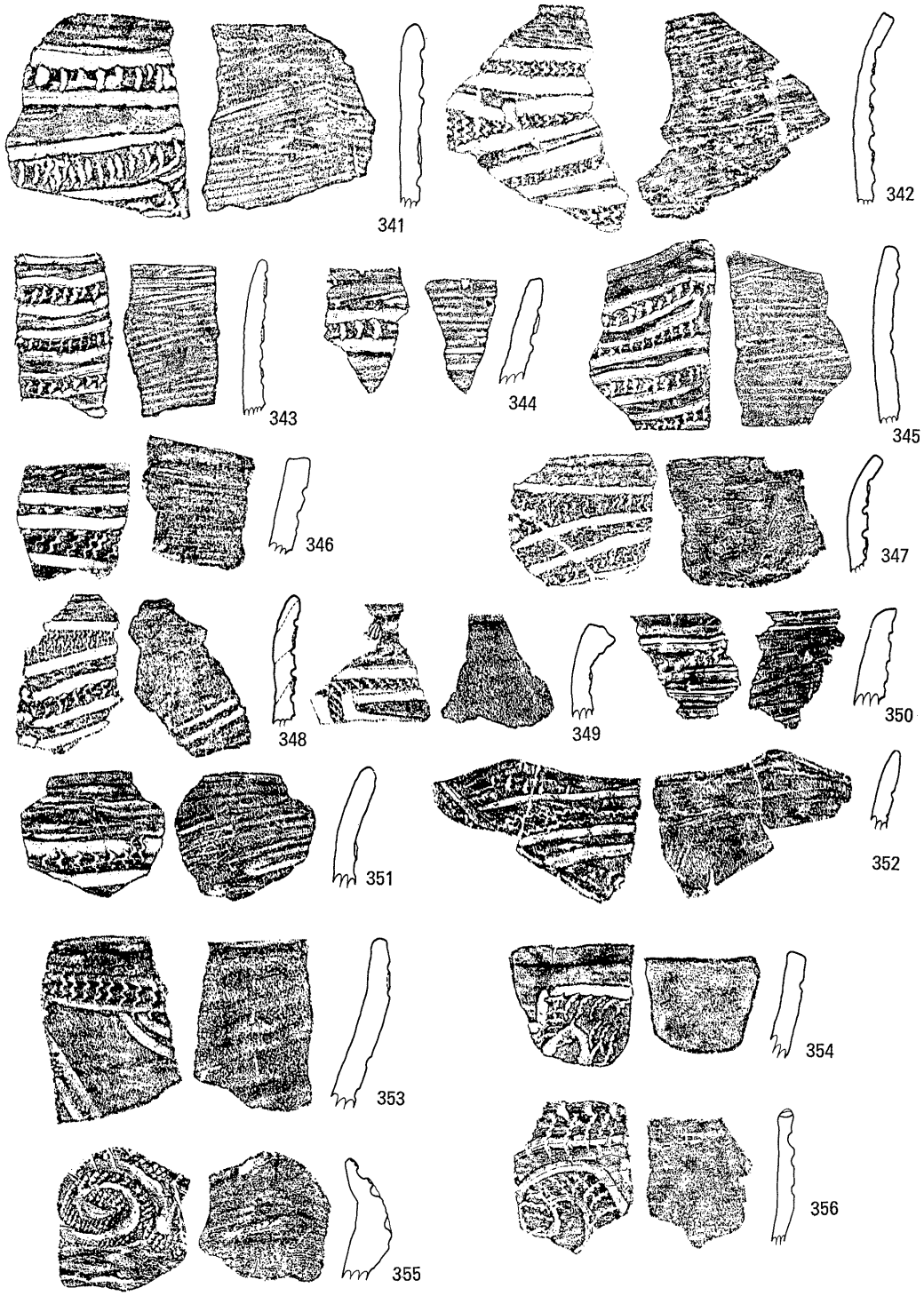
第40図　縄 文 土 器 C 類（6）



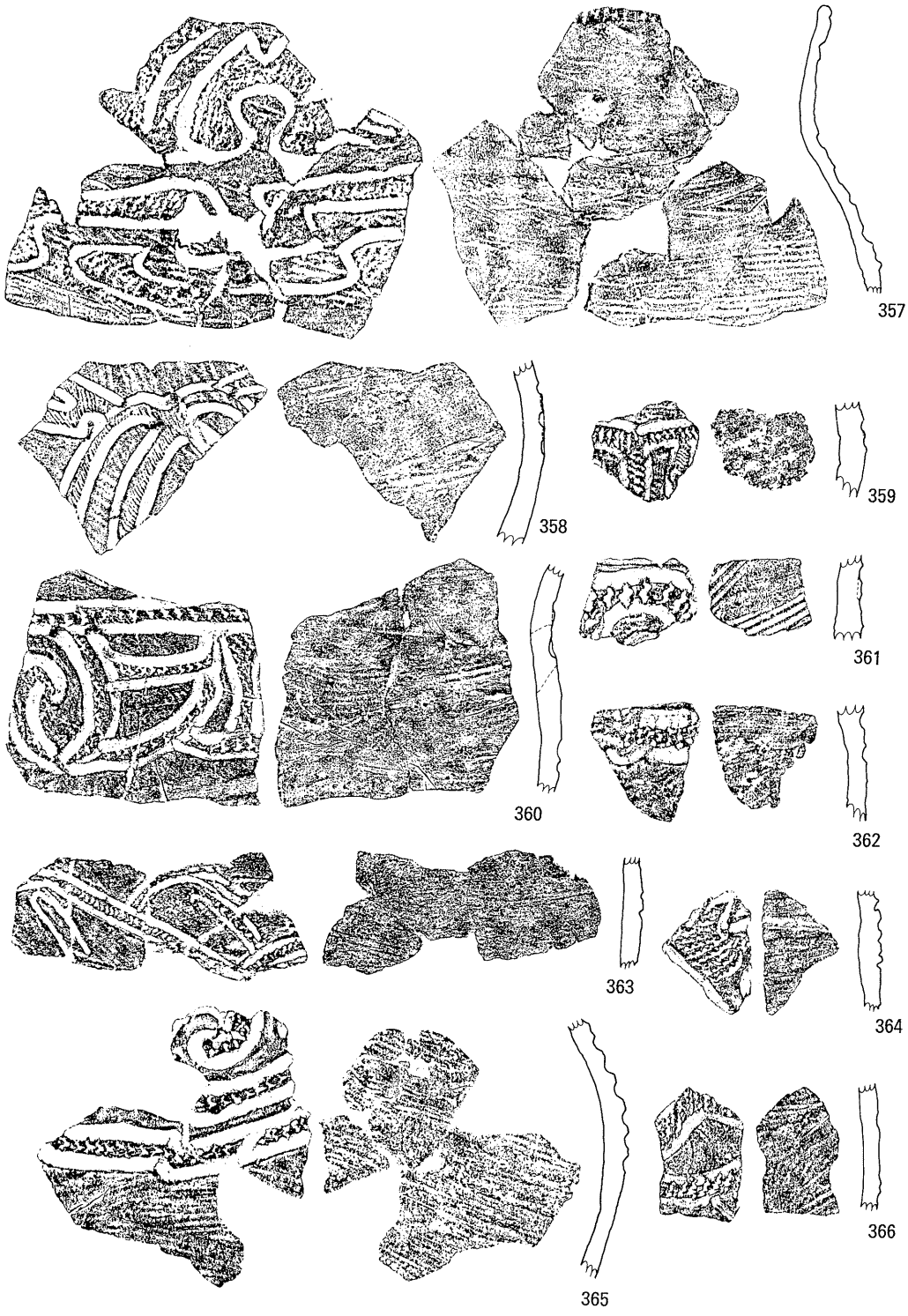
第41図　縄文土器C類（7）



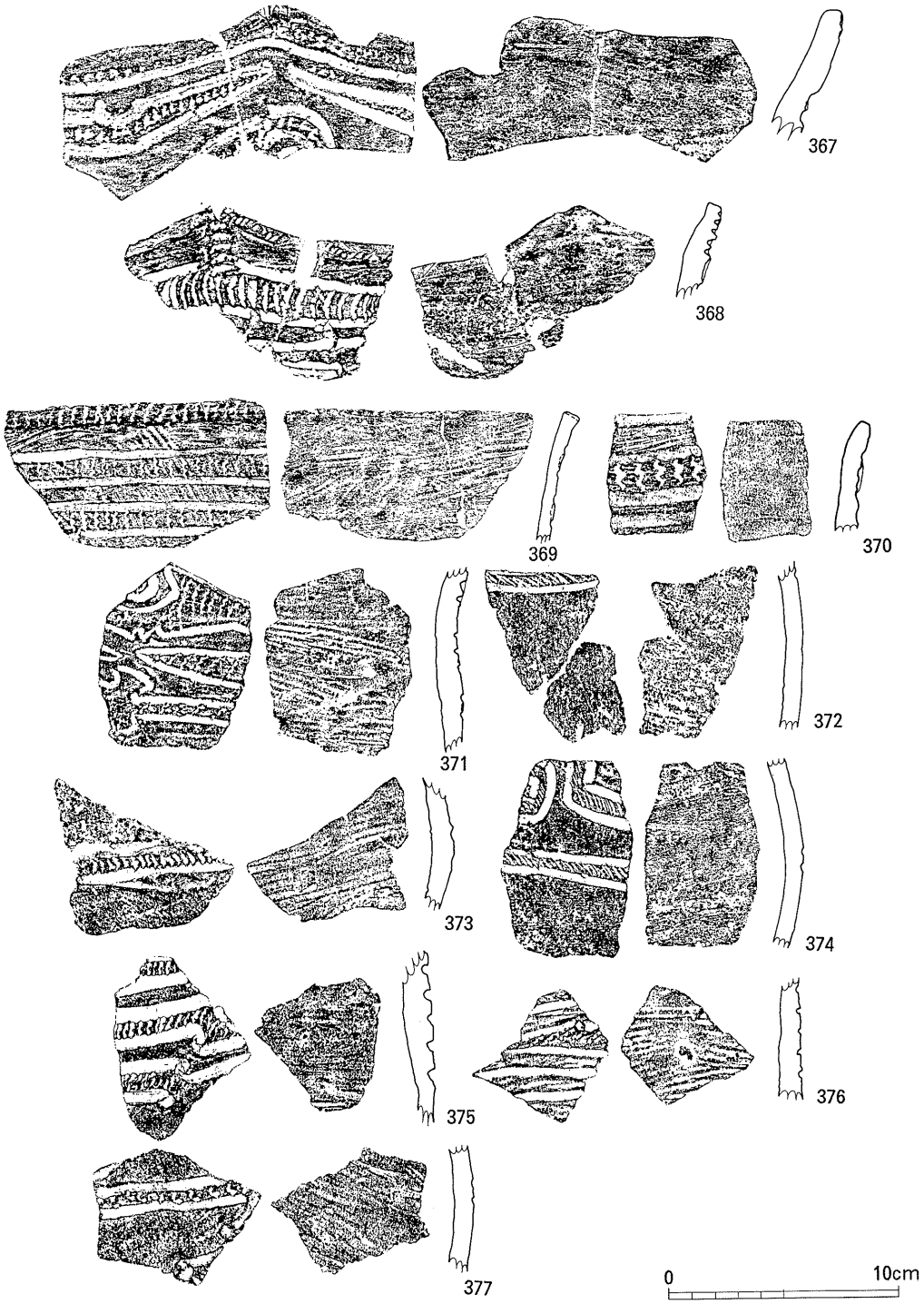
第42図　縄文土器C類（8）



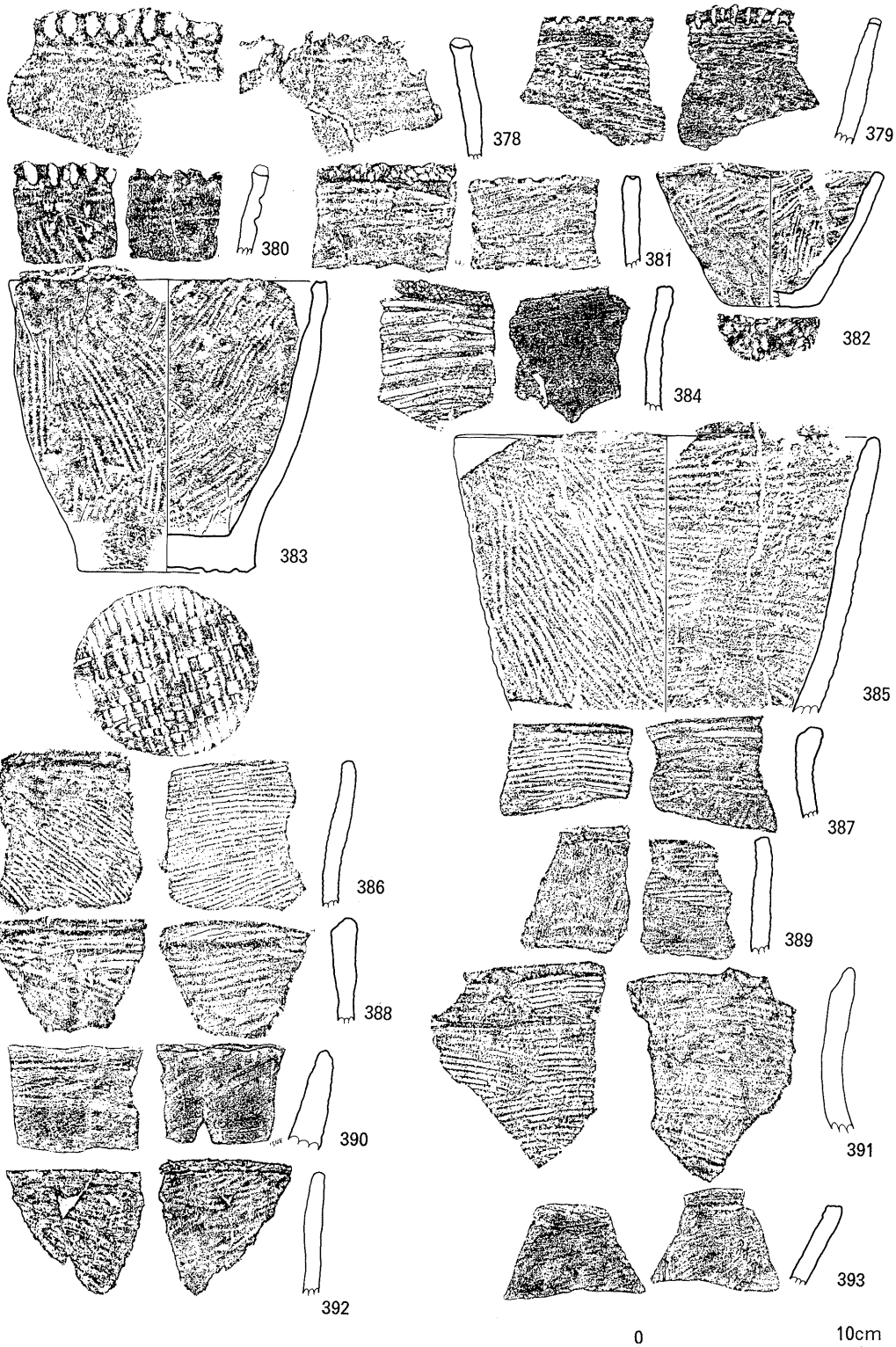
第43図　縄文土器D類（1）



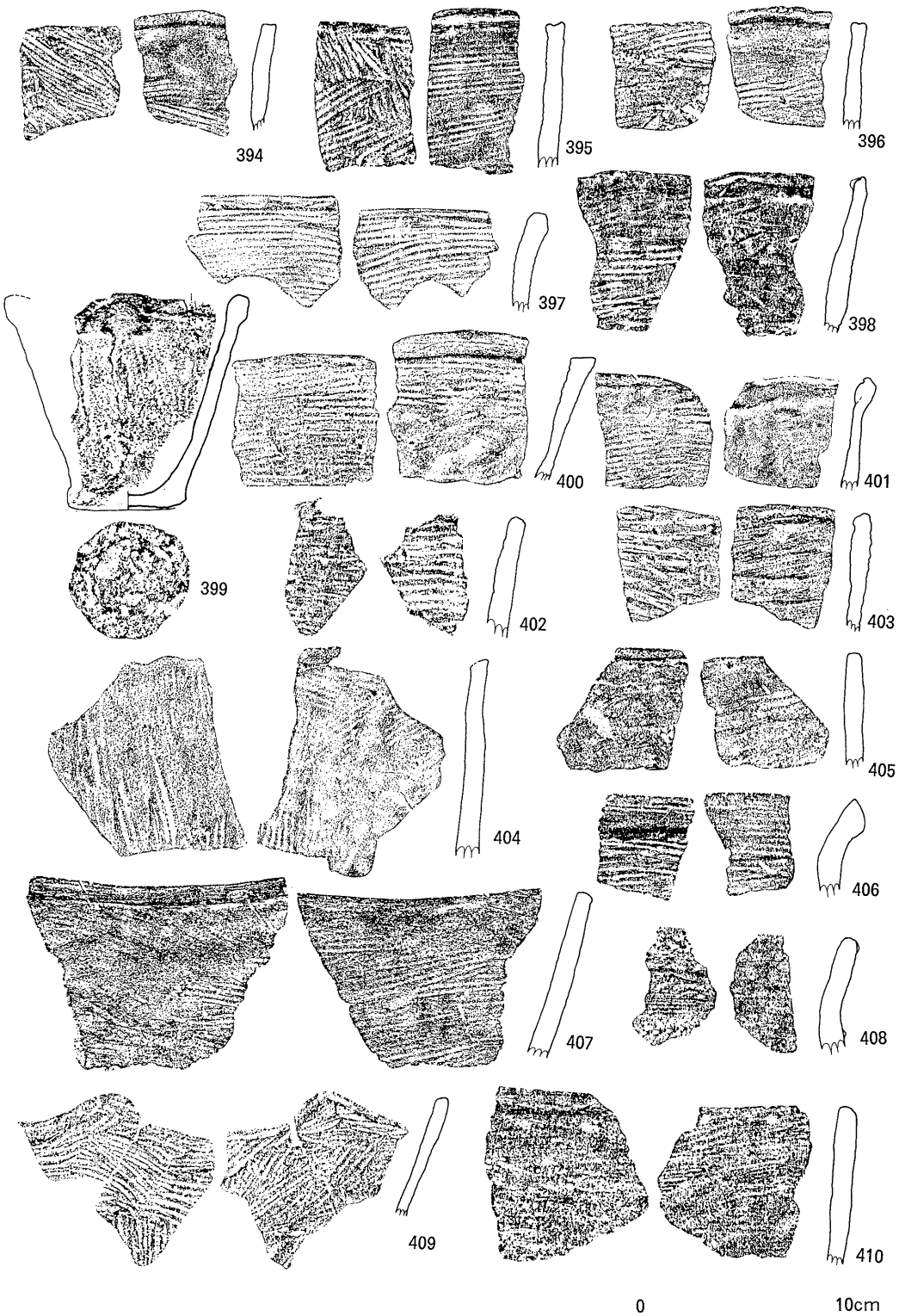
第44図　縄文土器D類（2）



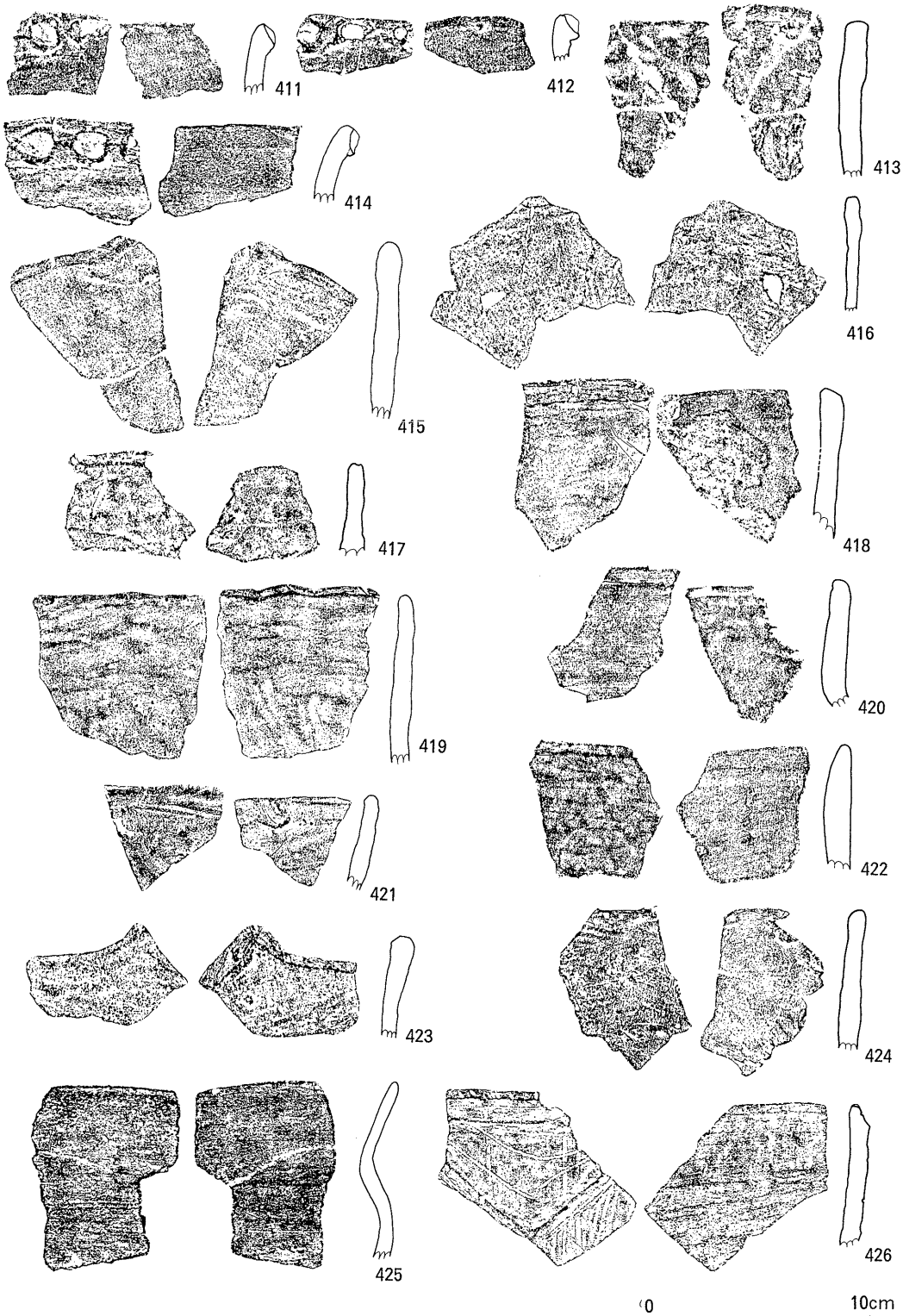
第45図　縄文土器D類（3）



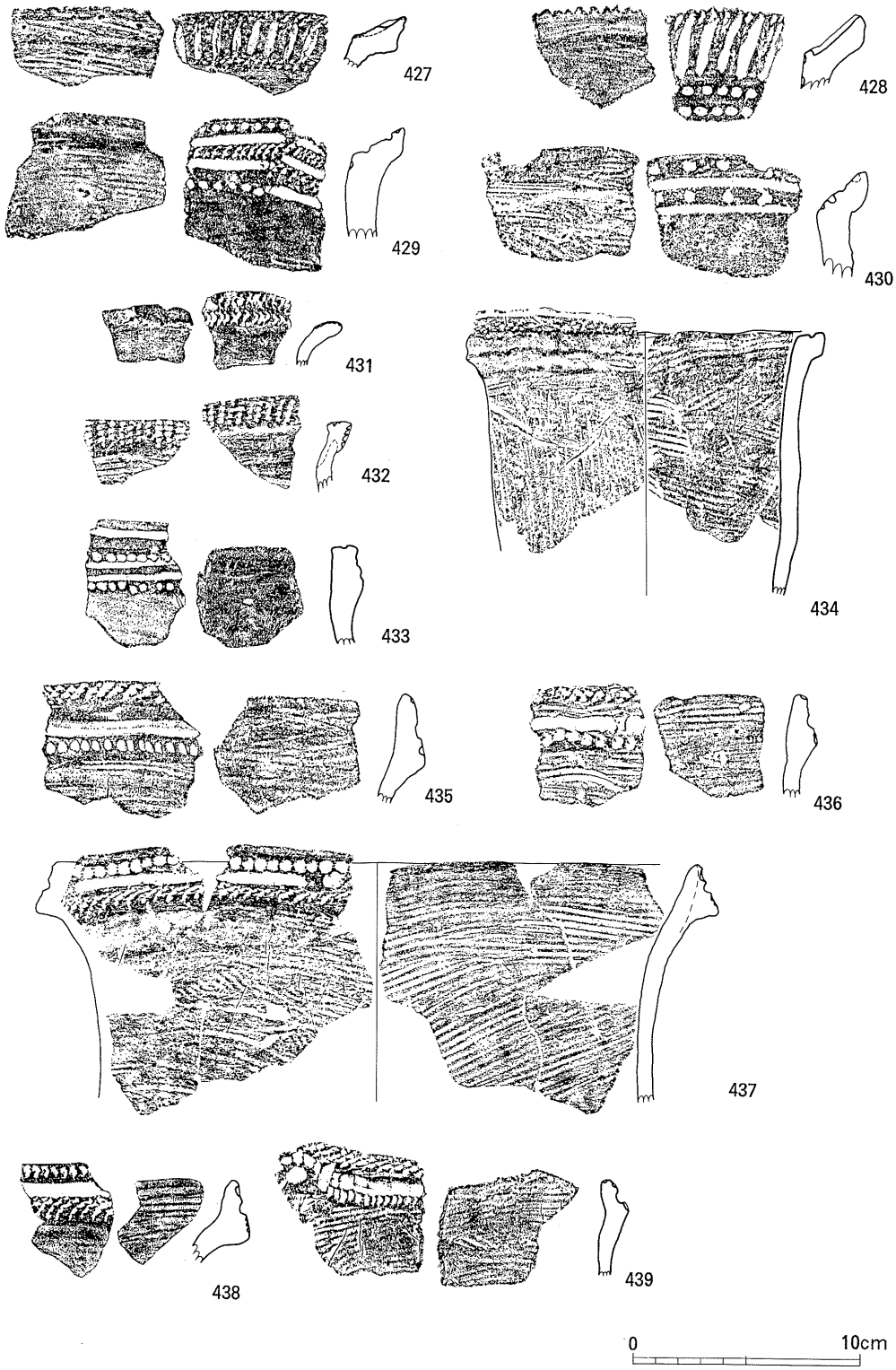
第46図　縄文土器E類（1）



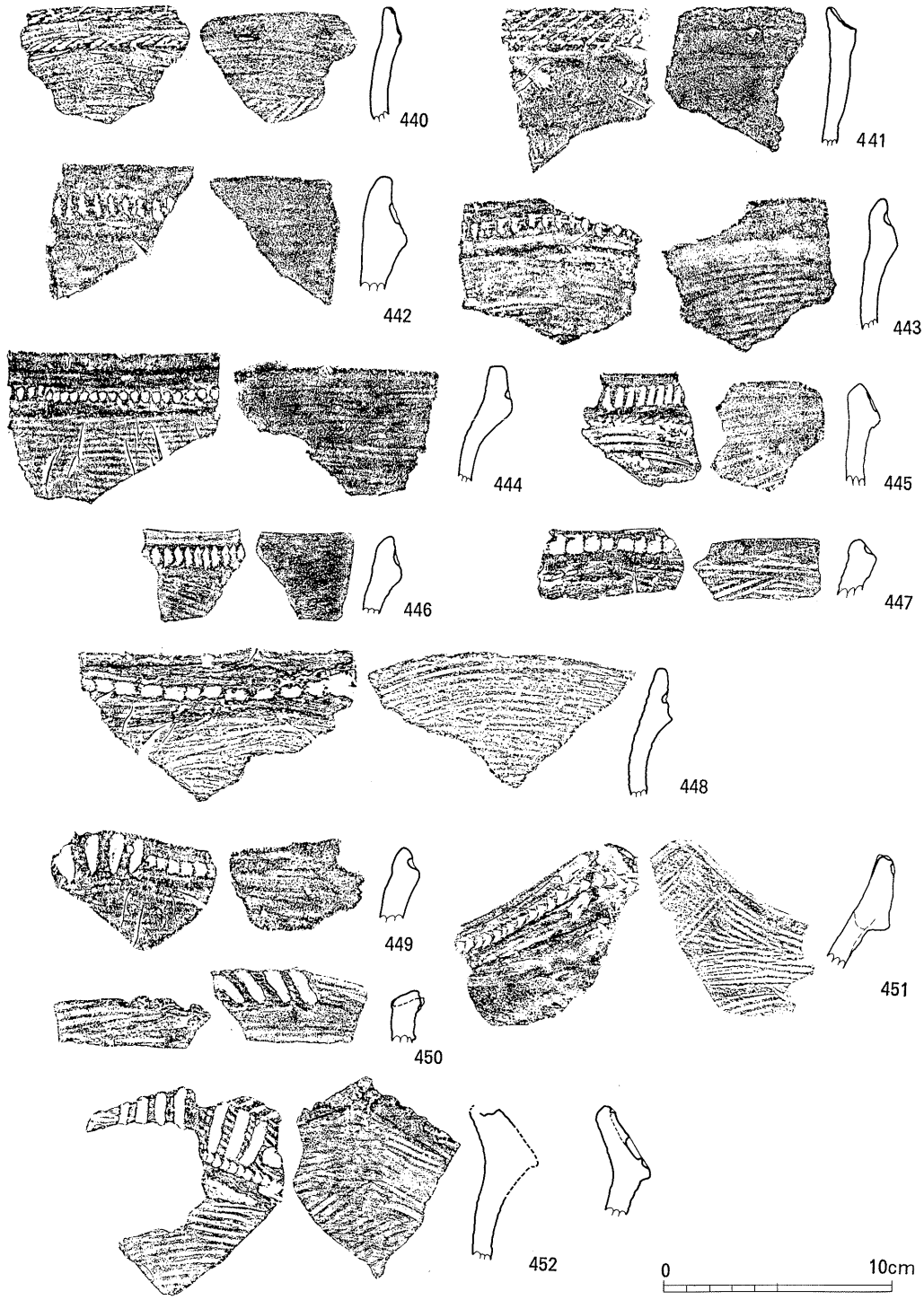
第47図　縄文土器E類（2）



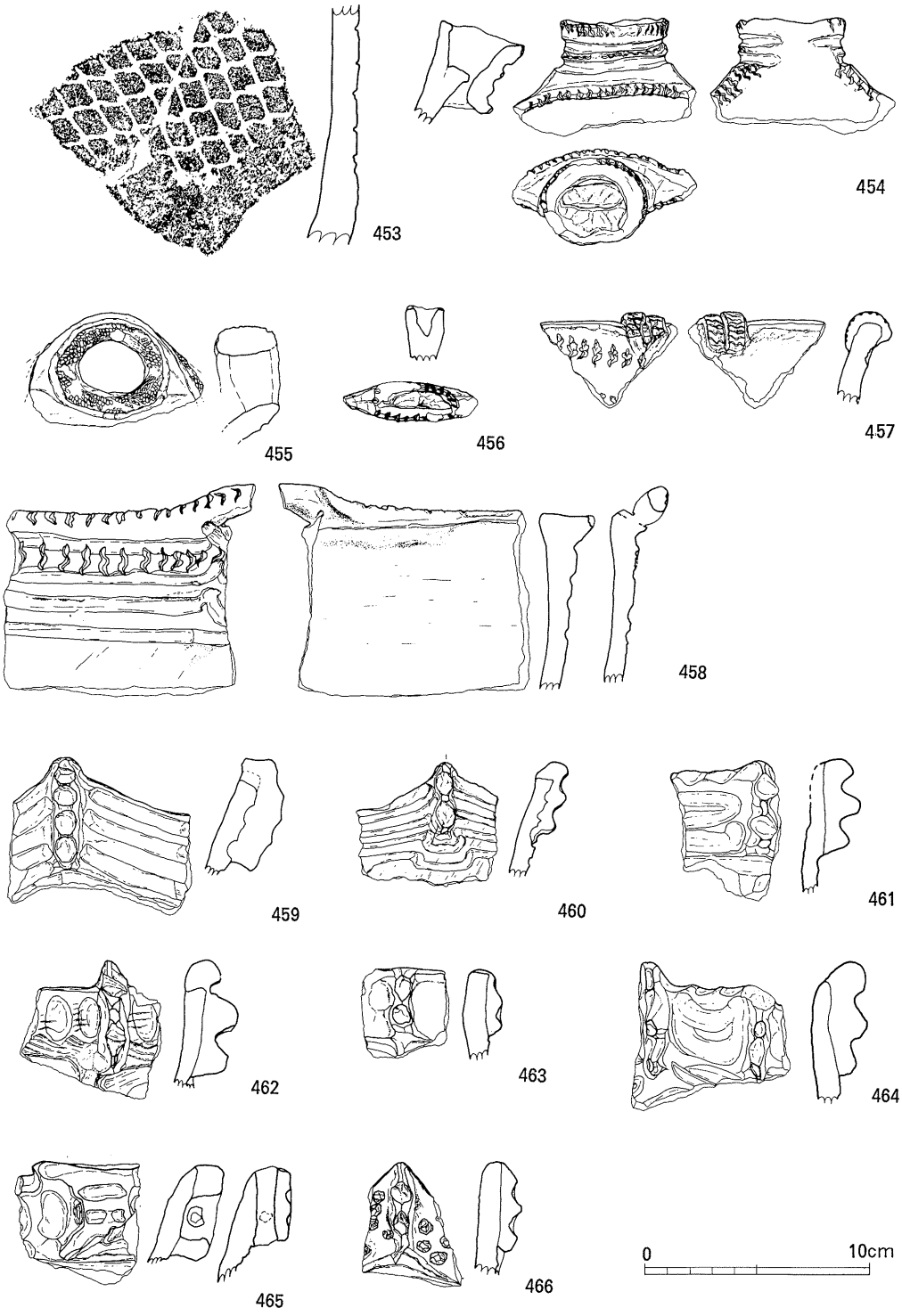
第48図　縄文土器Ｊ類・Ｋ類・Ｌ類



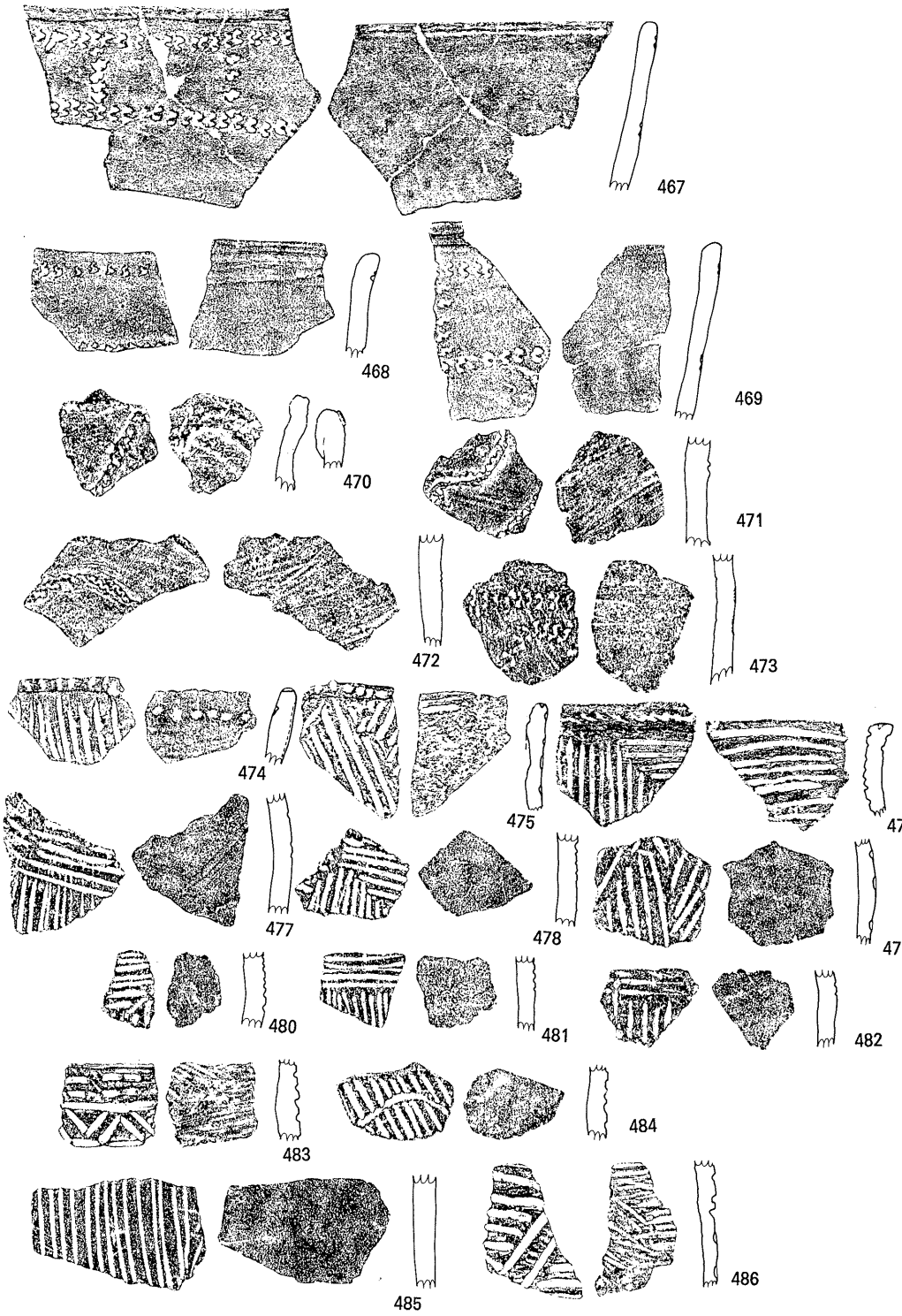
第49図　縄文土器Ｆ類・Ｇ類（１）



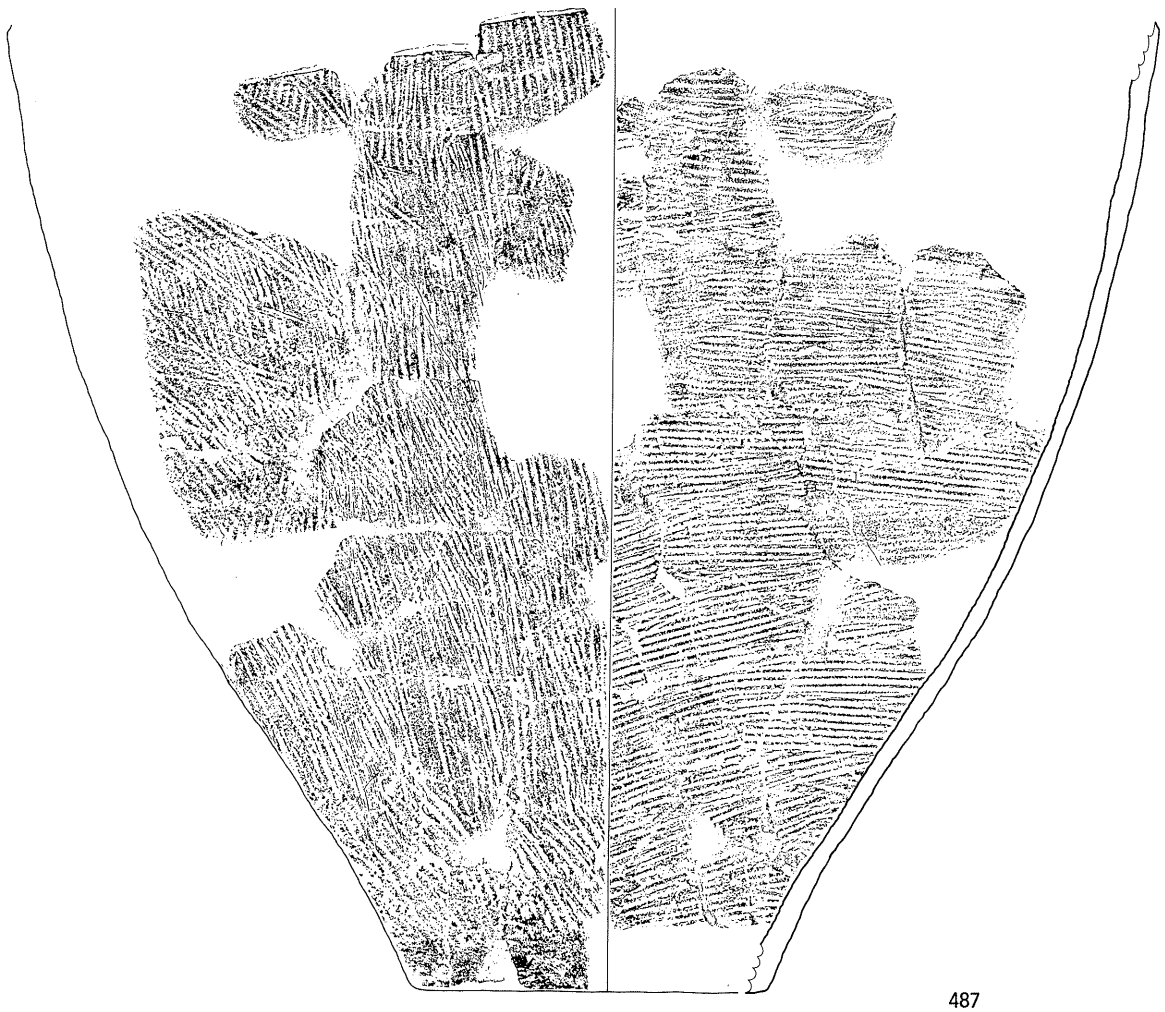
第50図　縄文土器G類（２）



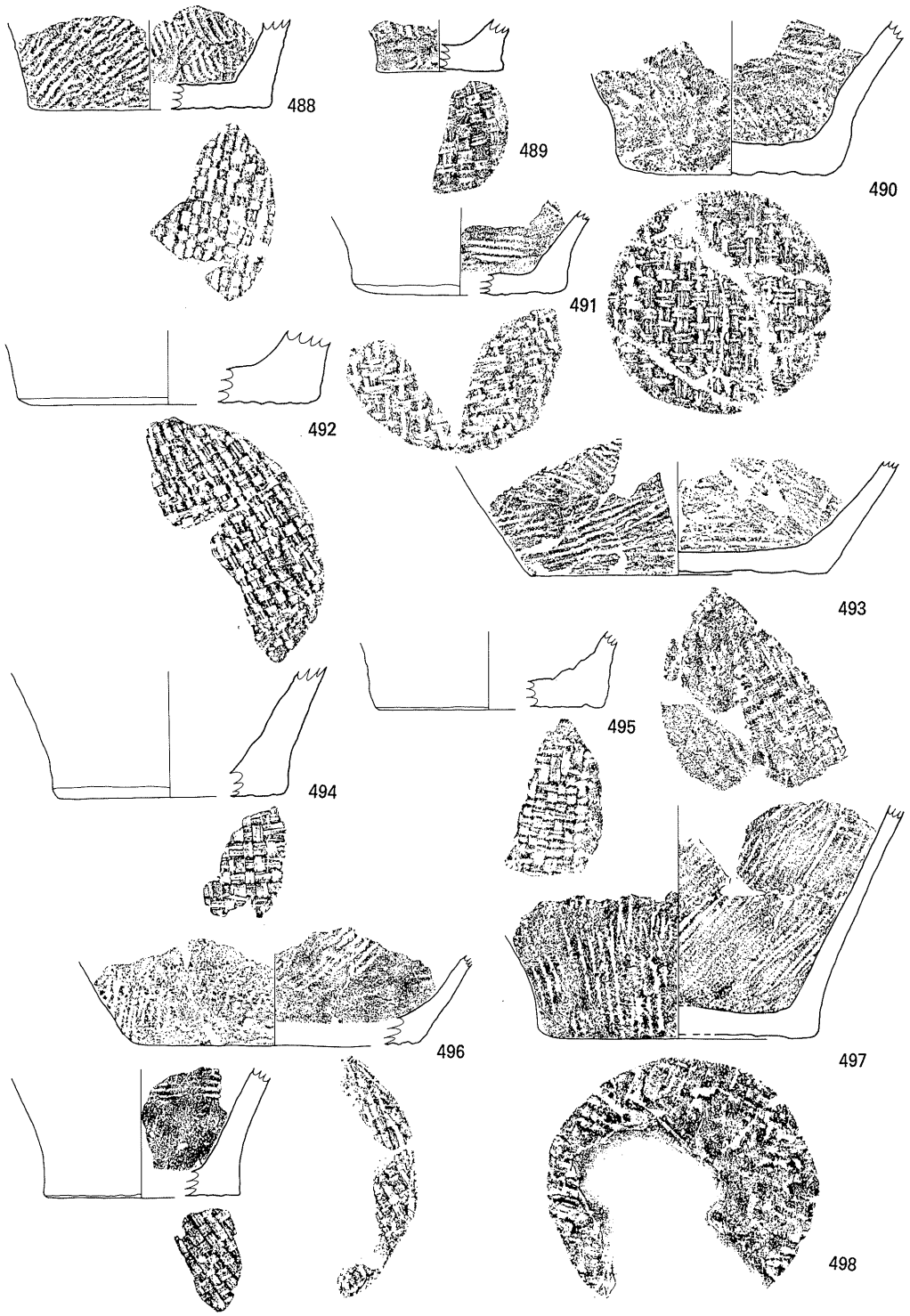
第51図　縄文土器Ⅰ類・H類



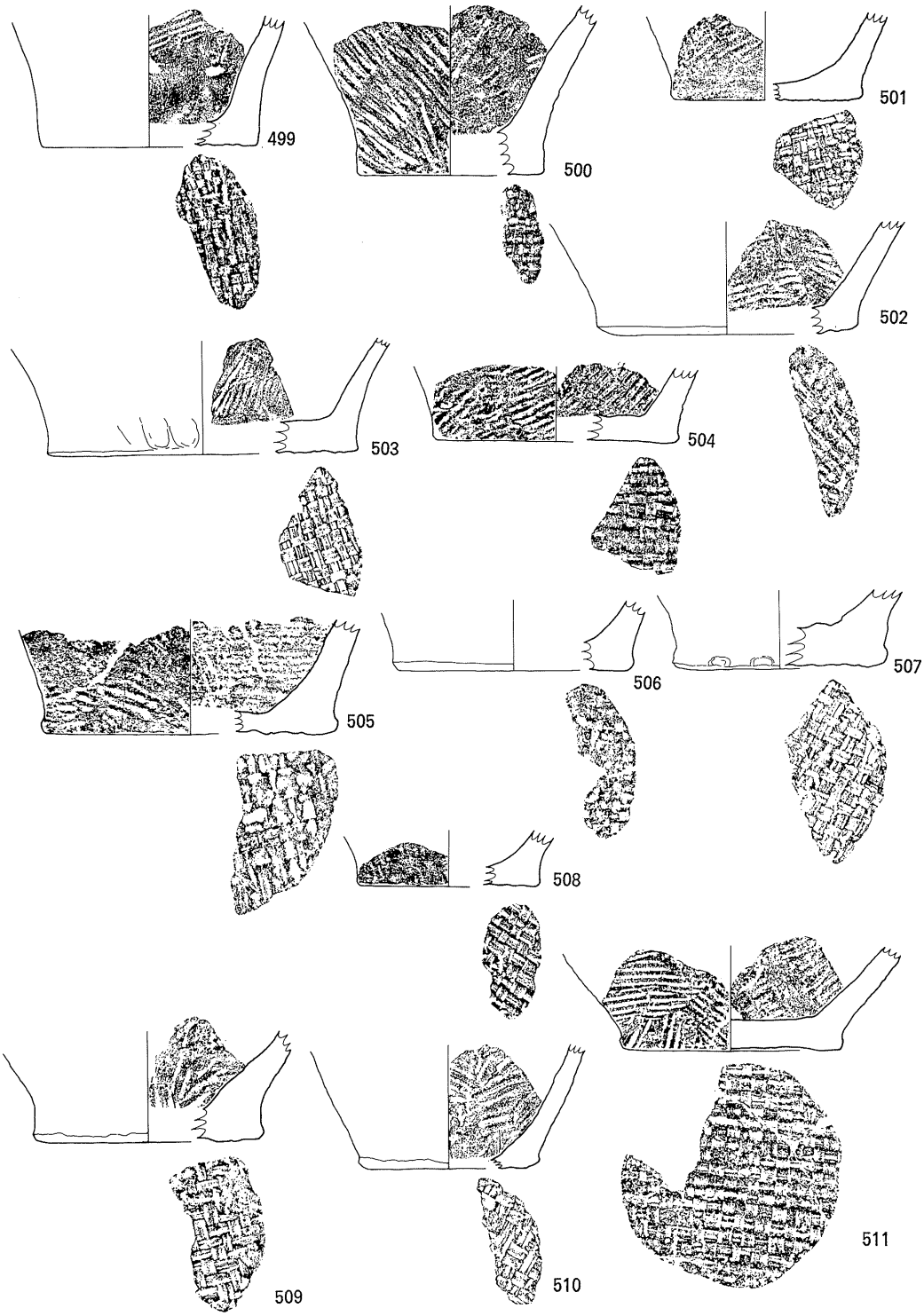
第52図　縄文土器M類・N類



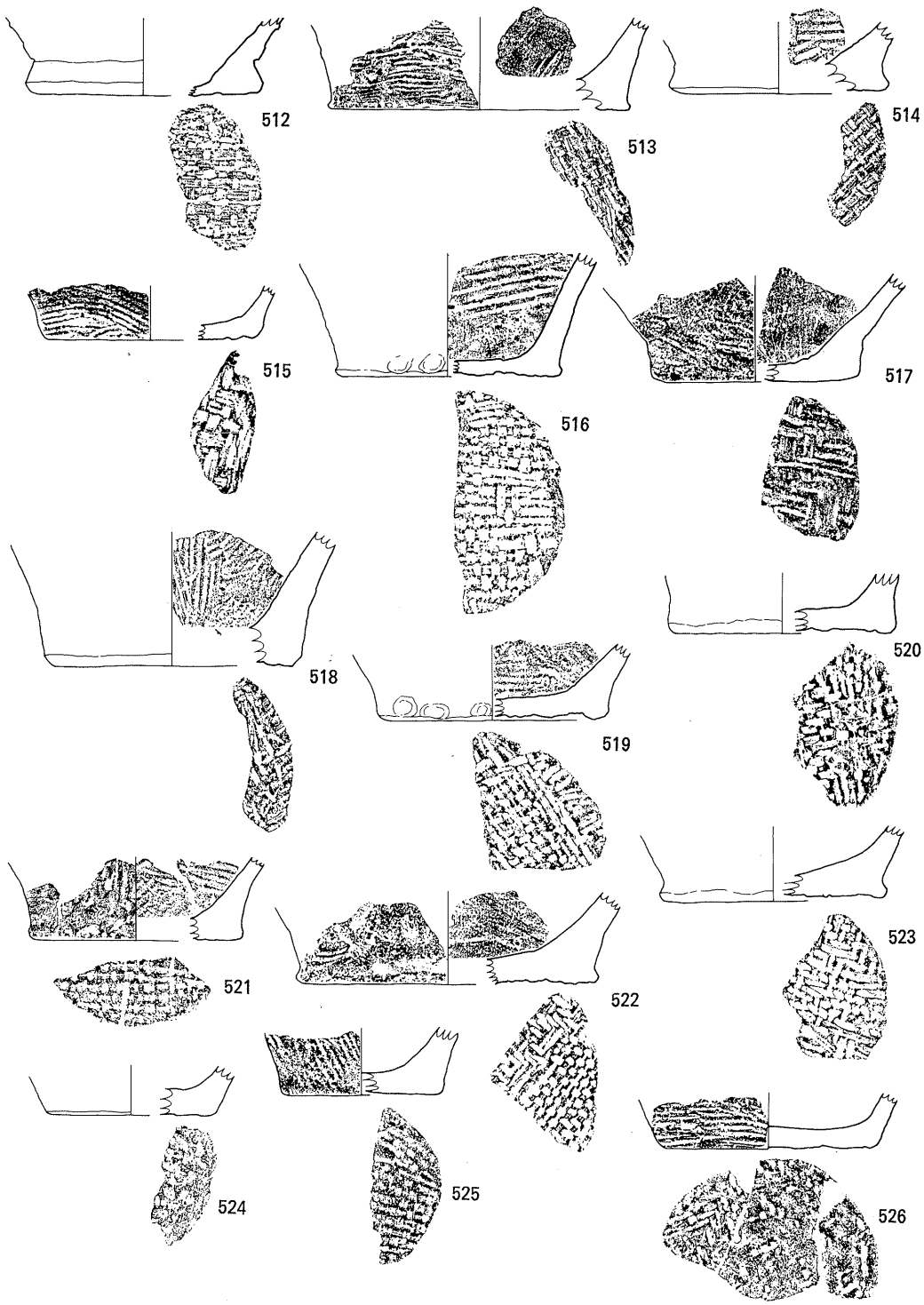
第53図　縄文土器底部（1）



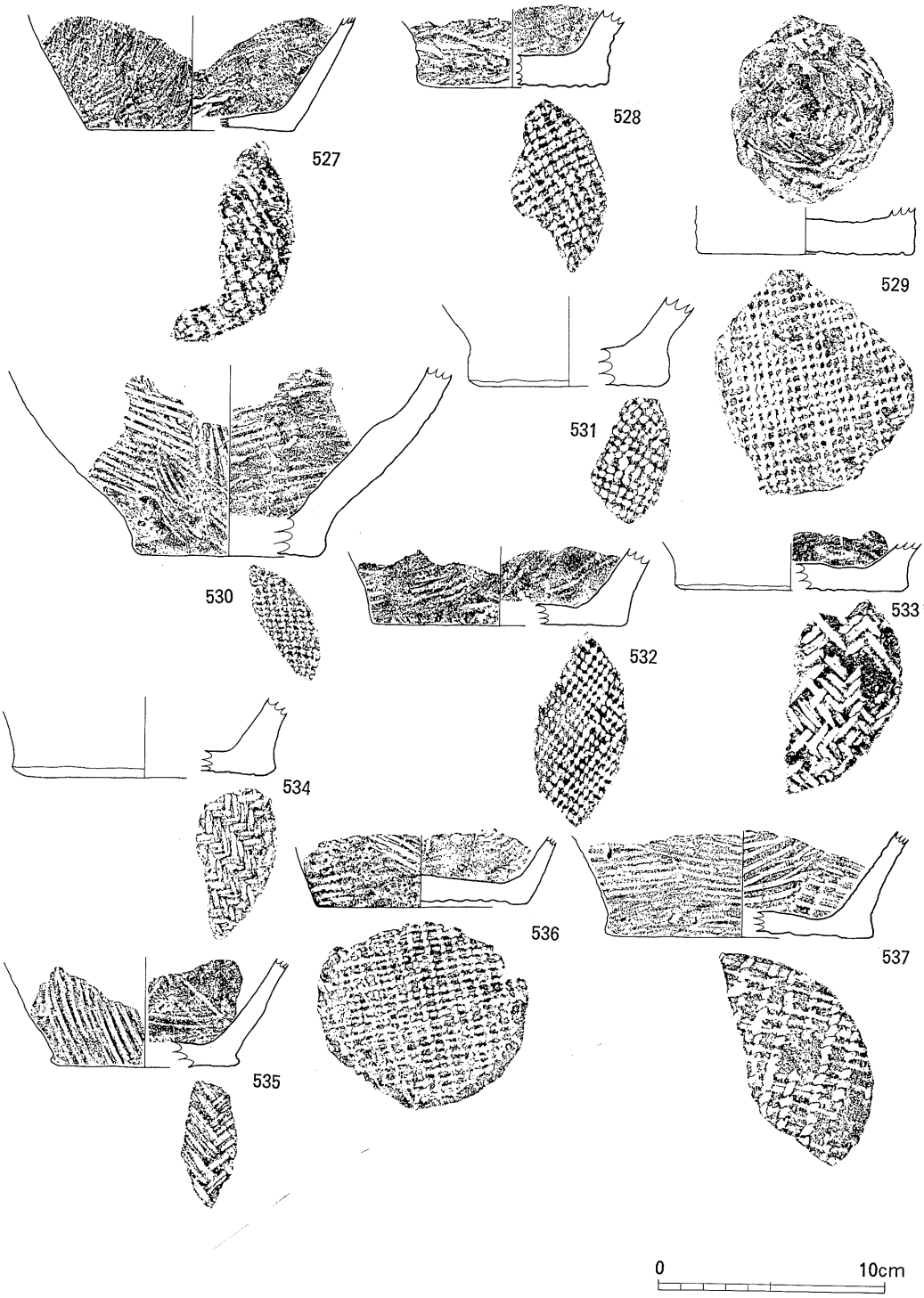
第54図　縄文土器底部（2）



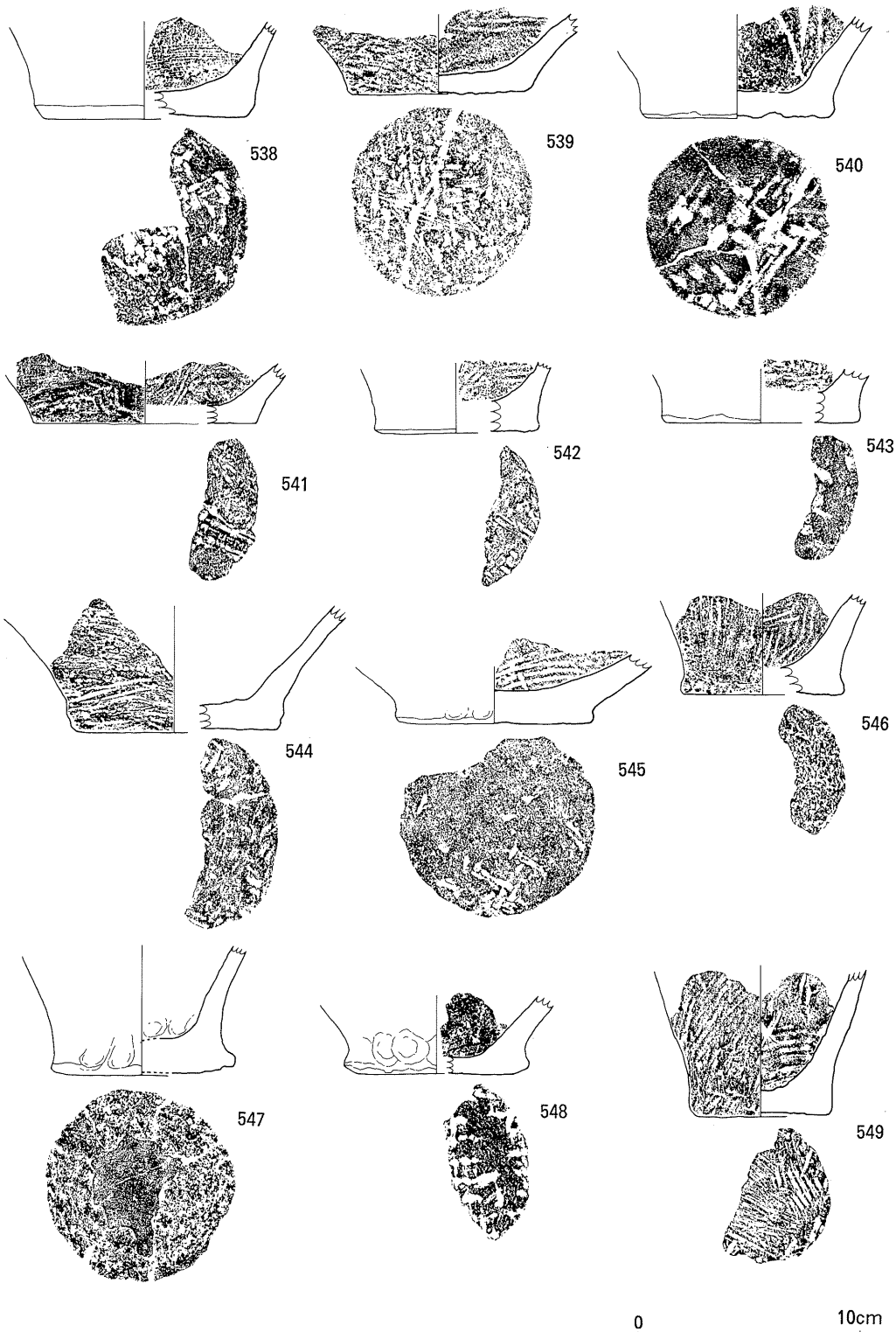
第55図　縄文土器底部（3）



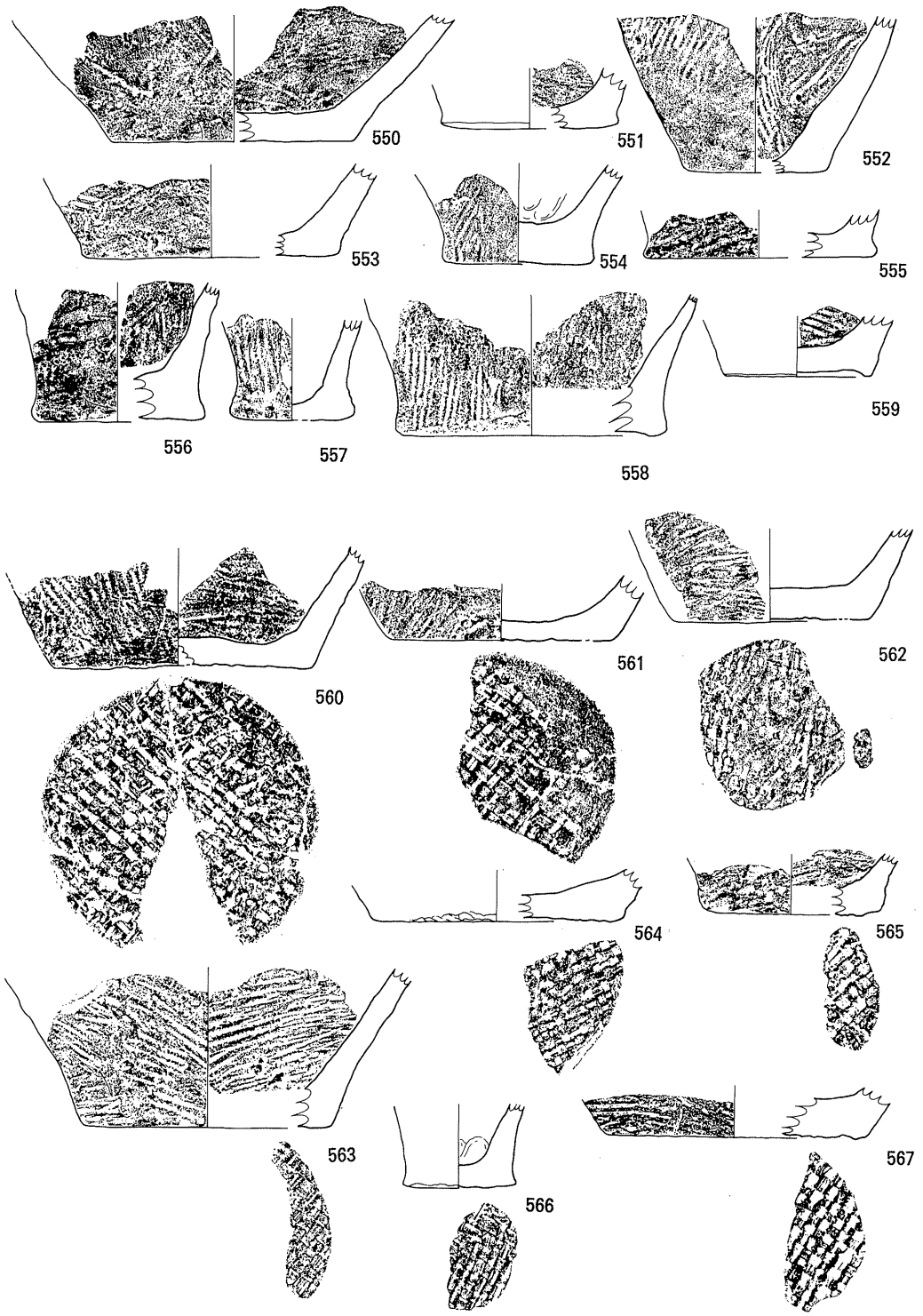
第56図　縄文土器底部（4）



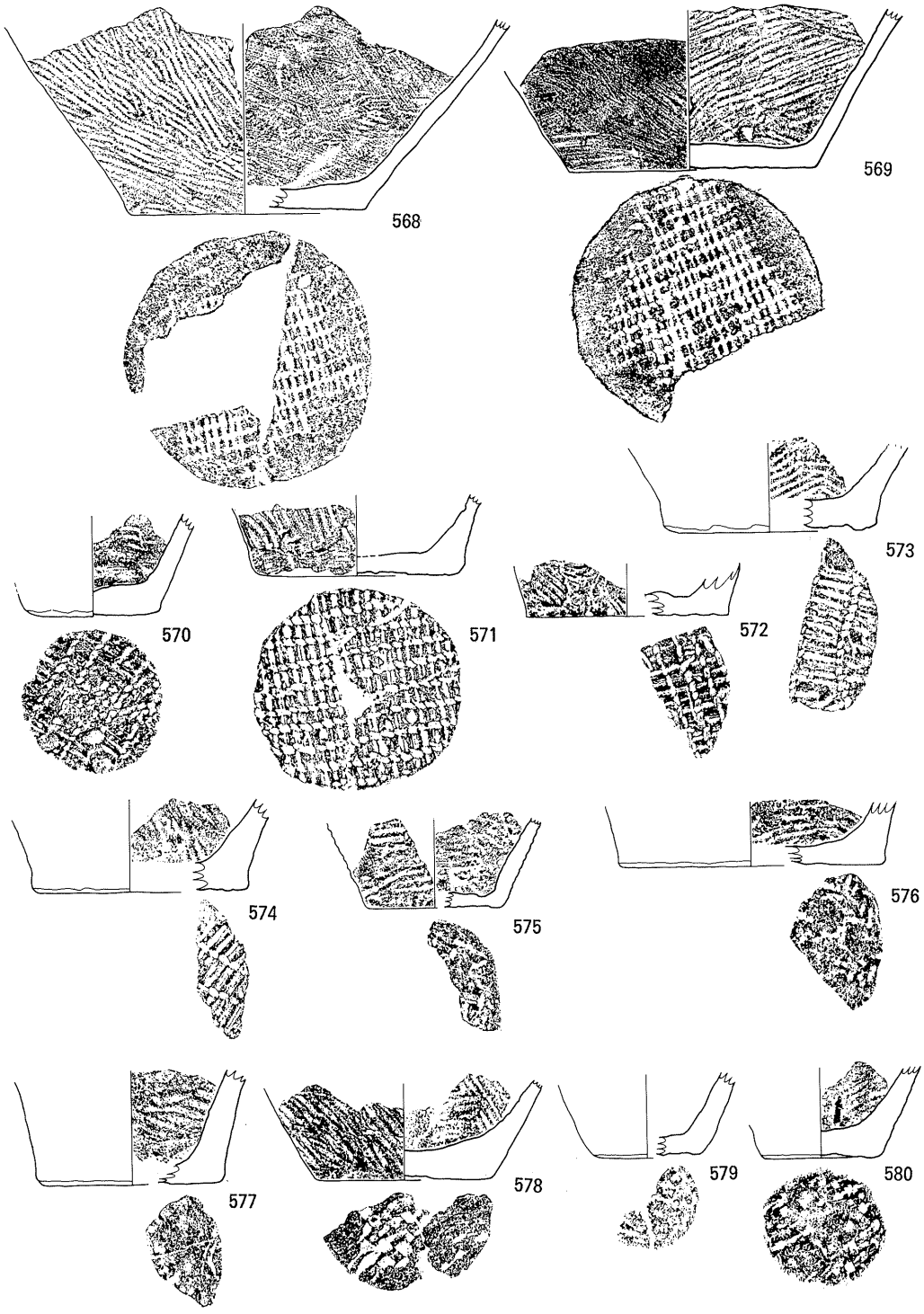
第57図　縄文土器底部（5）



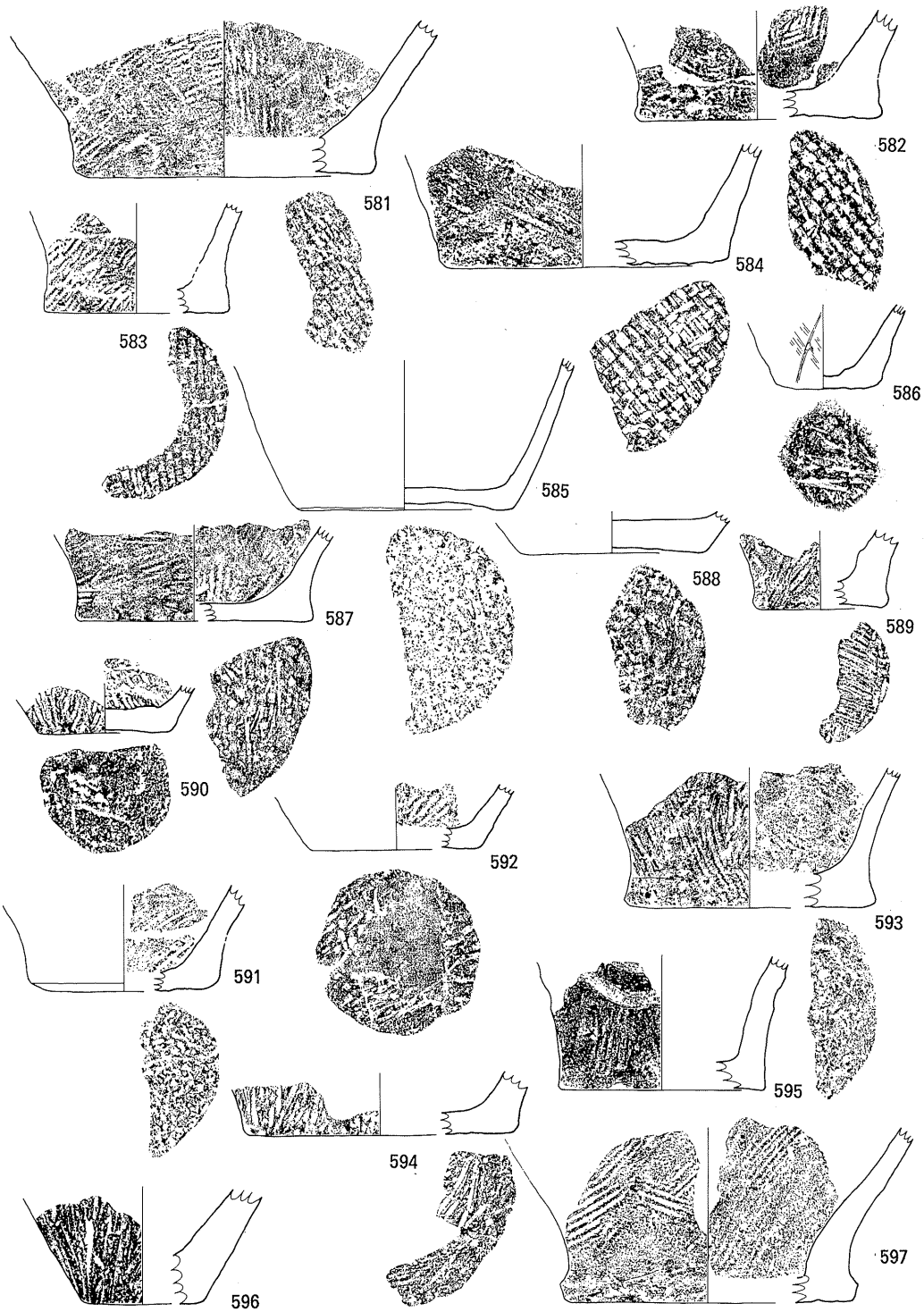
第58図　縄文土器底部（6）



第59図　縄文土器底部（7）



第60図　縄文土器底部（8）



第61図　縄文土器底部（9）

縄文土器観察表(1)

図版番号	地区名(遺構名)	分類	器部(復元口径：cm)	調整 表	調整 裏	調整 底面	文様 表	文様 裏	胎土	色調 表	色調 裏	焼成	備考
1	e	A 1	口 38.4 胴	↕↔↘ 貝殻条痕	↕↔ 貝殻条痕 ナデ	—	押圧(口唇) 凹線 凹点	—	透明で光る、半透明、褐色小粒	暗赤褐 明赤褐	極暗赤褐 にぶい赤褐	良好	表 黒色物付着
2	e	A 1	口縁	↗貝殻条痕 ナデ	↔↗貝殻条痕 ナデ	—	凹線	—	白、うす茶色の粒 透明、金色に光る粒	褐 灰	にぶい赤褐	良好	
3	e	A 1	〃	↕貝殻条痕 ナデ ↔ナデ	↕ 貝殻条痕 ナデ	—	↔浅凹線	—	半透明、透明に光る小粒	暗赤褐	赤褐 にぶい赤褐	良好	
4	e	A 1	〃	↗貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕	—	押圧(口唇) 凹線	—	乳白色の粒、透明に光る小粒	褐 灰	灰 褐	良好	
5	e	A 1	〃	ナデ ↔貝殻条痕	↗貝殻条痕	—	凹線 押圧(口唇)	—	うす茶、白色に光る粒	暗赤褐	にぶい赤褐	良好	
6	f	A 1	〃	↕貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕	—	↕凹線	—	黄褐、褐色の粒 透明に光る粒	極暗赤褐	暗赤褐	良好	
7	e	A 1	〃	↗↔ナデ	ナデ	—	凹線	—	白、透明に光る小粒、半透明な粒	灰 褐	にぶい赤褐	良好	
8	e	A 1	〃	↗貝殻条痕	↔ナデ ↗貝殻条痕	—	↔凹線	—	白、うす茶、透明に光る小粒	褐 灰	灰 褐	良好	
9	e	A 1	〃	↔ナデ	↔ナデ	—	浅凹線	—	白、透明の粒、多量、黒色の粒	暗赤褐	にぶい赤褐	良好	山形口縁
10	e	A 1	〃	ナデ ↗貝殻条痕	貝殻条痕 ナデ	—	凹線	—	乳白色、褐色の粒 透明に光る小粒	褐 黒褐	明赤褐 暗赤褐	良好	表・裏黒色部分
11	e	A 1	〃	ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	凹線	—	白色の小粒、半透明の粒	黒 褐	にぶい赤褐	良好	
12	e	A 1	〃	↗貝殻条痕 ナデ	ナデ	—	押圧(口唇) 凹線	—	乳白色の粒、透明に光る粒	暗 褐	にぶい赤褐	良好	
13	a	A 1	口縁 胴	↗貝殻条痕	↔ナデ ナデ ↗貝殻条痕	—	凹線	—	白色透明で光る・うす茶色小粒	にぶい赤褐	灰 褐	良好	山形口縁
14	a	A 1	口縁	↔貝殻条痕	ナデ ↗貝殻条痕	—	押圧(口唇) 浅凹線	—	透明小粒、粒	黒 褐	赤 褐	良好	山形口縁 表 スス付着
15	a	A 1	〃	ナデ ↘貝殻条痕	ナデ ↗貝殻条痕	—	押圧(口唇) 浅凹線	—	黒色で光る小粒、透明で光る白色粒	にぶい赤褐 赤黒	明赤褐	良好	山形口縁 表 スス付着
16	a	A 1	〃	貝殻条痕 ナデ	ナデ ↗貝殻条痕	—	浅凹線	—	茶褐色粒、無色で光る小粒	にぶい赤褐	明赤褐	良好	
17	a	A 1	〃	↗貝殻条痕	↔ナデ ナデ ↗貝殻条痕	—	凹線	—	乳白色、無色で光る小粒 黒く光る柱状片	黒 褐	明赤褐	良好	
18	—	A 1	〃	ナデ ↔↗貝殻条痕	↗貝殻条痕	—	凹線	—	白色、無色透明で光る、白色半透明黒く光る黒く光る粒、小粒	にぶい赤褐	赤 褐	良好	山形口縁
19	a	A 1	〃	↔ナデ ↗貝殻条痕 ナデ	↔ナデ ↗貝殻条痕 ナデ	—	凹線	—	白色透明で光る金色粒 うす茶小粒	褐 灰	にぶい黄褐	良好	
20	e	A 1	〃	↗貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	凹線	—	無色透明で光る、白色半透明、黒色小粒、少量	にぶい赤褐	赤 褐	良好	表 黒色部分

図面番号	地区名（遺構名）	分類	器部（復元口径：cm）	調整 表	調整 裏	調整 底面	文様 表	文様 裏	胎土	色調 表	色調 裏	焼成	備考
21	a	A 1	口縁	ナデ ↔貝殻条痕	ナデ ↙貝殻条痕	—	浅凹線	—	透明で光る、黒く光る小粒、乳白色大粒	黒褐	明赤褐	良好	
22	e	A 1	〃	↔ナデ ↙貝殻条痕 ナデ	↔ナデ	—	押圧（口唇） ↔凹線	—	白、うす茶色、透明で光る小粒	暗赤灰 暗赤褐	にぶい赤褐	良好	
23	b	A 1	〃	↔ナデ ↘貝殻条痕	↔ナデ ナデ	—	浅凹線	—	白く光る、黒、うす茶色小粒	にぶい赤褐	にぶい橙	良好	表　黒色部分
24	f	A 1	〃	⇄貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	浅凹線	—	黒、透明で光る、黄褐色で光る小粒、少量、褐、灰褐色、小粒、多量	褐	にぶい赤褐	良好	表　ス ス付着
25	c	A 1	口縁 〜 胴	↔↙貝殻条痕 ナデ	↔↙貝殻条痕	—	凹線	—	乳白、褐色粒、大粒	橙 にぶい赤褐	明赤褐	良好	山形口縁
26	a	A 1	胴	ナデ	ナデ	—	凹線	—	透明で光る小粒、少量褐、灰色小粒	にぶい赤褐 暗赤褐	にぶい橙 黒褐	良好	
27	a	A 1	〃	↔ナデ	ナデ ↔ナデ	—	凹線	—	透明で光る小粒、灰、褐色粒、小粒	にぶい赤褐 にぶい橙	灰黄褐	良好	表　ス ス付着
28	f	A 1	〃	↘貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	凹線	—	透明で光る小粒、少量、灰、褐　白色小粒、粒	橙 にぶい褐	にぶい赤褐	良好	
29	b	A 1	〃	↔貝殻条痕 ナデ	貝殻条痕 ナデ	—	凹線		黒、透明で光る乳白色小粒、多量　褐、灰色粒	にぶい赤褐 にぶい橙	にぶい橙	良好	表　ス ス付着
30	a	A 1	〃	ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	凹線	—	透明、黒く光る、褐色小粒	橙 にぶい赤褐	明赤褐	良好	表　黒色物付着 裏　黒色部分
31	f	A 2	口縁	↔ナデ ↔貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕	—	凹線	—	白色半透明小粒、粒褐色粒、多量	明赤褐 にぶい橙	明赤褐	良好	山形口縁
32	a	A 2	〃	↔ナデ	↔ナデ	—	沈線	—	無色透明で光る、白色半透明褐色小粒、粒、少量	橙	橙	良好	
33	a	A 2	〃	ナデ	↔貝殻条痕	—	凹線	—	透明小粒、粒	にぶい橙	灰褐	良好	
34	e	A 2	〃	ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	浅凹線	—	褐、無色、黒く光る粒	にぶい赤褐	明赤褐	良好	
35	a	A 2	〃	ナデ	↔貝殻条痕	—	凹線	—	透明小粒，白色粒	黒褐	暗褐	良好	
36	a	A 2	〃	↔ナデ ↔↕貝殻条痕	↙貝殻条痕	—	浅凹線 凹線	—	白色、透明で光る小粒	黒褐	黒褐	良好	山形口縁
37	e	A 2	〃	↔ナデ ↘貝殻条痕 ナデ	ナデ	—	凹線	—	透明、半透明で光る、茶白色、小粒	にぶい橙	にぶい橙	良好	表ス ス付着
38	a	A 2	〃	↔ナデ	粗い↔ナデ	—	凹線	—	無色透明小粒、褐、灰色小粒、粒少量	橙	橙	良好	表裏　黒色部分
39	—	A 2	〃	↔ナデ	ナデ ↔貝殻条痕	—	凹線	—	透明粒、黒、白色小粒	橙 褐　灰	明赤褐	良好	山形口縁
40	f	A 2	〃	↔ナデ	↔異殻条痕 ナデ	—	凹線	—	白色半透明、無色透明で光る小粒、少量	暗赤褐	明赤褐	良好	山形口縁

図面番号	地区名(遺構名)	分類	器部(復元口径：cm)	調整			文様		胎土	色調		焼成	備考
				表	裏	底面	表	裏		表	裏		
41	a	A 2	口縁	↔ナデ 貝殻条痕	↔貝殻条痕 ナデ	—	押圧 1.（口唇） 凹線	—	白色粒、光る小粒	明赤褐 黒褐	暗赤褐	良好	
42	a	A 2	〃	↔ナデ ナデ	↙貝殻条痕 ナデ	—	刻み目 1.（口唇） 凹線	—	乳白、褐色、光る粒、無色で光る柱状片	褐色	にぶい赤褐	良好	
43	c	A 2	〃	ナデ	ナデ	—	凹線	—	乳白色小粒、無色で光る粒	暗褐 赤褐	赤褐	良好	
44	f	A 2	〃	↔ナデ	ナデ	—	凹線	—	無色透明で光る、黒色で光る白色半透明粒、多量	にぶい赤褐	橙 明赤褐	良好	山形口縁
45	e	A 2	〃	ナデ ↙貝殻条痕 ナデ	↙粗いナデ	—	↔貝殻押引き	—	無色透明で光る、白色半透明、白色粒、多量赤褐色大粒1.	暗赤褐 明赤褐	にぶい赤褐	良好	
46	a	A 2	〃	ナデ	↔ミガキ	—	凹線	—	乳白色小粒、金色で光る粒、多量	極暗赤褐	赤褐	良好	表 スス付着
47	a	A 2	〃	↔ナデ	ナデ	—	凹線	—	白色、無色透明、褐色小粒、多量	にぶい赤褐	にぶい赤褐	良好	
48	a	A 2	〃	ナデ	↙↘貝殻条痕 ナデ	—	凹線	—	無色で光る、淡黒色透明黒色、白色半透明粒、小粒、白色、無色で光る小粒	にぶい赤褐	にぶい赤褐 灰褐	良好	
49	b	A 2	胴	ナデ	ナデ	—	凹線	—	黒、透明で光る、半透明で光る小粒多量、褐色小粒	灰褐	にぶい赤褐	良好	
50	f	A 2	口(29.0) ～ 胴	ナデ ↔貝殻条痕	↔貝殻条痕	—	細凹線	—	白色、透明、透明で光る茶色小粒、粒	灰褐 明赤褐	赤褐 にぶい赤褐	良好	
51	f	A 2	〃	↔ナデ ↘↔貝殻条痕	↔貝殻条痕	—	凸線	—	半透明小粒、白色粒、大粒	暗赤褐	明赤褐	良好	表 黒色部分
52	f	A 2	〃	ナデ	↙貝殻条痕 ナデ	—	凹線	—	半透明、褐色粒、黒、白色小粒	赤褐	赤褐	良好	
53	f	A 2	〃	↔ナデ ↔↙貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	凹線	—	透明、半透明、黒く光る小粒、茶、白色粒、多量	にぶい橙 にぶい赤褐	にぶい橙 にぶい赤褐	良好	全体 黒色部分 表 スス付着
54	e	A 2	口縁	ナデ ↔貝殻条痕 ↔ナデ	↙貝殻条痕 ↔ナデ	—	凹線	—	乳白色、黒褐色粒	にぶい橙 褐	にぶい赤褐	良好	表 黒色部分
55	e	A 2	〃	ナデ	ナデ	—	浅凹線	—	白、乳白色、無色で光る小粒	にぶい赤褐	にぶい赤褐 灰褐	良好	
56	f	A 2	〃	ナデ 貝殻条痕	貝殻条痕 ナデ	—	凹線	—	無色透明、金、黒色に光る粒、白、こげ茶色粒	明赤褐	橙	良好	表 スス付着
57	f	A 2	〃	ナデ ↔貝殻条痕	↔貝殻条痕 ナデ	—	↔凹線	—	光る小粒、多量 無色透明、白色半透明小粒少量	にぶい褐 にぶい橙	橙	良好	
58	e	A 2	〃	↔ナデ ↙貝殻条痕 ナデ	↔ナデ ↙貝殻条痕 ナデ	—	凹線	—	白色、無色透明で光る小粒、灰、うす茶色粒	橙	にぶい赤褐	良好	
59	f	A 2	〃	↔ナデ ↔貝殻条痕 ナデ	↔ナデ	—	凹線	—	白色、白色半透明、無色透明小粒、粒	赤褐 明赤褐	赤褐	良好	
60	f	A 2	〃	ナデ ↔ナデ	↔ナデ	—	凹線	—	白色半透明、粒多量、黒く光る、褐色、無色透明で光る粒、少量	にぶい赤褐	赤褐	良好	山形口縁

図面番号	地区名（遺構名）	分類	器部（復元口径：cm）	調整 表	調整 裏	調整 底面	文様 表	文様 裏	胎土	色調 表	色調 裏	焼成	備考
61	e～f	A 2	口縁	ナデ ↔貝殻条痕	↔貝殻条痕	—	浅凹線	—	褐・乳白色粒、黒く光る小粒	明赤褐	赤褐	良好	
62	b	A 2	〃	↘貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	刻み目 1.（口唇） 沈線	—	黒、透明に光る小粒 褐、灰、黄褐色粒	灰褐	にぶい橙	良好	山形口縁
63	a	A 2	〃	↔ナデ ↔貝殻条痕	ナデ ↔貝殻条痕	—	凹線	—	白色、無色透明、灰、黒色小粒　白色粒少量	明赤褐 暗赤褐	赤褐	良好	
64	a	A 2	〃	ナデ	ナデ	—	凹線	—	うす茶、透明な粒、小粒	黒褐	赤褐	良好	表裏、スス付着
65	a	A 3	〃	↘貝殻条痕 ナデ	ナデ ↔ナデ	—	沈線 貝殻腹縁刺突	—	白、褐色の小粒、粒、透明粒	暗赤褐	黒褐	良好	表　スス付着
66	a	A 3	〃	ナデ	ナデ	—	沈線	—	金色、透明に光る小粒 白、褐色の粒	暗赤褐 にぶい赤褐	明赤褐	良好	
67	a	A 3	〃	↔ナデ	ナデ	—	↕沈線	—	透明に光る粒 白、褐、黒色の粒多量	暗褐 明赤褐	橙	良好	表　スス付着
68	e	A 3	〃	↙貝殻条痕 ↔ナデ	↔ナデ	—	沈線	—	透明な小粒 白、うす茶の小粒	灰褐	にぶい赤褐	良好	
69	f	A 3	〃	貝殻条痕 ナデ	↔粗いナデ	—	↔浅沈線	—	褐色、白色などの粒 透明に光る小粒	にぶい赤褐	橙	良好	山形口縁
70	a	A 3	〃	ナデ	ナデ	—	沈線	—	うす茶色の小粒 白、黒色に光る小粒	にぶい橙	灰褐	良好	
71	a	A 5	〃	↔ナデ	↔ナデ	—	竹管 凹線	—	透明、黒に光る小粒 白、うす茶色の小粒	にぶい橙 にぶい赤褐	にぶい赤褐	良好	
72	a	A 2	〃	↔ナデ	↔ナデ	—	↕沈線	—	白、黒色の小粒 光る小粒	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	表　スス付着
73	a	A 3	〃	↔ナデ	↔ナデ	—	押圧（口唇） 竹管刺突 ↔沈線	—	黒、透明で光る粒 白色の小粒	にぶい赤褐	にぶい赤褐 にぶい橙	良好	裏　黒色部分
74	a	A 3	〃	ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	刺突 ↔沈線	—	透明、茶色の小粒	にぶい橙	にぶい橙	良好	表　スス付着
75	f	A 3	〃	↔ミガキ ↔ナデ	↔ミガキ	—	↔沈線	—	乳白色、褐色の粒 黒色で光る小粒、少量	橙 にぶい褐	にぶい褐	良好	山形口縁
76	a	A 5	〃	貝殻条痕 ナデ	↕貝殻条痕	—	凹線 竹管刺突	—	白色の粒少量 黒、透明に光る小粒	にぶい赤褐	灰褐 にぶい橙	良好	山形口縁 裏　黒色付着
77	a	A 3	胴	↔ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	沈線	—	黒、透明に光る小粒 褐、灰色の粒	にぶい橙	にぶい橙 にぶい黄褐	良好	
78	a	A 3	〃	↔ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	沈線	—	黒、透明に光る小粒 粒	橙	橙 にぶい褐	良好	
79	a	A 3	〃	↔ナデ	↙貝殻条痕 ナデ	—	刺突文 沈線	—	光る小粒、褐、茶色の粒	にぶい橙	褐　灰	良好	表裏　スス付着
80	a	A 3	〃	ナデ	↙貝殻条痕 ナデ	—	沈線	—	黒、透明に光る小粒 褐、灰色の粒	灰褐	にぶい赤褐	良好	

図面番号	地区名(遺構名)	分類	器部(復元口径：cm)	調整			文様		胎土	色調		焼成	備考
				表	裏	底面	表	裏		表	裏		
81	a	A3	胴	ナデ	↘貝殻条痕 ナデ	—	沈線	—	黒、透明に光る小粒 灰、褐色の粒	にぶい褐	**にぶい橙**	良好	
82	a	A3	〃	ナデ	ナデ	—	沈線	—	黒、透明に光る小粒 褐色の粒	**にぶい橙** 灰褐	にぶい橙	良好	
83	a	A3	〃	ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	**細沈線**	—	透明に光る小粒、多量 粒、少量	**にぶい褐** 灰褐	にぶい褐 黄灰	良好	
84	b	A3	〃	ナデ	⇵貝殻条痕	—	沈線	—	黒、透明に光る小粒、半透明、褐、乳白色の小粒	明赤褐	明赤褐	良好	
85	a	A3	〃	ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	沈線	—	白,黒透明に光る小粒 うす茶の粒	灰黄褐	にぶい橙	良好	
86	b	A3	〃	↔貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	沈線	—	黒、透明に光る小粒 乳白色、灰、黒色の小粒	灰白	灰白	良好	
87	b	A3	〃	↔貝殻条痕	↔貝殻条痕 ナデ	—	沈線	—	透明の小粒、褐色、乳白色の小粒	褐	にぶい橙	良好	
88	b	A3	〃	ナデ	↔貝殻条痕	—	沈線	—	透明に光る小粒 灰褐色の粒少量	にぶい褐	にぶい橙	良好	
89	b	A3	〃	↔ナデ	↗貝殻条痕 ナデ	—	↔沈線	—	黒、透明に光る小粒 褐色の粒	橙	橙	良好	
90	a	A3	〃	ナデ	↗貝殻条痕 ナデ	—	沈線	—	うす茶の粒 透明に光る小粒少量	にぶい褐	橙	良好	表　スス付着
91	a	A3	口縁	ナデ ↔ナデ	貝殻条痕	—	↔沈線	—	小砂粒	黒褐	明赤褐	良好	
92	b	A2	胴	↘貝殻条痕	↔↗貝殻条痕 ナデ	—	凹線	—	透明、半透明で光る、灰褐色小粒　黄褐色大粒	灰褐 にぶい褐	にぶい橙	良好	表　黒色部分
93	a	A2	〃	ナデ	ナデ	—	直、曲凹線 (押引)	—	黒、透明で光る灰、褐色小粒多量	にぶい橙	にぶい橙	良好	表　スス付着
94	a	A2	〃	↔ナデ	貝殻条痕 ナデ	—	曲凹線 (押引)	—	透明で光る、黒、褐色小粒、粒	にぶい褐	淡黄 にぶい橙	良好	表　スス付着
95	a	A2	〃	貝殻条痕 ナデ	↔↗貝殻条痕	—	直、曲、斜凹線	—	透明、黒く光る、褐色小粒	にぶい橙	にぶい橙	良好	表　スス付着
96	b	A2	〃	ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	直、曲、凹線	—	透明、半透明で光る小粒褐、白色粒	にぶい橙	にぶい橙	良好	表　黒色物付着
97	a	A1	口 〜 底 17.1	↗↕貝殻条痕 ナデ↔ナデ	↕貝殻条痕 ナデ	—	凹線 押圧	—	うす茶、白、光る小粒、粒	にぶい黄橙 にぶい橙	**にぶい黄褐** にぶい橙	良好	
98	a	A2	口縁	↔ナデ	↔貝殻条痕 ↔ナデ、ナデ	—	直、曲浅凹線	—	黒、透明で光る、半透明灰、褐色小粒	にぶい橙	橙 にぶい橙	良好	山形口縁？ 裏　黒色部分
99	a．b	A2	〃	↔貝殻条痕	↔貝殻条痕 ナデ	—	沈線	—	無色透明、白色半透明小粒、褐色粒	黒褐	暗赤褐	良好	
100	a	A2	〃	↔貝殻条痕 ナデ↔ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	曲凹線 凹線	—	透明で光る、茶色小粒	にぶい橙	にぶい橙	良好	山形口縁

図面番号	地区名（遺構名）	分類	器部（復元口径：cm）	調整 表	調整 裏	調整 底面	文様 表	文様 裏	胎土	色調 表	色調 裏	焼成	備考
101	a	A2	口縁	↔ナデ	↔ナデ ↔貝殻条痕	—	凹線	—	茶色、白色、透明小粒	黒褐	にぶい橙	良好	山形口縁
102	e	A2	〃	ナデ 貝殻条痕	ナデ	—	凹線 波状凹線	—	無色透明で光る、白色、白色半透明小粒少量	にぶい赤褐 にぶい橙	明赤褐	良好	山形口縁
103	e	A2	〃	↔ナデ	↙貝殻条痕 ナデ	—	凹線	—	無色透明、白色小粒少量 褐色粒	橙	明赤褐	良好	山形口縁
104	f	A2	〃	貝殻条痕	↙貝殻条痕 ナデ	—	凹線	—	無色透明で光る粒、うす茶大粒多量	橙	橙	良好	
105	f	A2	〃	↔貝殻条痕 ↔ナデ	↔貝殻条痕	—	凹線	—	うす茶、灰色、半透明、白色小粒	にぶい褐	にぶい橙	良好	表 黒色部分
106	a	A4	〃	ナデ	↔ナデ	—	↔沈線	—	光る粒、小粒	暗褐	明赤褐	良好	表 スス付着
107	a	A4	〃	↔ナデ	↙貝殻条痕 ナデ ↔ナデ	—	↔沈線	—	透明、黒、白、褐色の光る、小粒から大粒	橙	にぶい黄橙 暗灰黄	良好	表 スス付着
108	a	A4	〃	↔ナデ	↙貝殻条痕 ナデ	—	貝殻腹縁刻み目（口唇） 沈線	—	白、黒、透明、褐色の小粒	橙 にぶい赤褐	黄橙 黒褐	良好	裏 黒色部分
109	a	A4	〃	↔ナデ	ナデ	—	沈線	—	黒、褐色、透明な小粒	にぶい橙	灰黄褐	良好	山形口縁
110	a	A4	〃	ナデ	↔ナデ	—	沈線	—	白、黒色、透明な粒、小粒	暗赤褐	橙	良好	表 スス付着
111	a	A3	〃	↙貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕	—	細沈線	—	透明な粒、白色の粒	にぶい赤褐 黒褐	にぶい橙 にぶい褐	良好	
112	a	A3	〃	ナデ	↔ナデ	—	刺突（口唇） 沈線	—	光る粒、白色の粒	赤黒	にぶい赤褐	良好	
113	b	A3	〃	↙貝殻条痕 ↔ナデ	↔ナデ	—	凹線	—	透明に光る粒、灰褐色の小粒	黒褐 灰黄褐	黒褐 灰黄褐	良好	
114	a	A3	〃	↔ナデ ナデ	↔ナデ	—	↔沈線	—	白、黒色の粒	明赤褐 にぶい赤褐	赤褐	良好	
115	a	A3	〃	↔ナデ	↔ナデ	—	門形刻み目（口唇） 浅沈線 竹管連点	—	透明に光る小粒、半透明の粒	にぶい赤褐	灰褐	良好	表 スス付着
116	c	A2	口 ∫ 胴（14.8）	↔ナデ ナデ ↔貝殻条痕	ナデ ↔貝殻条痕	—	凹線	—	透明で光る小粒、粒	暗赤褐 にぶい橙	にぶい赤褐 明赤褐	良好	
117	a	A3	胴	↔ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	竹管 沈線	—	透明に光る小粒 黒、灰色の小粒	にぶい赤褐	にぶい橙	良好	表 スス付着
118	a	A3	〃	ナデ	貝殻条痕 ナデ	—	貝殻腹縁刺突 沈線	—	黒、透明に光る小粒 褐色の粒	にぶい橙	灰褐	良好	
119	e	A2	口（26.6） 〜 底 9.3 高 25.6	↔↕貝殻条痕	ナデ ↕貝殻条痕	ナデ	細凹線	—	白、灰色小粒、粒多量 黒く光る、透明で光る粒	赤褐 褐灰	赤褐	良好	表裏 黒色部分
120	f	A3	底 4.4	ナデ	ナデ	網代	細線	—	白色、半透明小粒、粒	暗赤褐 赤褐	赤褐 暗赤灰	良好	

図面番号	地区名（遺構名）	分類	器部（復元口径：cm）	調整 表	調整 裏	調整 底面	文様 表	文様 裏	胎土	色調 表	色調 裏	焼成	備考
121	a	B1	口縁	↔貝殻条痕	↔ナデ ↙貝殻条痕	—	押圧（口唇） ↕連点	—	半透明、黒く光る粒、白色の小粒	明赤褐 黒褐	明赤褐	良好	波状口縁 表 黒色部分
122	a	B1	〃	↔ナデ	ナデ	—	押圧（口唇） ↕連点	—	黒色の粒、白、半透明、黒色に光る粒	橙	にぶい赤褐	良好	波状口縁 表 黒斑
123	c	B1	〃	↔貝殻条痕	ナデ	—	押圧（口唇） ↘↗連点、浅凹線	—	乳白色の粒、黒く光る粒	にぶい赤褐	にぶい赤褐	良好	
124	b	B1	口（31.7）～胴	⇄貝殻条痕	⇄貝殻条痕 指押え	—	円形押圧（口唇） ↔細凹線	—	白、黒の透明に光る粒、大粒	にぶい褐	にぶい赤褐	良好	
125	b	B1	〃	↔ナデ	ナデ	—	押圧（口唇） ↙凹点↔沈線	—	乳白色の粒、透明な小粒	明赤褐 暗赤褐	橙	良好	表 黒色部分
126	f	B7	口縁～胴	⇄貝殻条痕 ナデ	貝殻条痕 ↔ナデ	—	↘竹管連点 ↔竹管沈線	—	乳白色の小粒、大粒透明に光る粒	にぶい褐 灰褐	明赤褐	良好	表裏 黒色部分
127	a	B2	口縁	ナデ	ナデ	—	凹点	—	小砂粒、光る小粒	にぶい赤褐 赤黒	暗赤褐	良好	表 スス付着
128	—	B2	〃	↙貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	↘凹点 沈線	—	半透明、透明に光る粒 白、黒色の小粒	明赤褐	にぶい赤褐	良好	
129	a	B3	〃	↔ナデ ↔貝殻条痕	ナデ ↔貝殻条痕	—	↕刺突 ↔沈線	—	透明、半透明の粒	にぶい赤褐	にぶい橙	良好	表 黒色部分
130	a	B2	口縁～胴	↔↕ナデ	⇄貝殻条痕 ナデ、指押え	—	↔凹線 ↕連点	—	白、半透明の粒 灰色の小粒	にぶい褐	にぶい赤褐	良好	表 スス付着
131	a	B2	〃	↔ナデ	↔ナデ	—	↘竹管刺突 刺突 深凹線	—	透明な粒，乳白色の粒	にぶい赤褐	にぶい赤褐	良好	表 黒色部分
132	b	B2	〃	↔ナデ	↔ナデ	—	刺突 ↔浅凹線	—	乳白色の小粒、大粒	褐 明赤褐	にぶい赤褐	良好	
133	a	B2	〃	↔ナデ	ナデ ↔貝殻条痕	—	↕短直線 ↔沈線	—	白色の細粒 黒、透明に光る粒	暗褐	にぶい赤褐	良好	表 スス付着
134	e	B5	口縁	↔ナデ ⇄貝殻条痕	ナデ ↙貝殻条痕	—	凹線 短直線	—	黒、透明で光る粒 白色の粒	暗赤褐 黒褐	赤褐 褐灰	良好	表 黒色部分
135	a	B5	〃	↔ナデ ↔貝殻条痕	↔ナデ	—	凹線 ↔沈線	—	透明な粒 黒、褐色の粒	にぶい赤褐 にぶい褐	明赤褐	良好	
136	a	B5	〃	↔ナデ ↔貝殻条痕	↔貝殻条痕 ナデ	—	押圧 ↘短直線	—	透明な粒 白、褐色の粒	暗赤褐	明赤褐	良好	
137	a	B5	〃	ナデ ↔貝殻条痕	↙貝殻条痕 ナデ	—	↔浅凹線 ↕短直線	—	乳白色、褐色の粒 透明な粒	にぶい赤褐	橙	良好	
138	a	B5	〃	↔ナデ ↔貝殻条痕	ナデ ↙貝殻条痕	—	凹点	—	光る粒、小砂粒	黒褐	暗赤褐	良好	
139	a	B5	〃	貝殻条痕 ↔ナデ	↕↔ナデ	—	↕短直線	—	灰白、茶褐色の粒と大粒	灰黄褐	にぶい褐	良好	
140	a	B5	〃	ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	深刺突 凹線	深凹点	透明、黒色の小粒 うす茶、灰色の粒	にぶい橙	にぶい橙	良好	山形口縁

図面番号	地区名（遺構名）	分類	器部（復元口径：cm）	調整 表	調整 裏	調整 底面	文様 表	文様 裏	胎土	色調 表	色調 裏	焼成	備考
141	f	B 6	口縁	ナデ	ナデ	—	沈線 ↘連点		乳白色の粒、透明な粒 柱状の黒く光る細片	橙	灰褐	良好	
142	f	B 6	〃	ナデ	↔ナデ	—	貝殻腹縁刺突 ↕連点↔凹線	—	透明に光る細粒、うす茶 灰白色の小粒	にぶい赤褐	にぶい赤褐	良好	
143	c	B 5	〃	↔ナデ ⇄貝殻条痕	⇄貝殻条痕	—	↕連点 ↔凹線	—	白色の粒、透明で光る小粒	黒褐	にぶい赤褐 暗赤褐	良好	山形口縁 表 スス付着
144	a	B 5	〃	ナデ	ナデ	—	↙凹点 ↔沈線	—	透明の小粒、白色茶色の粒	褐 灰	にぶい赤褐	良好	
145	a	B 6	〃	↔貝殻条痕 ナデ	貝殻条痕	—	↘凹点 ↔凹線	—	金色に光る小粒、白色に光る粒、白、灰色の小粒	灰 赤	にぶい赤褐	良好	
146	f	B 6	〃	ナデ	⇄貝殻条痕 ナデ	—	凹点 沈線	—	光る粒、白色、半透明の粒	暗赤褐 明赤褐	赤褐	良好	
147	a	B 6	〃	ナデ ↔貝殻条痕	⇄貝殻条痕 ナデ	—	弧状凹線 ↔沈線	—	金色の黒雲母、半透明、黒色の光る粒、白、褐色の粒	灰褐 暗赤褐	にぶい赤褐	良好	
148	f	B 6	〃	ナデ	ナデ 貝殻条痕	—	連点 沈線	—	乳白色、褐色の粒	にぶい赤褐	にぶい赤褐	良好	
149	f	B 6	〃	↔貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕	—	↘刺突 ↔凹線	—	乳白色、灰白色の粒	褐灰 にぶい赤褐	明赤褐	良好	口唇部 黒斑
150	f	B 6	〃	貝殻条痕 ナデ	ナデ	—	↘連点 ↔沈線	—	乳白色の粒 透明、白色に光る粒	灰褐 明赤褐	にぶい褐	良好	
151	a	B 6	〃	貝殻条痕 ナデ	ナデ	—	凹線 ↘連点	—	透明、黒色に光る小粒 うす茶色の粒	にぶい橙	にぶい橙	良好	
152	f	B 6	〃	ナデ	ナデ	—	↘連点	—	乳白色の大粒	明赤褐	橙	良好	
153	f	B 6	〃	ナデ	↔ナデ	—	↙貝殻腹縁刺突 ↘凹点↔凹線	—	半透明の粒 黄褐色の大粒	暗赤褐	明赤褐	良好	
154	a・b	B 6	〃	ナデ ⇄貝殻条痕	ナデ	—	↘凹点	—	茶褐色の大粒、黄褐、白色の粒、透明な粒	にぶい赤褐 暗赤灰	赤褐	良好	
155	e	B 6	〃	↔貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕	—	↔凹線 ↘凹点	—	乳白色の粒 透明に光る粒	にぶい赤褐 黒褐	にぶい橙	良好	
156	f	B 6	口縁	ナデ	貝殻条痕 ナデ	—	↘連点 ↔沈線	—	乳白色粒	にぶい赤褐	明赤褐	良好	
157	f	B 6	〃	ナデ	貝殻条痕 ナデ	—	↔細沈線（口唇） ↘連点 ↔沈線	—	黄褐色、白色、無色で光る粒	明赤褐 にぶい橙	橙 明赤褐	良好	
158	a	B 6	〃	↔ナデ ナデ	ナデ	—	凹点 沈線	—	白、無色透明、褐、黒色粒、小粒、多量	橙	橙	良好	
159	e	B 6	〃	↙貝殻条痕	↔貝殻条痕	—	↘連点 ↔凹線	—	乳白色、白色、無色で光る粒	明赤褐	明赤褐	良好	
160	b	B 6	〃	ナデ ↔ナデ 貝殻条痕	ナデ 貝殻条痕	—	↘刺突 ↘↔凹線	—	透明で光る小粒、少量褐、灰色小粒	明赤褐 にぶい赤褐	明赤褐	良好	

図面番号	地区名（遺構名）	分類	器部（復元口径：cm）	調整			文様		胎土	色調		焼成	備考
				表	裏	底面	表	裏		表	裏		
161	f	B 6	口縁	ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	↘連点 ↔浅凹線 貝殻腹縁刺突	—	乳白色、灰色粒、褐色大粒	明赤褐 灰褐	褐 にぶい黄橙	良好	
162	a	B 6	〃	↔ナデ ナデ	↙貝殻条痕 ナデ	—	浅押圧 浅沈線	—	無色透明で光る、褐色粒 黒く光る柱状片	黒褐	褐	良好	
163	f	B 6	〃	ナデ	↔ナデ	—	↘連点 ↔凹線	—	半透明、白、褐色小粒	にぶい橙	にぶい橙	良好	
164	f	B 6	〃	ナデ	ナデ	—	↘刻み目	—	灰色粒	褐	明赤褐	良好	
165	e	B 6	〃	↔ナデ 貝殻条痕ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	↘刺突 凹線	— —	透明で光る小粒、茶、白黄色粒	橙	橙	良好	
166	e	B 6	〃	↙貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	↘短直線 ↔凹線	—	半透明、透明で光る小粒	明赤褐	明赤褐	良好	
167	a	B 6	〃	↔ナデ ナデ	↔ナデ ↙貝殻条痕	—	↕連点 ↔沈線	—	白色、黒く光る、透明で光る小粒	明赤褐	橙 褐灰	良好	山形口縁
168	b	B 6	〃	ナデ	ナデ	—	↘連点 ↔深沈線	—	乳白色粒、無色で光る小粒	暗赤褐	暗赤褐 赤褐	良好	山形口縁
169	f	B 6	〃	ナデ ↔貝殻条痕	ナデ ↔ナデ	—	凹点 ↔凹線	—	乳白色粒、白色、透明小粒	灰赤	赤褐	良好	
170	f	B 6	〃	↔ナデ ↔↘貝殻条痕	↔ナデ	—	↕連点 ↔凹線	—	黄褐色、半透明小粒、粒	明赤褐	赤褐	良好	
171	a	B 6	〃	↔ナデ	↔貝殻条痕	—	↕短直線 ↔凹線	—	白、黒色、透明で光る、小粒、粒	橙	橙	良好	
172	b	B 6	〃	↔ナデ	↙貝殻条痕 ナデ	—	↕連点 ↔沈線	—	半透明、白色、透明、黒色で光る小粒	暗褐	赤褐	良好	山形口縁
173	a	B 6	〃	↔ナデ ↔貝殻条痕	↔貝殻条痕 ナデ	—	弧状沈線	—	無色透明、白色半透明、白色小粒、少量	にぶい赤褐	明赤褐	良好	
174	a	B 6	〃	↔ナデ	↔ナデ	—	凹点 ↔沈線	—	白色半透明、無色透明、黒く光る、褐色粒、小粒少量	極暗褐	赤褐	良好	
175	a	B 6	〃	↔ナデ ナデ	↔ナデ	—	凹点 ↔浅沈線	—	白色、無色透明で光る、白色半透明小粒、少量	暗赤褐	にぶい赤褐	良好	山形口縁
176	a	B 6	〃	↔ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	凹線	—	灰白色粒、少量	にぶい黄褐	にぶい黄褐	良好	
177	f	B 6	〃	ナデ	ナデ	—	↕短直線 刺突 ↔沈線	—	金色、黒色、透明で光る黄褐、褐色小粒	にぶい赤褐 にぶい橙	にぶい橙	良好	
178	f	B 6	〃	↔ナデ ナデ ↔貝殻条痕	↔貝殻条痕 ナデ	—	↙連点 沈線	—	白色、半透明、無色透明粒、少量	赤褐 暗赤褐	黒褐 暗赤褐	良好	穿孔1
179	a	B 6	口縁 ∫ 胴	↙↘↔貝殻条痕 ナデ	↙↘↔貝殻条痕 ナデ	—	押圧 細凹線	—	白、茶、透明で光る小粒粒少量	灰褐 暗赤褐	にぶい赤褐 黒褐	良好	
180	a	B 6	口縁	↙↘↔↕ 貝殻条痕 ナデ	↙↔貝殻条痕	—	↕連点 凹線	—	無色で輝く小粒 乳白色、褐色粒	明赤褐 灰褐	橙	良好	

図面番号	地区名（遺構名）	分類	器形・部位（復元口径：cm）	調整 表	調整 裏	調整 底面	文様 表	文様 裏	胎土	色調 表	色調 裏	焼成	備考
181	a	B 6	完形 口22.1 底(9.7) 高21.5	↔↘貝殻条痕 ナデ	↔↘貝殻条痕	網代	↕押圧 細凹線	—	白、黒、透明小粒、粒	にぶい黄褐 暗赤褐	暗灰黄	良好	山形口縁 表 黒色部分 底面、白色物付着
182	e	B 8	口縁	ナデ ↔貝殻条痕	↔ナデ ↗貝殻条痕	—	押圧（口唇） ↕短直線 連点↔凹線	—	小砂粒、黄褐色の粒、透明な粒	明赤褐 黒褐	赤褐	良好	表、裏黒色部分
183	e	B 8	〃	↗貝殻条痕 ナデ	指ナデ ナデ	—	押圧（口唇） ↕短直線 凹点	—	透明な粒、白色の小粒	にぶい赤褐 赤灰	にぶい赤褐	良好	穿孔
184	a	B 8	〃	ナデ	↔ナデ ↗貝殻条痕	—	↕凹線 沈線	—	半透明な粒、黒く光る粒	にぶい赤褐 赤黒	赤褐	良好	表 黒色部分
185	a	B 8	〃	↕↗貝殻条殻	↔ナデ	—	↕短直線 沈線	—	透明な粒 白色の粒	にぶい赤褐 黒褐	黒褐 褐灰	良好	波状口縁 表 黒斑
186	a	B 8	〃	ナデ ↔貝殻条痕	ナデ 指押え	—	押圧（口唇） 弧状押圧 凹線	—	うす茶、黒色の粒 半透明に光る小粒	にぶい赤褐	橙	良好	山形口縁
187	a	B 8	〃	↔貝殻条痕	ナデ		弧状凹点 押圧（口唇）	—	透明な粒、白色の小粒	褐灰	にぶい橙	良好	表 黒色部分
188	—	B 8	〃	ナデ ↔貝殻条痕	↔貝殻条痕 ナデ	—	押圧（口唇） 弧状凹点	—	白色、黒色褐色の粒 透明で光る粒	黄灰 黒褐	にぶい赤褐	良好	波状口縁
189	a	B 8	〃	↔ナデ	ナデ ↗貝殻条痕	—	押圧（口唇） 弧状凹点	—	白色、透明に光る粒	明赤褐	赤褐	良好	
190	a	B 8	〃	ナデ ↔貝殻条痕	貝殻条痕 ナデ	—	押圧（口唇） ↕凹点	—	乳白色の粒、透明に光る小粒	明赤褐	明赤褐	良好	
191	a	B 8	〃	ナデ	ナデ	—	押圧（口唇） ↕凹線	—	黄褐色の粒、褐色の大粒	褐	褐	良好	
192	c	B 8	〃	↕↗貝殻条痕	↗貝殻条痕	—	刻み目（口唇） ↗短直線↔浅凹線	—	白色の小粒、透明で光る小粒	黒褐	黒褐	良好	山形口縁 表 黒色部分
193	a	B 9	口（32.1） 胴	↗↘貝殻条痕 ナデ	↗↔貝殻条痕 ナデ	—	押圧（口唇） 竹管刺突 凹線	—	黒く光る、半透明、黄褐褐色小粒	明赤褐	明赤褐 明赤灰	良好	
194	a	B 4	口縁	↘貝殻条痕 ナデ ↔ナデ	↔貝殻条痕	—	貝殻腹縁刻み目（口唇） ↕連点 ↔凹線	—	白色小粒	にぶい赤褐	明赤褐	良好	
195	a	B 9	〃	ナデ	↔ナデ	—	刻み目（口唇） 凹線 貝殻腹縁刺突	—	透明、半透明、黒く光る灰茶色小粒	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	
196	a	B 9	〃	ナデ ↔貝殻条痕	↔ナデ	—	↕押圧（口唇） ↕短直線 ↔凹線	—	透明で光る、白色小粒	橙	明赤褐	良好	表裏 黒変部分
197	a	B 9	〃	↔ナデ	貝殻条痕	—	押圧（口唇） ↕短直線 ↔沈線	—	うす茶、にぶく光る粒	にぶい褐	褐灰	良好	波状口縁
198	a	B 9	〃	↔ナデ ナデ	↔ナデ	—	刻み目（口唇） ↕短直線 ↔凹線	—	白、灰色粒	灰褐	にぶい赤褐	良好	
199	e	B 9	〃	貝殻条痕	ナデ	—	刻み目（口唇） ↕連点 ↔凹線	—	白、茶褐色粒、無色で光る小粒	にぶい赤褐	明赤褐	良好	
200	a	B10	〃	↘貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕	—	押圧 ↕短直線 沈線	—	白色、白色半透明 褐色小粒、粒多量	明赤褐	赤褐 暗赤褐	良好	

図版番号	地区名（遺構名）	分類	器部（復元口径：cm）	調整 表	調整 裏	調整 底面	文様 表	文様 裏	胎土	色調 表	色調 裏	焼成	備考
201	b	B 9	口縁	↔貝殻条痕	ナデ ↙貝殻条痕	—	押圧（口唇） ↘短直線	—	透明で光る小粒、少量 灰・褐色小粒	にぶい褐	灰褐	良好	波状口縁
202	b	A 6	完存 口径 27.7 底径 9.7 器高 26.8	↕↔↘貝殻条痕	↕↔貝殻条痕 ナデ	網代	刻み目（口唇） 凹線	—	白、赤茶色小粒	明赤褐 黄褐	橙 オリーブ黒	良好	波状口縁
203	b	A 1	口（18.2）～胴	ナデ ↕↘貝殻条痕	↔↘貝殻条痕 ナデ	—	押圧（口唇） 沈線	—	白・灰・肌色粒・多量 黒く光る透明で光る粒	暗赤褐 にぶい赤褐	明赤褐	良好	
204	b	A 2	胴～底（8.1）	ナデ 貝殻条痕	ナデ 貝殻条痕	網代	凹線	—	白・茶色小粒 透明で光る粒	明赤褐	褐灰	良好	
205	a	A 6	口（13.4）～底 6.8 高 11.9	ナデ ↔↙貝殻条痕	↕↙貝殻条痕 ナデ	網代	刻み目（口唇） 細凹線	—	白・透明・茶・灰 黒色粒、小粒、多量	灰褐 橙	にぶい赤褐 明赤褐	良好	表スス付着
206	a	A 6	口縁	↘貝殻条痕 ナデ	↘貝殻条痕 ナデ	—	刻み目（口唇） ↔凹線	—	白・うす茶の粒 透明に光る小粒	にぶい褐	浅黄	良好	
207	c	A 6	〃	貝殻条痕 ナデ	ナデ	—	押圧（口唇） ↔凹線	—	透明に光る粒 白色の粒、大粒	明赤褐	赤褐	良好	
208	a	A 6	〃	↔貝殻条痕	↙貝殻条痕	—	押圧（口唇） ↔凹線	—	乳白色の粒 透明に光る粒	明赤褐	明赤褐	良好	
209	a	A 6	〃	ナデ ↔ナデ	↔ナデ ↔貝殻条痕	—	↙押圧（口唇） 沈線	—	小粒、粒	灰褐 灰	明赤褐	良好	表 黒色部分 波状口縁
210	a	A 6	〃	↔貝殻条痕	貝殻条痕 ナデ	—	押圧（口唇） ↔凹線	—	光る粒、茶色の粒	橙	橙	良好	表裏 黒色部分
211	a	A 6	〃	ナデ	ナデ	—	押圧 ↔浅凹線	—	白・透明に光る小粒 うす茶色の粒	にぶい橙	にぶい黄橙	良好	山形口縁
212	a	A 6	〃	↔貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	押圧（口唇） 凹線	—	茶褐・灰白色の粒 透明に光る粒	にぶい黄褐	にぶい橙	良好	波状口縁
213	a	A 6	〃	↔貝殻条痕	↔貝殻条痕	—	押圧（口唇） ↔短直線	—	透明で光る粒 黒褐色の粒	明赤褐 暗赤褐	にぶい赤褐	良好	
214	a	A 6	〃	↔ナデ	↔ナデ	—	押圧（口唇） 沈線		光る小粒、粒	灰赤 黒褐	橙 黒褐	良好	表 スス付着 波状口縁
215	b	A 6	〃	↔貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕 ナデ 指押え	—	半截竹管刺突 （口唇） ↔凹線	—	うす茶色の粒 透明に光る小粒	灰黄褐 灰褐	灰黄褐	良好	山形口縁
216	a	A 6	〃	↘貝殻条痕 ナデ	↙貝殻条痕 ナデ	—	押圧（口唇） ↔凹線	—	透明に光る小粒	にぶい橙	黒褐 褐	良好	
217	b	A 6	〃	↔貝殻条痕 ナデ	指押え ↔ナデ	—	押圧（口唇） 沈線	—	灰色などの小粒	橙	にぶい橙 にぶい黄橙	良好	波状口縁
218	a	A 6	〃	ナデ ↔貝殻条痕	↔貝殻条痕 ナデ	—	押圧（口唇） 沈線	—	黒・白・半透明な小粒	明赤褐 黒褐	橙	良好	波状口縁 表 スス付着
219	a	A 6	〃	↔貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	刻み目（口唇） ↔沈線	—	茶褐、灰白色の粒	黄褐	にぶい橙	良好	
220	a	A 6	〃	↔ナデ	↙貝殻条痕 ↔ナデ	—	押圧（口唇） 沈線	—	白色、透明に光る小粒 大粒	橙 暗赤褐	にぶい赤褐 赤灰	良好	波状口縁

図版番号	地区名（遺構名）	分類	器部（復元口径：cm）	調整 表	調整 裏	調整 底面	文様 表	文様 裏	胎土	色調 表	色調 裏	焼成	備考
221	a	A 6	口縁	ナ デ	↔ナ デ	—	押圧（口唇） 沈線	—	金色に光る粒 乳白色の粒	にぶい赤褐 黒褐	明赤褐	良好	表 スス付着
222	a	A 6	〃	↕↖貝殻条痕 ↔ナ デ	ナ デ ↔貝殻条痕	—	押圧（口唇） 沈線	—	白色粒	暗赤褐 黒	にぶい赤褐 黒褐	良好	波状口縁
223	a・b	A 6	〃	↕↔ナ デ	↕↔ナ デ	—	刻み目（口唇） 沈線	—	透明で光る、半透明小粒	にぶい赤褐	にぶい赤褐	良好	表 黒色部分
224	—	A 6	〃	ナ デ	↔貝殻条痕	—	刻み目（口唇） 沈線	—	白色、透明で光る小粒	黒褐	暗赤褐	良好	
225	a	A 6	〃	ナ デ	↔ナ デ	—	押圧（口唇） 浅沈線	—	白色、光る小粒、粒	にぶい赤褐	灰褐	良好	波状口縁
226	a	A 6	〃	ナ デ	ナ デ	—	刻み目（口唇） 沈線	—	黄褐色、無色で光る小粒	黒褐 にぶい褐	にぶい褐	良好	
227	a	A 6	〃	↔貝殻条痕	ナ デ	—	刻み目（口唇） 沈線 竹管刺突	—	透明で光る 白色小粒多量	灰褐	暗赤褐	良好	表 スス付着
228	a	A 6	〃	貝殻条痕 ナ デ	↔貝殻条痕 ナ デ	—	貝殻腹縁刻み目 （口唇）連点、貝殻 腹縁刺突、沈線	—	白く透明に光る小粒 うす茶大粒多量	灰褐	にぶい赤褐	良好	
229	b	A 6	〃	↔↙貝殻条痕 ナ デ	ナ デ	—	刻み目（口唇） 直斜凹線	—	透明で光る小粒	にぶい赤褐	にぶい橙	良好	
230	a	A 7	〃	↔ナ デ	↔貝殻条痕	—	刻み目（口唇） 凹線	—	白色粒多量	橙	にぶい赤褐	良好	
231	a	A 7	〃	ナ デ	ナ デ	—	刻み目（口唇） 浅く太い凹線	—	透明で光る、白色小粒	極暗赤褐	橙	良好	裏 黒色部分
232	a	A 7	〃	↔ナ デ	貝殻条痕 ↔ナ デ		押圧刻み目（口唇） 沈線、斜沈線	—	黒く光る柱状、褐色粒	橙	橙 にぶい褐色	良好	穿孔
233	a	A 7	〃	↔ナ デ	貝殻条痕 ↔ナ デ	—	押圧刻み目（口唇） 沈線	—	白く光る、灰白色粒	灰褐	灰褐	良好	
234	a	A 7	〃	ナ デ	↔ナ デ	—	↙刻み目（口唇） 沈線	—	透明、白色小粒	暗赤灰	褐灰	良好	
235	b	A 7	〃	↘↙貝殻条痕 ナ デ	↘↙貝殻条痕	—	貝殻腹縁刺突 沈線・曲沈線	—	透明、半透明、黒く光る 小粒、茶色粒、大粒 うす茶粒	灰褐 にぶい褐	にぶい橙	良好	山形口縁
236	a	A 7	〃	↔ナ デ	↔貝殻条痕 ナ デ	—	刺突列点 沈線	—	透明、黒く光る小粒	にぶい橙	にぶい橙	良好	表 スス付着
237	a	A 7	〃	↔ナ デ ナ デ	↔ナ デ	—	刻み目（口唇） 細線	—	透明、白色小粒	赤褐 にぶい赤褐	黒褐	良好	
238	a	A 7	〃	ナ デ	ナ デ	—	刻み目（口唇） 直凹線、曲線	—	乳白色、無色で光る 小粒、粒	黒褐	黒褐 にぶい赤褐	良好	
239	b	B11	〃	ナ デ ↔ナ デ	↔ナ デ	—	↙浅刻み目（口唇） ↕短直線 ↔沈線	—	半透明粒、乳白色、黒色 透明で光る小粒	暗赤褐 黒褐	にぶい赤褐	良好	
240	b	B11	〃	ナ デ	↙ナ デ	—	↘浅刻み目（口唇） ↕連点 ↔↕沈線	—	褐色粒、半透明、白 褐色、小粒	明赤褐	明赤褐	良好	山形口縁

図面番号	地区名（遺構名）	分類	器部（復元口径：cm）	調整 表	調整 裏	調整 底面	文様 表	文様 裏	胎土	色調 表	色調 裏	焼成	備考
241	f	B11	口縁	↕ナデ ナデ	↕↘ナデ	—	貝殻腹縁刻み目（口唇） 凹点 凹線	—	うす茶、白色粒	にぶい赤褐	明赤褐	良好	
242	a	B11	〃	ナデ	↔ナデ	—	刺突、浅刻み目（口唇） ↕連点 沈線	—	透明で光る粒、黒色で光る小粒多量　褐色小粒	赤黒	橙	良好	山形口縁 表　黒色部分
243	a	B11	〃	↔↘ナデ ↔貝殻条痕	↔ナデ ↔貝殻条痕	—	↕刻み目（口唇） ↕連点 沈線 貝殻腹縁刺突	—	茶・白色、光る小粒	暗赤褐	明赤褐 暗赤褐	良好	表　黒色部分
244	f	B12	〃	↔貝殻条痕	⇄ナデ 指圧痕	—	↗貝殻腹縁刻み目（口唇） 連点 沈線 貝殻腹縁刺突	—	無色で光る小粒 乳白色小粒、粒	にぶい赤褐	灰褐 にぶい赤褐	良好	
245	f	B12	〃	↔ナデ ナデ	ナデ	—	刻み目（口唇） ↕連点 ↕貝殻腹縁刺突 凹線	—	半透明、黒く光る、透明白色小粒、褐色粒	灰白 橙	にぶい赤褐	良好	表裏、黒色部分
246	f	B12	〃	↔貝殻条痕 ↔ナデ	↔ナデ	—	浅貝殻腹縁刻み目（口唇） ↘短直線 ↔凹線 ↕細貝殻腹縁刺突	—	白色、白く光る小粒、粒	灰褐	にぶい赤褐	良好	
247	a	B13	〃	ナデ	貝殻条痕 ナデ	—	↕連点 ↔沈線	—	黒く光る小粒 茶色粒	淡黄	淡黄	良好	山形口縁
248	a	B13	〃	↔ナデ	↔ナデ	—	刺突 凹線	—	透明で光る、黒く光る茶、白小粒	にぶい橙	灰黄褐	良好	山形口縁
249	—	B13	〃	↔ナデ ナデ	↔ナデ ↘貝殻条痕	—	↘短直線 沈線	—	白色粒、光る小粒	暗赤褐 橙	にぶい赤褐	良好	山形口縁
250	a	B13	〃	↗↔貝殻条痕	↔貝殻条痕 ナデ	—	↕短直線	—	うす茶、白、光る小粒	赤褐	にぶい赤褐	良好	山形口縁
251	f	B13	〃	ナデ	ナデ	—	連点 凹線	—	白色半透明、白色、無色透明小粒、褐色粒、多量	明赤褐	橙	良好	山形口縁
252	f	B13	〃	ナデ 貝殻条痕	ナデ	—	連点 沈線 貝殻腹縁刺突		白色、白色半透明、黒色小粒少量	暗赤褐	にぶい褐 赤褐	良好	山形口縁
253	a	B13	〃	↔ナデ 貝殻条痕	↔貝殻条痕 ナデ	—	↘浅刻み目（口唇） 凹点　沈線 ↗貝殻腹縁刺突		白、無色透明、白色半透明、黒色小粒多量	にぶい褐 にぶい橙	にぶい橙	良好	
254	b	B13	〃	↔貝殻条痕 ↔ナデ	ナデ	—	貝殻腹縁刻み目（口唇） 刺突 凹線	—	透明で光る、黄白色小粒	明赤褐	明赤褐	良好	
255	a	B13	〃	↔ナデ	↗貝殻条痕	—	貝殻腹縁刻み目（口唇） ↕短直線 ↔沈線	—	白色、無色透明、白色半透明褐色小粒	黒褐	明赤褐 橙	良好	
256	a	B13	〃	⇄貝殻条痕	↔貝殻条痕 ナデ	—	浅刻み目（口唇） 連点 沈線	—	灰白粒多量	赤褐 にぶい赤褐	赤褐	良好	口唇　黒色部分
257	f	B13	〃	↔ナデ	↔ナデ ナデ	—	↗刻み目（口唇） 連点	—	白色半透明小粒少量 褐色粒多量	明赤褐	橙	良好	表　黒色部分
258	a	B11	〃	ナデ	↔ナデ	—	↘浅刻み目（口唇） 短直線 凹線	—	白、茶、透明小粒	にぶい褐 褐灰	にぶい黄橙	良好	山形口縁 表　ス付着
259	a	B11	〃	↗貝殻条痕	貝殻条痕 ナデ		浅刻み目（口唇） 連点 沈線	—	灰白色粒多量	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	
260	a	B11	〃	↘貝殻条痕 ナデ	ナデ	—	浅刻み目（口唇） ↘短直線 沈線	—	黒く光る、透明、白色小粒	にぶい黄橙 灰褐	にぶい黄橙	良好	山形口縁 表　ス付着

図面番号	地区名（遺構名）	分類	器部（復元口径：cm）	調整 表	調整 裏	調整 底面	文様 表	文様 裏	胎土	色調 表	色調 裏	焼成	備考
261	f	B11	口縁	↔貝殻条痕 ↔ナデ	↔ナデ	—	浅貝殻腹縁刻み目（口唇） 凹線 短直線 貝殻腹縁刺突	—	白、白く光る小粒	灰褐	にぶい赤褐	良好	
262	a	A8	口～胴	↔ナデ	↔ナデ	—	貝殻腹縁刻み目（口唇） 沈線	—	白色、透明で光る、黒で光る小粒	にぶい赤褐	赤褐	良好	表 黒色部分スス付着
263	a	A8	口縁	↔ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	貝殻腹縁刺突	—	褐色粒、金色で光る小粒	にぶい橙	にぶい橙 褐	良好	裏 黒色部分
264	a	A8	〃	↔ナデ	↔ナデ	—	凹点 凹線	—	白色、無色透明黒色小粒少量、無色透明、褐色粒	黒褐 極暗褐	暗赤褐 明赤褐	良好	
265	f	A8	〃	ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	刻み目（口唇） 凹線	—	光る、白色半透明、白色小粒、粒	暗赤褐	赤褐	良好	
266	a	A8	〃	↔ナデ	貝殻条痕 ↔ナデ		刻み目（口唇） 貝殻腹縁刺突 浅凹線	—	乳白色、褐色、光る小粒粒	灰褐 にぶい黄橙	明赤褐 明褐	良好	
267	a	A8	〃	↔貝殻条痕	↘ナデ	—	貝殻腹縁刻み目（口唇） 沈線	—	白色小粒	橙 にぶい赤褐	にぶい赤褐 暗赤灰	良好	
268	a	A8	〃	↔ナデ	ナデ	—	貝殻腹縁刻み目（口唇） 貝殻腹縁刺突 浅凹線		褐色、無色で光る小粒粒	灰褐	にぶい褐	良好	表 スス付着
269	a	A9	〃	ナデ	↔ナデ	—	押圧（口唇） 凹線	—	光る無色、灰色、白色半透明、白色小粒	灰褐 明赤褐	にぶい橙	良好	山形口縁
270	f	A8	〃	ナデ	ナデ	—	貝殻腹縁刺突 深沈線		乳白色、褐色、透明で光る小粒	にぶい橙	にぶい褐	良好	スカシ
271	a	A8	〃	ナデ	ナデ	—	貝殻腹縁刺突 深凹線	—	乳白色、褐色粒	明赤褐	橙	良好	裏 黒色部分
272	a	A8	〃	貝殻条痕 ナデ	↔ナデ	—	貝殻腹縁刻み目（口唇） 凹線		無色透明で光る、うす茶色小粒少量	灰褐	明赤褐	良好	表 スス付着
273	a	A8	〃	↕貝殻条痕	貝殻条痕 ナデ	—	貝殻腹縁刻み目（口唇） 線刻		乳白色小粒少量	にぶい褐 赤褐	にぶい赤褐	良好	表 黒色部分
274	a	A8	〃	ナデ	↔ナデ	—	貝殻腹縁刺突（口唇） 沈線	貝殻腹縁刺突	白色、透明、黒く光る小粒	灰褐	黒褐	良好	山形口縁
275	a・b	A8	〃	ナデ	貝殻条痕 ↔ナデ	—	貝殻腹縁刻み目（口唇） 細沈線	—	乳白色、無色で光る小粒粒	黒褐 褐	黒褐	良好	
276	a	A8	〃	↔↙貝殻条痕	↔↘貝殻条痕	—	貝殻腹縁刻み目（口唇） 沈線	—	透明、茶色小粒	明赤褐	赤褐	良好	
277	a	A8	〃	↔↙貝殻条痕	↔↘貝殻条痕	—	貝殻腹縁刻み目（口唇） 沈線	—	白色、透明小粒	暗赤褐	赤褐	良好	
278	a	A8	〃	貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	貝殻腹縁刻み目（口唇） 沈線	—	透明、半透明、光る小粒茶、白灰色粒	明赤褐	明赤褐	良好	
279	a	A8	〃	↔ナデ	↔ナデ	—	刺突（口唇） 凹点 凹線	—	白色、白色半透明小粒	暗赤褐	暗赤褐	良好	山形口縁
280	a	C1	口 36.8～胴	↕↔↘貝殻条痕	↕↔↘貝殻条痕	—	押圧（口唇） 貝殻腹縁刺突 凹線	—	白、無色透明、赤褐色粒	明赤褐 黒褐	明赤褐	良好	波状口縁 表 黒色部分

図面番号	地区名（遺構名）	分類	器部（復元口径：cm）	調整 表	調整 裏	調整 底面	文様 表	文様 裏	胎土	色調 表	色調 裏	焼成	備考
281	b	E 1	口（25.2） ∫ 胴	↘貝殻条痕 ↔ナ　デ	↔ナ　デ	—	押圧（口唇） 貝殻腹縁刺突	—	透明で光る、白色小粒	暗赤褐	浅　黄	良好	波状口縁
282	a	C 2	口　縁	ナ　デ	↔ナ　デ	—	貝殻腹縁刻み目（口唇） 貝殻腹縁刺突 沈　線	—	白色、透明小粒	暗赤褐	暗赤褐	良好	表　ス付着 裏　黒色部分
283	a	C 2	口（18.8） ∫ 胴	↔ナ　デ	↓貝殻条痕	—	貝殻による刻み目（口唇） 貝殻腹縁刺突 凹　線	—	黄色透明粒少量、黄褐色小粒多量	黒　褐 赤　褐	にぶい赤褐 暗赤褐	良好	
284	a	C 2	口　縁	貝殻条痕 ナ　デ	↔貝殻条痕 ↔ナ　デ	—	貝殻腹縁刺突 （口唇） 凹　線	—	光る、うす茶色小粒	にぶい赤褐	にぶい赤褐	良好	表、裏黒色部分
285	b	C 2	〃	ナ　デ	↔ナ　デ	—	刻み目（口唇） 貝殻腹縁刺突 凹　線	—	黒、透明、半透明で光る 灰、褐色小粒	浅黄橙 灰　白	灰	良好	
286	a	C 2	〃	貝殻条痕 ナ　デ	↔貝殻条痕 ナ　デ	—	貝殻腹縁刺突 沈　線	—	透明、半透明、光る小粒	明赤褐	明赤褐	良好	山形口縁
287	b	C 2	〃	↔貝殻条痕 ナ　デ	ナ　デ	—	刻み目 貝殻腹縁押引 凹　線	—	透明で光る、灰、黄褐色小粒	にぶい橙	にぶい黄橙 黄　灰	良好	山形口縁？ 表　ス付着
288	b	C 2	〃	↔ナ　デ	↔ナ　デ	—	貝殻腹縁刻み目（口唇） 貝殻腹縁刺突 沈　線	—	半透明、透明、白 黒色小粒	にぶい赤褐	にぶい橙	良好	
289	f	C 2	〃	↔ナ　デ ナ　デ	⇆ナ　デ	—	刻み目（口唇） 貝殻腹縁刺突 凹　線	—	白色、透明粒、多量	明赤褐	明赤褐	良好	表　黒色部分
290	b	C 4	〃	↔ナ　デ	↔ナ　デ 貝殻条痕	—	貝殻腹縁刺突 沈　線	—	白、黒、茶、白色透明小粒	明赤褐	明赤褐	良好	
291	b	C 4	〃	↘貝殻条痕 ナ　デ	↔ナ　デ 貝殻条痕	—	貝殻腹縁刺突 沈　線	—	白、黒色小粒、白、茶粒	明赤褐	にぶい赤褐	良好	
292	a	C 4	〃	ナ　デ	↓貝殻条痕 ↔ナ　デ	—	貝殻腹縁刺突 沈　線	—	透明で光る、黒くて光る 黒茶、白色小粒	浅黄橙	にぶい橙	良好	
293	e	C 4	〃	ナ　デ ↔ナ　デ	↔↓貝殻条痕 ナ　デ	—	貝殻腹縁刺突 凹　線	—	黒く光る、半透明で光る 茶、灰色小粒	明赤褐	明赤褐	良好	表　黒色部分
294	b	C 4	〃	貝殻条痕 ナ　デ	↔貝殻条痕 ナ　デ	—	貝殻腹縁押引 沈　線 深浅凹線、波状細沈線	—	透明、半透明、透明で光る、うす茶色小粒	にぶい赤褐 褐　灰	にぶい赤褐	良好	
295	a	C 4	〃	↔ナ　デ	↔ナ　デ	—	貝殻腹縁刺突 凹　線	—	黒く光る、透明、白色小粒	赤　褐	暗赤褐	良好	
296	b	C 4	〃	↔ナ　デ	↔ナ　デ	—	貝殻腹縁刺突 深凹線 浅凹線	—	乳白色、白で光る小粒	橙	橙	良好	
297	f	C 4	〃	ナ　デ	↔ナ　デ	—	↕貝殻腹縁刺突 凹　線	—	乳白色、透明、白色小粒	橙	明赤褐	良好	
298	e	C 4	〃	↔ナ　デ ナ　デ 貝殻条痕	↔貝殻条痕 ナ　デ	—	↕貝殻腹縁刺突 ↔凹　線	—	無色透明、金色で光る小粒、白、うす茶色粒少量	灰　褐	にぶい赤褐	良好	山形口縁
299	f	C 4	〃	ナ　デ	ナ　デ ↙貝殻条痕	—	↕貝殻腹縁刺突 ↔凹　線	—	褐色粒、透明小粒	にぶい赤褐	明黄褐	良好	表　黒色部分
300	f	C 4	〃	↔ナ　デ ナ　デ	↔貝殻条痕 ナ　デ	—	↘貝殻腹縁刺突 凹　線	—	白色、白色でにぶく光る粒	黄　灰 暗灰黄	にぶい黄橙	良好	

図面番号	地区名（遺構名）	分類	器部（復元口径：cm）	調整 表	調整 裏	調整 底面	文様 表	文様 裏	胎土	色調 表	色調 裏	焼成	備考
301	f	C 4	口縁	ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	↕貝殻腹縁刺突 浅凹線	—	黄褐、乳白色、無色で光る粒	橙	橙	良好	
302	f	C 4	〃	ナデ	ナデ	—	↙貝殻腹縁刺突 ↔凹線 竹管	—	白、乳白色、無色で光る粒、黒色で光る小粒	橙	橙 にぶい黄橙	良好	
303	b	C 4	〃	↔ナデ	↔ナデ	—	沈線 ↕貝殻腹縁刺突	—	半透明小粒、多量、褐色透明粒	灰	灰	良好	山形口縁
304	a	C 4	〃	ナデ	ナデ	—	↕貝殻腹縁刺突 沈線	—	透明で光る、茶色粒少量	にぶい赤褐	にぶい橙	良好	
305	a	C 4	〃	ナデ	貝殻条痕 ナデ	—	↕貝殻腹縁刺突 凹線	—	乳白色粒、多量、光る柱状片	黒褐	にぶい黄橙	良好	裏 黒色部分
306	b	C 4	〃	↔↙貝殻条痕 ナデ	貝殻条痕 ナデ	—	↕貝殻腹縁刺突 沈線	—	乳白、褐色粒、白色で光る小粒	灰黄 暗灰黄	にぶい黄橙	良好	
307	a	C 4	〃	↔ナデ ナデ	↔↘貝殻条痕	—	↕貝殻腹縁刺突 凹線	—	光る小粒、少量	灰褐	にぶい赤褐	良好	山形口縁
308	a	C 4	〃	↔ナデ ↔貝殻条痕 ナデ	↔ナデ ↔貝殻条痕	—	↕貝殻腹縁刺突 浅凹線	—	透明、半透明で光る茶色小粒	にぶい赤褐	にぶい橙	良好	山形口縁
309	a	C 4	〃	↔ナデ	↔ナデ	—	↕貝殻腹縁刺突 太凹線、凹線	—	褐、乳白色粒、光る小粒	にぶい赤褐	にぶい赤褐	良好	
310	b	C 4	〃	↔ナデ	↔ナデ ナデ	—	↕貝殻腹縁刺突 沈線	—	半透明、黄、褐色小粒	橙	明赤褐	良好	
311	a	C 4	〃	↔ナデ	貝殻条痕 ↔ナデ	—	↕貝殻腹縁刺突 凹線	—	乳白色粒、白色柱状片	明赤褐	明赤褐	良好	
312	f	C 4	〃	ナデ ↔ナデ	ナデ	—	↕貝殻腹縁刺突 ↔凹線	—	茶褐色粒、黒、白色小粒	にぶい赤褐	にぶい赤褐	良好	表 スス付着
313	a・b	C 4	〃	↔ナデ ナデ	↔ナデ	—	↕貝殻腹縁刺突 浅沈線	—	褐色、光る小粒、無色で光る柱状片	にぶい赤褐	にぶい褐	良好	
314	a	C 4	〃	ナデ ↔ナデ	貝殻条痕 ナデ	—	↕貝殻腹縁刺突 浅凹線	—	無色透明、金色で光るうす茶色小粒	灰褐	にぶい褐	良好	
315	a	C 4	〃	ナデ	ナデ	—	貝殻腹縁刺突 ↔沈線	—	乳白色の小粒、金色の粒多量	にぶい橙	灰褐 にぶい橙	良好	
316	a	C 4	〃	粗いナデ	↔ナデ		↕貝殻腹縁刺突 沈線	—	透明に光る粒、褐色の粒	暗赤褐	にぶい赤褐 黒褐	良好	
317	a	C 4	〃	↔ナデ	↔ナデ	—	貝殻腹縁刺突 ↔凹線	—	半透明に光る小粒、茶色の粒	にぶい赤褐	灰褐	良好	山形口縁
318	a	C 4	〃	↔ナデ	↔ナデ	—	↙貝殻腹縁刺突 ↔凹線	—	乳白色の粒、透明に光る粒	灰褐	明赤褐	良好	
319	f	C 4	〃	↔ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	貝殻腹縁刺突 ↔沈線	—	白色透明、褐色の粒大粒	赤褐	橙	良好	山形口縁
320	a	C 4	〃	↔ナデ	↔ナデ		↕貝殻腹縁刺突 ↔凹線		透明、半透明、白色の粒多量	黒褐 にぶい赤褐	明赤褐	良好	

図面番号	地区名（遺構名）	分類	器部（復元口径：cm）	調整 表	調整 裏	調整 底面	文様 表	文様 裏	胎土	色調 表	色調 裏	焼成	備考
321	f	C4	口縁	ナデ	↔ナデ	—	↔凹線 貝殻腹縁刺突	—	乳白色、透明に光る粒	にぶい黄橙 明赤褐	橙	良好	
322	a	C4	〃	↔ナデ	↙貝殻条痕	—	↙貝殻腹縁刺突 凹線	—	白色の小粒、透明な粒	にぶい赤褐 黒	赤褐	良好	表 スス付着
323	a	C4	〃	↘貝殻条痕 ↔ナデ	↔貝殻条痕	—	↙貝殻腹縁刺突 凹線	—	白灰、茶色の粒 透明、半透明の粒	にぶい赤褐	にぶい赤褐	良好	山形口縁
324	a	C4	〃	ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	貝殻腹縁刺突 沈線	—	白色、透明な粒	にぶい橙	にぶい黄橙	良好	穿孔
325	a	C4	〃	ナデ ↔貝殻条痕	貝殻条痕 ナデ	—	↘貝殻腹縁刺突 浅凹線	—	乳白色褐色の小粒 透明に光る粒	褐 にぶい橙	にぶい橙 褐 灰	良好	裏 黒色部分
326	a	C4	〃	ナデ	↙貝殻条痕 ナデ	—	↘貝殻腹縁刺突 ↔沈線	—	褐色の粒、白色に光る粒	にぶい橙	にぶい橙	良好	
327	e	C4	〃	↙貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	↕貝殻腹縁刺突 ↔凹線	—	光る微粒子、黒色に光る 小粒、灰色の粒	橙 にぶい橙	橙 にぶい橙	良好	山形口縁
328	a	C4	〃	↔ナデ	↔ナデ	—	凹点 ↔沈線	—	小砂粒	にぶい褐	にぶい橙	良好	山形口縁
329	a	C4	〃	↔ナデ	↔ナデ	—	↕貝殻腹縁刺突 ↔沈線	—	透明、白色の粒	暗赤褐	橙	良好	
330	b	C4	〃	↔ナデ	↔ナデ	—	↙貝殻腹縁刺突 刻み目（口唇） 浅沈線	—	灰白色、光る粒	にぶい黄橙	浅黄橙	良好	山形口縁
331	b	C4	〃	ナデ	↔貝殻条痕 ↙ナデ	—	貝殻腹縁刺突 沈線	—	乳白色の粒、光る小粒	にぶい橙 褐	褐	良好	山形口縁
332	a	C4	口（33.7） 胴	↔ナデ ナデ	ナデ	—	↕貝殻腹縁刺突 細凹線	—	白色小粒多量 黒く光る粒	にぶい赤褐 褐	明褐	良好	表 スス付着
333	a	C3	口縁	ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	↘貝殻条痕 ↔↕貝殻腹縁刺突 沈線	—	無色透明で光る、白色半 透明、黒褐、白色小粒、 粒、少量、黒く光る柱状片	にぶい黄橙 にぶい褐	にぶい黄橙 にぶい褐	良好	山形口縁
334	f	C1	〃	ナデ ↙貝殻条痕	貝殻条痕 ナデ	—	↕貝殻腹縁刺突 凹線 ↕刻み目	—	乳白色、無色で光る小粒 粒	明赤褐	にぶい赤褐 灰褐	良好	裏 黒色部分
335	f	C1	〃	ナデ	↔貝殻条痕	—	↘貝殻腹縁刺突 ↔凹線	—	半透明小粒、多量 黒色粒	灰褐	橙	良好	
336	f	C1	〃	↔ナデ	↔↕ナデ	—	↕貝殻腹縁刺突 凹線	—	白、白色透明粒、多量 黒色粒、少量	暗赤褐 明赤褐	明赤褐 にぶい赤褐	良好	
337	a	C5	口（31.1） 胴	ナデ 貝殻条痕	貝殻条痕 ていねいな ナデ	—	↘貝殻腹縁刺突 細凹線	—	白、茶色小粒、透明で光 る粒、多量	明黄褐 にぶい黄褐	橙	良好	表裏 スス付着
338	a	C5	口（30.3） 胴	ナデ ↕↖貝殻条痕	↔↙貝殻条痕	—	刻み目（波頂部口唇） 貝殻腹縁刺突 凹線、押圧	—	白、灰色粒、光る小粒	浅黄橙	にぶい黄橙	良好	裏 炭化物付着 スカシ1
339	e	C6	口（27.8）	貝殻条痕 ナデ	貝殻条痕 ナデ	—	押圧（口唇） 沈線 貝殻腹縁刺突	—	透明で光る、褐、灰色小 粒、多量	暗赤褐	にぶい橙 灰褐	良好	スカシ2
340	a	C5	口（39.5） 胴	貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	貝殻腹縁刻み目 （口唇） 凹線	—	光る小粒、茶、灰色粒 少量	にぶい橙 にぶい褐	にぶい橙	良好	表裏、黒色部分 スカシ1 ・

図面番号	地区名（遺構名）	分類	器部（復元口径：cm）	調整 表	調整 裏	調整 底面	文様 表	文様 裏	胎土	色調 表	色調 裏	焼成	備考
341	f	D2	口縁	↔ナデ 貝殻条痕	↔↘貝殻条痕 ナデ	—	凹線 貝殻腹縁刺突	—	白色半透明、無色透明 黒色小粒、褐色、灰色粒少量	橙	橙	良好	山形口縁？
342	f	D2	〃	↔ナデ、ナデ ↔貝殻条痕	↔貝殻条痕 ナデ	—	押引凹線、凹線 斜凹線 貝殻腹縁刺突	—	透明、半透明小粒、茶、灰色粒	にぶい橙	にぶい橙	良好	山形口縁？
343	f	D2	〃	ナデ ↔ナデ	↔↙貝殻条痕 ナデ	—	沈線 貝殻腹縁刺突	—	無色透明で光る、白色半透明小粒、粒	にぶい赤褐	橙	良好	山形口縁？
344	f	D2	〃	貝殻条痕 ナデ	貝殻条痕	—	貝殻腹縁刺突 凹線	—	白色、無色で光る小粒	橙 にぶい黄橙	にぶい橙	良好	
345	e	D2	〃	ナデ	↔貝殻条痕	—	貝殻腹縁刺突 沈線	—	無色透明で光る、白色半透明小粒	明赤褐 黒褐	明赤褐 暗赤褐	良好	山形口縁 表 黒色部分 スス付着
346	a	D2	〃	貝殻条痕 ナデ	貝殻条痕 ナデ	—	貝殻腹縁刺突 沈線、凹線	—	黒、透明、半透明、白色小粒	黒褐	にぶい赤褐	良好	山形口縁 裏 黒色部分
347	f	D2	〃	ナデ ↔ナデ	↔ナデ	—	凹線 貝殻腹縁刺突 斜凹線	—	半透明、黒く透明で光る小粒	灰褐	灰褐	良好	裏 黒色部分
348	f	D2	〃	↔ナデ	↔ナデ ↙貝殻条痕	—	沈線 貝殻腹縁刺突	—	うす茶、白、黒色小粒 半透明、透明で光る粒	灰褐	にぶい褐	良好	
349	a	D2	〃	ナデ	ナデ	—	貝殻腹縁刺突 凹線	—	乳白色粒多量 金色で光る、黒色小粒	にぶい赤褐	にぶい橙	良好	表 スス付着
350	a・b	D2	〃	↔ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	貝殻腹縁刺突 沈線	—	無色透明で光る、白色半透明小粒、大粒	暗赤褐	灰褐	良好	
351	a	D2	〃	貝殻条痕 ナデ	貝殻条痕 ナデ	—	浅凹線 貝殻腹縁刺突	—	褐色、白く光る小粒	にぶい赤褐	にぶい橙 灰褐	良好	
352	a	D2	〃	ナデ	↔ナデ	—	沈線 貝殻腹縁刺突	—	透明で光る、白色小粒	にぶい赤褐 黒褐	にぶい赤褐	良好	山形口縁
353	a	D2	〃	ナデ	↔ナデ	—	貝殻腹縁刺突 沈線	—	白色粒、透明で白い小粒	暗赤褐 黒褐	にぶい橙 灰	良好	表 スス付着 裏 黒色部分
354	a・b	D2	〃	ナデ	ナデ	—	沈線 貝殻腹縁刺突	—	褐色、光る小粒	にぶい橙	にぶい橙	良好	
355	a	D1	〃	↔ナデ	↔ナデ	—	貝殻腹縁刺突 沈線	—	透明で光る、白色 黒色小粒	明赤褐	明赤褐	良好	山形口縁 表 黒色部分
356	a	D1	〃	ナデ	ナデ	—	刻み目（口唇） 貝殻腹縁刺突 沈線	—	黒色で光る、光る小粒	にぶい赤褐	橙	良好	表 黒色部分
357	a	D4	口縁 ∫ 胴	ナデ 貝殻条痕	↔↙貝殻条痕 ナデ	—	貝殻腹縁刻み目（口唇） 凹線 貝殻腹縁刺突	—	乳白、褐色粒	にぶい褐 暗褐	明褐	良好	
358	a	D4	胴	ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	凹線 貝殻腹縁刺突	—	うす茶小粒、白色 金色粒	にぶい褐	にぶい黄橙	良好	
359	a	D4	〃	ナデ	↔ナデ	—	沈線 貝殻腹縁刺突	—	金色で光る、半透明で光る小粒、うす茶色粒多量	にぶい褐 灰褐	橙	良好	
360	a	D4	〃	ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	凹線 貝殻腹縁刺突	—	白色、金色、小粒、粒	にぶい橙 褐灰	にぶい橙 褐灰	良好	

図面番号	地区名（遺構名）	分類	器部（復元口径：cm）	調整 表	調整 裏	調整 底面	文様 表	文様 裏	胎土	色調 表	色調 裏	焼成	備考
361	a	D4	胴	ナデ	ナデ ↙貝殻条痕	—	凹線 貝殻腹縁刺突	—	透明で光る、灰褐色小粒	灰褐	明赤褐	良好	
362	a・b	D4	〃	ナデ	↔ナデ ナデ	—	凹線 貝殻腹縁刺突	—	透明で光る小粒、少量褐、灰色粒	にぶい橙	にぶい橙	良好	
363	a	D4	〃	↔貝殻条痕 ↔ナデ	↔貝殻条痕 ↔ナデ	—	沈線 貝殻腹縁刺突	—	光る小粒、少量、小粒粒	にぶい赤褐	暗赤灰	良好	表　黒色物付着 裏　スス付着
364	a	D4	〃	↔ナデ	粗い↔ナデ	—	貝殻腹縁刺突 沈線	—	透明で光る小粒、少量小粒、粒	にぶい赤褐	にぶい橙	良好	
365	e・f	D4	〃	ナデ	粗い↔ナデ	—	凹線 貝殻腹縁刺突	—	半透明、乳白色で光る小粒、多量、褐色粒	にぶい褐	にぶい橙	良好	
366	a	D4	〃	ナデ	↔↙貝殻条痕 ナデ	—	↕貝殻腹縁刺突 凹線 沈線	—	金色で光る、小粒、灰白色粒、小粒、多量	にぶい赤褐	にぶい赤褐	良好	
367	a	D1	口縁	ナデ	↘貝殻条痕 ナデ	—	貝殻刺突 凹線	—	光る無色、灰色透明、黒色、白色小粒、褐色灰色粒	にぶい赤褐	にぶい黄橙 褐　灰	良好	山形口縁 表　黒色部分
368	a	D1	〃	ナデ	ナデ	—	貝殻放射肋押圧（口唇） ↔↕貝殻腹縁刺突 沈線	—	黒で光る、柱状小片、無色透明で光る小粒、にぶく光る白色半透明粒	にぶい橙 灰	橙	良好	山形口縁 裏　黒色部分
369	a	D1	〃	↔ナデ ↘貝殻条痕	↔↙貝殻条痕 ↔ナデ	—	貝殻腹縁刻み目（口唇） 貝殻腹縁刺突 浅沈線	—	半透明粒、白色小粒	暗赤褐	黒　褐	良好	裏　黒色部分
370	e	D1	〃	ナデ ↔貝殻条痕	↔ナデ	—	凹線 貝殻腹縁刺突	—	半透明で光る、灰茶小粒	にぶい橙	にぶい橙	良好	山形口縁？
371	a	D3	胴	ナデ	↔ナデ ↔貝殻条痕 ナデ	—	直、曲沈線 貝殻腹縁	—	透明で光る、半透明で光る、白色小粒	にぶい橙	にぶい黄橙	良好	表　スス付着
372	a	D3	〃	ナデ	↔ナデ	—	斜刻み目 沈線	—	金色で光る、褐色、白色小粒、粒	にぶい橙	にぶい橙	良好	表　スス付着
373	a	D3	〃	↘ナデ ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	凹線 貝殻腹縁刺突	—	金色で光る小粒多量褐色、白色粒	にぶい赤褐	にぶい橙	良好	
374	a	D3	〃	ナデ	↔ナデ	—	刻み目 沈線	—	金色で光る、うす茶、白色小粒、粒	にぶい褐	にぶい橙	良好	表　スス付着
375	f	D3	〃	ナデ	貝殻条痕 ナデ	—	凹線 貝殻腹縁刺突	—	透明で光る、灰、褐色小粒、粒	にぶい赤褐	赤　褐	良好	
376	a	D3	〃	貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	貝殻腹縁 直斜沈線	—	透明で光る、褐色、白色小粒	にぶい褐	にぶい橙	良好	
377	a	D3	〃	ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	沈線 貝殻腹縁刺突 押引沈線	—	透明で光る、灰黒小粒 褐色大粒	にぶい橙 灰　褐	橙	良好	表　スス付着
378	b	E2	口縁	↔ナデ	↔ナデ	—	↕貝殻腹縁刻み目（口唇）	—	乳白色粒、半透明、黒色で光る小粒、多量	褐　灰	浅黄橙	良好	表　黒色部分
379	a	E2	〃	↔貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	↕貝殻腹縁刺突（口唇）	—	透明で光る、灰、金色小粒、黒く光る柱状小片	にぶい橙	灰　褐	良好	
380	b	E2	〃	↔↘ナデ	↔ナデ	—	刻み目（口唇） 竹管	—	黒、透明で光る、半透明で光る小粒少量	にぶい褐 灰　褐	にぶい橙	良好	

図面番号	地区名(遺構名)	分類	器部(復元口径：cm)	調整 表	調整 裏	調整 底面	文様 表	文様 裏	胎土	色調 表	色調 裏	焼成	備考
381	f	E 3	口縁	↔ナデ	↔ナデ	—	↙貝殻腹縁刻み目(口唇)	—	透明、黒く光る小粒、粒	にぶい黄橙	橙	良好	
382	f	E 3	口(10.2) 底(4.4) 高 6.1	↘ナデ ↙↘貝殻条痕	ナデ ↙↘貝殻条痕	ナデ	—	—	乳白色、黒く光る粒	橙	橙 にぶい橙	良好	裏 黒色部分
383	b	E 4	口(14.4) 底 8.1 高 13.2	貝殻条痕 ナデ	ナデ 貝殻条痕	網代	—	—	白、乳白色、黒く光る 白く光る粒、小粒	にぶい黄褐 明褐	褐 明赤褐	良好	
384	f	E 4	口縁	↔ナデ	ナデ	—	貝殻腹縁刺突(口唇)	—	乳白色、黒く光る粒	明赤褐	明赤褐	良好	山形口縁
385	f	E 4	口(19.2) 胴	↕↔↘貝殻条痕	↔貝殻条痕	—	—	—	乳白、灰、褐色、無色で光る小粒	暗褐 橙	橙 にぶい褐	良好	
386	f	E 4	口縁	ナデ ↘貝殻条痕	↔貝殻条痕	—	—	—	無色で光る小粒、多量	明赤褐	暗赤褐	良好	
387	f	E 4	〃	ナデ ↔貝殻条痕	↔↙貝殻条痕	—	—	凹線(口唇)	黄褐色、黒く光る粒	黒褐	黒褐	良好	
388	f	E 4	〃	↔↘貝殻条痕	↙貝殻条痕	—	—	—	光る小粒、褐色粒、多量	橙	橙 にぶい黄橙	良好	
389	f	E 4	〃	↔ナデ ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	—	—	無色透明で光る小粒 粒、多量	黒褐 暗赤褐	暗赤褐	良好	
390	e	E 4	〃	貝殻条痕 ナデ	↔↙ナデ	—	—	—	褐、白色粒、無色で光る 小粒	明赤褐 灰褐	にぶい赤褐	良好	表 黒色部分
391	f	E 4	〃	↙↘↔貝殻条痕 ナデ	↔ナデ ↔貝殻条痕	—	—	—	無色透明で光る、黒色粒 多量、褐色粒、少量	にぶい赤褐 暗赤褐	橙	良好	裏 黒色部分
392	f	E 4	〃	ナデ 貝殻条痕	↙貝殻条痕 ナデ	—	—	—	乳白、白色で光る小粒	灰褐 にぶい橙	にぶい褐 褐灰	良好	
393	e	E 4	〃	ナデ ↙貝殻条痕	貝殻条痕 ナデ	—	—	—	乳白色、無色で光る小粒 黄褐色大粒	にぶい橙	にぶい赤褐	良好	
394	a	E 4	〃	ナデ ↘貝殻条痕	ナデ ↘貝殻条痕	—	—	—	透明、黒く光る粒 灰、茶色の粒	灰褐 にぶい橙	灰褐 にぶい橙	良好	表 黒色部分
395	b	E 4	〃	↔ナデ ↘貝殻条痕	↔貝殻条痕	—	沈線(口唇)	—	透明に光る粒 灰、褐色の小粒	灰褐 にぶい赤褐	灰褐 褐灰	良好	
396	—	E 4	〃	↔貝殻条痕 ナデ	貝殻条痕 ナデ	—	—	—	光る小粒	黒褐	褐	良好	
397	a	E 4	〃	↔貝殻条痕	↔貝殻条痕	—	—	—	黄褐色の粒、白色に光る 粒	橙	橙 灰褐	良好	裏 黒色部分
398	b	E 4	〃	↔貝殻条痕 ナデ	↔ナデ	—	—	—	透明に光る粒、小砂粒	にぶい橙	にぶい橙 褐灰	良好	表 黒色部分
399	e	E 4	〃	↕貝殻条痕 ナデ	↕ナデ	ナデ	—	—	小砂粒、白色透明な粒	にぶい赤褐 暗赤灰	にぶい赤褐 黒	良好	山形口縁
400	—	E 4	〃	↔貝殻条痕 ナデ ↔ナデ	ナデ ↔貝殻条痕	—	—	—	透明、黒く光る粒、多量	黒褐	暗褐 明赤褐	良好	

図面番号	地区名（遺構名）	分類	器部（復元口径：cm）	調整			文様		胎土	色調		焼成	備考
				表	裏	底面	表	裏		表	裏		
401	a	E4	口縁	ナデ ↔貝殻条痕	↔貝殻条痕 ナデ	—	—	—	乳白色の粒、暗赤色の大粒	赤褐	明赤褐	良好	
402	a	E4	〃	↔ナデ ↔貝殻条痕	↔貝殻条痕	—	—	—	半透明、光る粒、白色の小粒	黒	にぶい赤褐	良好	
403	a	E4	〃	貝殻条痕 ナデ	貝殻条痕 ナデ	—	—	—	灰白、乳白色の小粒～大粒	黒褐	黒褐	良好	
404	a	E4	口縁〜胴	↕貝殻条痕 ナデ ↔ナデ	⇄貝殻条痕	—	—	—	黄褐色の粒、褐色の大粒光る小粒	明赤褐	橙	良好	
405	a	E4	口縁	ナデ	↔ナデ	—	—	—	小細粒、白、透明な小粒	黒褐	明赤褐	良好	表 スス付着
406	a	E4	〃	↔貝殻条痕	↔貝殻条痕	—	—	—	半透明、白色の粒、光る粒	にぶい赤褐	にぶい橙 褐 灰	良好	表 スス付着
407	a	E4	〃	貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕 ナデ ↔ナデ	—	—	—	透明、黒色に光る小粒多量、茶、金色の粒	にぶい赤褐 灰褐	灰褐	良好	
408	a	E4	〃	ナデ ↔ナデ ↕貝殻条痕	↔ナデ	—	↓刻み目	—	白、茶色の小粒、金色、黒色、透明に光る粒	にぶい赤褐	橙	良好	
409	a	E4	〃	ナデ ↘貝殻条痕	↕貝殻条痕	—	—	—	透明の小粒、黒、褐色の粒	明赤褐	灰褐	良好	山形口縁
410	b	E4	〃	↔ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	—	—	透明、半透明、黒色の光る粒多量、小砂粒	灰白 淡黄	淡黄	良好	
411	a	L1	〃	↔ナデ	ナデ	—	押圧（口唇）	—	乳白色、金色で光る粒多量、半透明小粒	にぶい橙	橙	良好	
412	a	L1	〃	ナデ	↔ナデ	—	押圧（口唇）	—	金色で光る、透明で光る褐色、白色小粒	にぶい橙	にぶい橙	良好	表 スス付着
413	f	L2	〃	ナデ	ナデ	—	—	—	乳白色、白色、透明小粒	暗赤褐	暗赤褐	良好	
414	a	L1	〃	ていねいなナデ	↔ナデ	—	押圧（口唇）	—	金色で光る、乳白色、褐色小粒多量	にぶい褐 灰褐	にぶい赤褐	良好	
415	a	L2	〃	ナデ	ナデ	—	—	—	褐色粒、光る小粒	橙	橙	良好	山形口縁
416	c	L2	〃	ナデ	ナデ	—	—	—	灰色、無色で光る粒	暗黒褐	にぶい赤褐	良好	
417	f	L2	〃	ナデ ↔ナデ	ナデ	—	貝殻腹縁刻み目（口唇）	—	半透明、黄褐、黒、白色小粒	暗褐	にぶい赤褐	良好	
418	f	L2	〃	貝殻条痕 ナデ ↔ナデ	ナデ	—	—	—	白色、無色透明で光る小粒、こげ茶、白、灰色粒	灰褐 にぶい赤褐	橙	良好	表 スス付着
419	a	L2	〃	ナデ	ナデ	—	—	—	乳白色、褐色粒、無色で光る小粒	明赤褐 黒褐	赤褐	良好	表 黒色部分
420	f	L2	〃	ていねいなナデ	ナデ	—	—	浅細沈線	無色透明で光る、白色半透明小粒多量、褐色粒	にぶい赤褐	にぶい赤褐	良好	口唇 黒色部分

図面番号	地区名(遺構名)	分類	器部(復元口径：cm)	調整 表	調整 裏	調整 底面	文様 表	文様 裏	胎土	色調 表	色調 裏	焼成	備考
421	a	L 2	口縁	貝殻条痕 ナデ	ナデ	—	—	—	無色で光る小粒 褐色粒	褐	にぶい褐	良好	
422	f	L 2	〃	↔ナデ	↔ナデ	—	—	—	灰色、無色で光る粒	にぶい赤褐	明赤褐	良好	
423	b	L 2	〃	↔ナデ	↔ナデ	—	—	—	黒、透明で光る、半透明、灰色小粒	にぶい黄橙 浅黄	にぶい黄橙 浅黄	良好	山形口縁
424	f	L 2	〃	ナデ	ナデ	—	—	—	乳白色粒	橙 にぶい橙	にぶい橙	良好	
425	f	J	〃	↔ミガキ	↔ミガキ	—	—	—	白色小粒多量 褐色粒、光る小粒	黄灰	黒	良好	表・裏 ス ス付着
426	e	K	〃	↔ナデ ↕ミガキ	↔ナデ	—	刻み目(口唇) 線刻	—	乳白色、光る黒色透明小粒、褐色粒	極暗赤褐	暗赤褐	良好	表 黒色部分
427	f	F 1	口～胴 16	↔貝殻条痕	↔貝殻条痕	—	—	貝殻腹縁刺突 短直線	うす茶、白色の粒 透明に光る小粒	にぶい橙	にぶい橙 褐灰	良好	
428	f	F 1	口縁	貝殻条痕 ナデ	ナデ	—	—	↙刻み目 ↙短直線 竹管連点	乳白色の粒、透明に光る小粒	褐灰 にぶい赤褐	橙	良好	
429	f	F 3	〃	貝殻条痕 ナデ	ナデ	—	—	貝殻腹縁刺突 竹管連点 ↔沈線	乳白色の粒、透明に光る粒	暗褐 にぶい褐	橙 褐	良好	
430	a	L 2	〃	↔貝殻条痕 ナデ	↔ナデ	—	—	刺突 ↔沈線	透明に光る小粒、茶、うす茶の大粒	にぶい橙	にぶい黄橙	良好	表 ス ス付着
431	a	F 4	〃	ナデ ↔ナデ	ナデ	—	—	貝殻腹縁刺突	透明、白色の小粒	暗赤褐 黒	にぶい赤褐	良好	表 黒色部分
432	a	F 4	〃	↔貝殻条痕	ナデ	—	貝殻腹縁刻み目(口唇) 貝殻腹縁刺突	—	褐色、白色に光る粒	褐	灰褐	良好	
433	e	G 1	〃	ナデ	ナデ	—	連点 細沈線	—	白、褐色の粒	灰褐 橙	明赤褐	良好	
434	a	F 5	〃	⇄↕貝殻条痕	↔貝殻条痕 ナデ	—	細沈線(口唇) 貝殻腹縁刺突(口唇)	—	黒、透明に光る粒 白、灰、茶の小粒	にぶい褐 暗褐	黒褐	良好	
435	a	G 1	〃	↔貝殻条痕 ナデ	⇄貝殻条痕 ナデ	—	↙貝殻腹縁刺突(口唇) ↔凹線 刺突	—	黒、透明に光る小粒、白色の小粒	明赤褐	橙 にぶい黄褐	良好	表 ス ス付着
436	a	G 1	〃	↔貝殻条痕	↔貝殻条痕 ナデ	—	刻み目(口唇) ↔凹線 貝殻腹縁刻突	—	黒、透明に光る大粒、白色の小粒少量	にぶい赤褐	明赤褐	良好	
437	a	G 1	口～胴(30.4)	↔貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕 ↔ナデ	—	竹管刺突 ↙貝殻腹縁刺突 ↔凹線	— —	黒、透明に光る粒 茶色の粒	にぶい橙 にぶい赤褐	にぶい橙	良好	表 ス ス付着
438	a	G 1	口縁	ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	↙貝殻腹縁刺突 ↔凹線 刺突	—	光る粒、白色の小粒	黒褐 にぶい赤褐	にぶい橙	良好	

図面番号	地区名（遺構名）	分類	器部（復元口径：cm）	調整 表	調整 裏	調整 底面	文様 表	文様 裏	胎土	色調 表	色調 裏	焼成	備考
439	f	G1	口縁	↔貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕 ↗ナデ	—	↙貝殻腹縁刺突 ↔凹線 刺突	—	透明な粒、白色の小粒	にぶい赤褐	灰褐	良好	表裏 黒色部分 山形口縁
440	e	G1	〃	ナデ ↔貝殻条痕	↔↗貝殻条痕 ナデ	—	↗貝殻刺突（口唇） 貝殻刺突	—	乳白、無色で光る粒	にぶい赤褐	明赤褐	良好	
441	f	G1	〃	↔ナデ	ナデ	—	↙貝殻腹縁刺突 （口唇）	—	無色透明で光る小粒、多量、灰、黒色小粒、少量	黒褐 赤褐	暗褐 明赤褐	良好	裏 スス付着
442	f	G1	〃	ナデ ↔ナデ	↔ナデ	—	↘刺突	—	無色透明で光る、白色半透明粒、多量	にぶい赤褐	赤褐	良好	裏 黒色部分
443	f	G1	〃	ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	貝殻腹縁刺突	—	黄褐色、黒く光る小粒	明赤褐	にぶい赤褐 橙	良好	
444	f	G1	〃	ナデ ↔貝殻条痕	↔貝殻条痕 ナデ	—	刺突	—	乳白、褐色粒、無色で光る小粒	にぶい赤褐	橙 灰褐	良好	
445	a	G1	〃	↔ナデ ↙↔貝殻条痕	ナデ ↔↙貝殻条痕	—	↕貝殻腹縁刺突	—	透明で光る、白色小粒、黒く光る小粒、粒	明赤褐	明褐	良好	表 黒色部分
446	e	G1	〃	ナデ ↘貝殻条痕	貝殻条痕 ↔ナデ	—	↕刺突	—	無色透明、金色に光る、うす茶色小粒、少量	にぶい黄褐	黒褐	良好	裏 スス付着
447	a	G1	〃	ナデ ↔ナデ	ナデ ↔↙貝殻条痕	—	刺突	—	白色小粒、粒	にぶい橙 褐灰	黒褐	良好	表 黒色部分
448	f	G1	〃	ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	刺突	—	乳白色、黒く光る、無色で光る小粒、粒	褐灰 にぶい赤褐	明赤褐 褐灰	良好	裏 黒色部分
449	f	G2	〃	ナデ	↔ナデ	—	刺突	—	半透明、白、黒、褐色小粒	橙	橙	良好	山形口縁
450	e	G2	〃	↔貝殻条痕	↔貝殻条痕 ナデ	—	沈線	↘刻み目（口唇）	乳白色、黒く光る小粒	灰褐	にぶい赤褐	良好	
451	a	G1	〃	ナデ ↔ナデ	↙↘貝殻条痕 ナデ	—	凹線 刺突	—	黒く光る、暗灰色で光る、白色小粒、無色透明で光る、淡黄色透明で光る粒	褐灰	にぶい赤褐	良好	山形口縁 表 黒色物付着
452	e	G2	〃	↙↔貝殻条痕 ナデ	↙↘貝殻条痕	—	竹管刺突、貝殻腹縁 刻み目（口唇） ↕短沈線 貝殻腹縁刺突	—	透明で光る、白色小粒、褐色粒、大粒	にぶい橙	橙	良好	山形口縁 表 黒色部分
453	a	H1	胴	ナデ	ミガキ	—	網目	—	透明、黒く光る、白、褐色小粒	灰白 にぶい橙	にぶい橙	良好	
454	a	I1	—	↔ナデ ナデ	ナデ	—	貝殻腹縁 沈線	—	透明で光る小粒 灰白、褐色粒	橙 にぶい赤褐	橙 にぶい赤褐	良好	
455	**a**	I1	把手	↔貝殻条痕 ナデ	ナデ	—	沈線 縄目	—	光る無色透明、白色半透明、黒色粒、白色不透明小粒	灰褐 にぶい赤褐	にぶい赤褐	良好	山形口縁頂部に付く 裏 黒色部分
456	a	I1	—	↔ナデ	—	—	刻み目 沈線	—	透明で光る、茶色小粒	にぶい橙	にぶい橙	良好	表 スス付着
457	a	I1	口縁	ナデ ↔ナデ	ナデ	—	貝殻腹縁刺突（口唇） 貝殻腹縁刺突	—	透明小粒	橙	にぶい橙	良好	
458	a・b	I1	〃	↔ナデ	↔ナデ	—	貝殻刻み目（口唇） 屈曲凹線、凹線 貝殻腹縁刺突	—	透明で光る、茶色小粒	にぶい橙	にぶい赤褐	良好	スカシ

図面番号	地区名（遺構名）	分類	器部（復元口径：cm）	調整 表	調整 裏	調整 底面	文様 表	文様 裏	胎土	色調 表	色調 裏	焼成	備考
459	è	I 2	口縁	↔ナデ ナデ	ナデ	—	押圧 凹線	—	白、黒く光る小粒	にぶい橙	明赤褐	良好	山形口縁
460	a	I 2	〃	↙貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	押圧 沈線	—	褐色粒、透明、白色小粒	灰褐 にぶい赤褐	にぶい赤褐 にぶい橙	良好	山形口縁
461	c	I 2	〃	ナデ	↘貝殻条痕 ナデ	—	押圧（口唇） 貼付突帯 押圧、浅凹線	—	透明で光る、黒色、褐色小粒	明赤褐	明赤褐	良好	
462	a・b	I 2	〃	↔貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕 ↔ナデ	—	押圧 凹線（押引） 貼付突帯	—	透明で光る小粒	にぶい赤褐 暗赤褐	にぶい橙	良好	
463	a	I 2	〃	↕ナデ	ナデ	—	浅凹点 凹点	—	透明で光る小粒、白色粒	明赤褐	橙	良好	表 黒色部分
464	e	I 2	〃	ナデ	ナデ	—	突帯 押圧 凹線	—	透明で光る、灰褐色小粒	赤褐	赤褐 赤黒	良好	
465	a	I 2	〃	↔ナデ ナデ	↔ナデ 貝殻条痕 ナデ	—	貼付突帯 押圧、押点 沈線	—	半透明で光る、灰褐、黒小粒	赤褐	赤褐	良好	スカシ
466	a	I 2	〃	ナデ	ナデ 貝殻条痕	—	押圧、沈線 竹管、貼付突帯	—	黒く光る、透明半透明で光る、茶灰色小粒	にぶい橙 灰褐	にぶい橙	良好	山形口縁
467	a	M	〃	↔貝殻条痕 ↔ナデ	↔貝殻条痕 ↔ナデ	—	貝殻腹縁刺突	—	白色透明、白、うす茶小粒	にぶい赤褐	にぶい橙	良好	表 スス付着
468	a	M	〃	↔ナデ ていねいなナデ	↔ナデ ていねいなナデ	—	貝殻腹縁刺突	—	白色透明小粒	にぶい黄褐	にぶい橙	良好	表 スス付着
469	a	M	〃	ナデ	ていねいなナデ	—	貝殻腹縁刺突	—	透明で光る、黒、茶色小粒	にぶい橙	にぶい橙 にぶい褐	良好	表 スス付着
470	a	M	〃	ナデ	ナデ	—	貝殻腹縁刺突（口唇） 貼付突帯上 貝殻腹縁刺突	—	金色で光る、白色小粒	灰黄褐	にぶい橙	良好	表 スス付着
471	a	M	〃	↔ナデ 貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	— —	貼付突帯上 貝殻腹縁刺突	—	金色で光る半透明、褐、白小粒	にぶい赤褐	にぶい橙	良好	表 スス付着
472	a	M	〃	ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	—	貝殻腹縁刺突	—	金、黒色で光る、白、うす茶小粒	灰黄褐	にぶい黄橙	良好	表 スス付着
473	a	M	〃	↔ナデ	↔ナデ ナデ	—	貝殻腹縁刺突	—	黒、透明で光る、灰、褐色小粒	灰褐	橙	良好	
474	a	N	〃	ナデ	ナデ		刻み目（口唇） ↕細沈線	刺突	白色粒少量	橙	灰	良好	
475	a	N	〃	ナデ	ナデ	—	刺突（口唇） ↙沈線	—	白、うす茶、透明で光る小粒	褐 灰	にぶい黄橙	良好	
476	a	N	〃	↔ナデ ナデ	↔ナデ	—	↘刺突（口唇） ↕↔細線	↔細線	白色、光る粒	黒	黒	良好	
477	a	N	〃	ナデ	↗ナデ	—	↕細沈線 ↔沈線	—	黒、透明で光る小粒 灰、白黄色粒	にぶい橙 灰褐	にぶい橙	良好	表 黒色部分
478	a	N	〃	ナデ	ナデ	—	↙↘沈線	—	黒、透明で光る、灰小粒	にぶい褐	にぶい黄橙	良好	

図面番号	地区名(遺構名)	分類	器部(復元口径：cm)	調整 表	調整 裏	調整 底面	文様 表	文様 裏	胎土	色調 表	色調 裏	焼成	備考
479	a	N	口縁	ナデ	ナデ	—	↘↙細沈線	—	透明で光る、褐、黒色小粒	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	
480	a	N	〃	ナデ	ナデ	—	↔細沈線 ↙沈線	—	黒、透明で光る、半透明灰小粒	にぶい橙	にぶい黄橙	良好	
481	a	N	〃	ナデ	ナデ	—	↔↕細沈線	—	黒、透明で光る、白灰小粒	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	裏 スス付着
482	a	N	〃	ナデ	ナデ	—	↔↕細沈線	—	黒、透明で光る小粒少量褐、灰色小粒	褐 灰	灰 黄	良好	
483	a	N	〃	ナデ	↔ナデ	—	↔短直竹管 ↔沈線 ↘↙短直線	—	透明で光る、褐色小粒	灰 褐	にぶい赤褐	良好	
484	a	N	〃	ナデ	ナデ	—	↘細沈線	—	透明で光る、黒色小粒	灰黄褐	淡 黄	良好	
485	a	N	〃	ナデ	ナデ	—	↕細沈線	—	黒、透明で光る小粒黄灰、褐色粒	褐 灰	にぶい黄橙	良好	
486	a	N	〃	ナデ 貝殻条痕	↔貝殻条痕 ナデ	—	↙↔沈線	—	光る、灰色小粒	にぶい橙	にぶい黄橙	良好	
487	a	A1	胴 底(14.2)	↙↕貝殻条痕	↔↙貝殻条痕	ナデ	沈線	—	半透明小粒、少量褐色小粒、多量	赤褐 極赤褐	赤褐	良好	表 スス付着
488	a	O	底(10.9)	貝殻条痕	↘貝殻条痕 ナデ	網代	—	—	黒く光る、透明小粒茶、灰色粒	にぶい橙	橙	良好	表 スス付着 底面 白色物付着
489	a	O	〃(5.7)	貝殻条痕 ↔ナデ	ナデ	網代	—	—	透明に光る小粒	橙	橙	良好	
490	a	O	〃 9.4	貝殻条痕 ↔ナデ	↔↕貝殻条痕 ナデ	網代	—	—	半透明小粒黄白色粒多量	にぶい橙	にぶい橙	良好	表 白色物付着 表 黒色部分
491	a	O	〃(9.5)	ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	網代	—	—	小粒多量	橙	橙 にぶい赤褐	良好	
492	a・b	O	〃(13.5)	ナデ	ナデ	網代	—	—	白色、透明小粒	赤褐	赤黒	良好	底面 白色物付着
493	b	O	〃(13.1)	↙↘貝殻条痕	↯貝殻条痕 ナデ	網代	—	—	黒く光る小粒半透明粒多量	明赤褐 灰褐	橙	良好	
494	a	O	〃(10.5)	↕↘ナデ	ナデ	網代	—	—	光る小粒、赤褐色粒多量	橙	橙	良好	底面 白色物付着
495	a	O	〃(10.2)	ナデ	ナデ	網代	—	—	白色、光る小粒	浅黄橙	浅黄	良好	
496	b	O	〃(12.8)	↙貝殻条痕	↙貝殻条痕	網代	—	—	半透明粒多量	明赤褐	にぶい黄橙 明赤褐	良好	
497	b	O	〃 12.5	↯貝殻条痕	↙貝殻条痕	網代	—	—	白色、無色透明粒多量	暗赤褐 褐	明赤褐	良好	
498	c	O	〃(8.8)	ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	網代	—	—	白、透明で光る黒色小粒粒	暗褐	明暗褐	良好	表 スス付着 底面 白色物付着
499	c	O	〃(9.5)	ナデ	↙貝殻条痕 ナデ	網代	—	—	白色、無色で光る小粒、粒	橙	明赤褐	良好	表 スス付着 底面 白色物付着

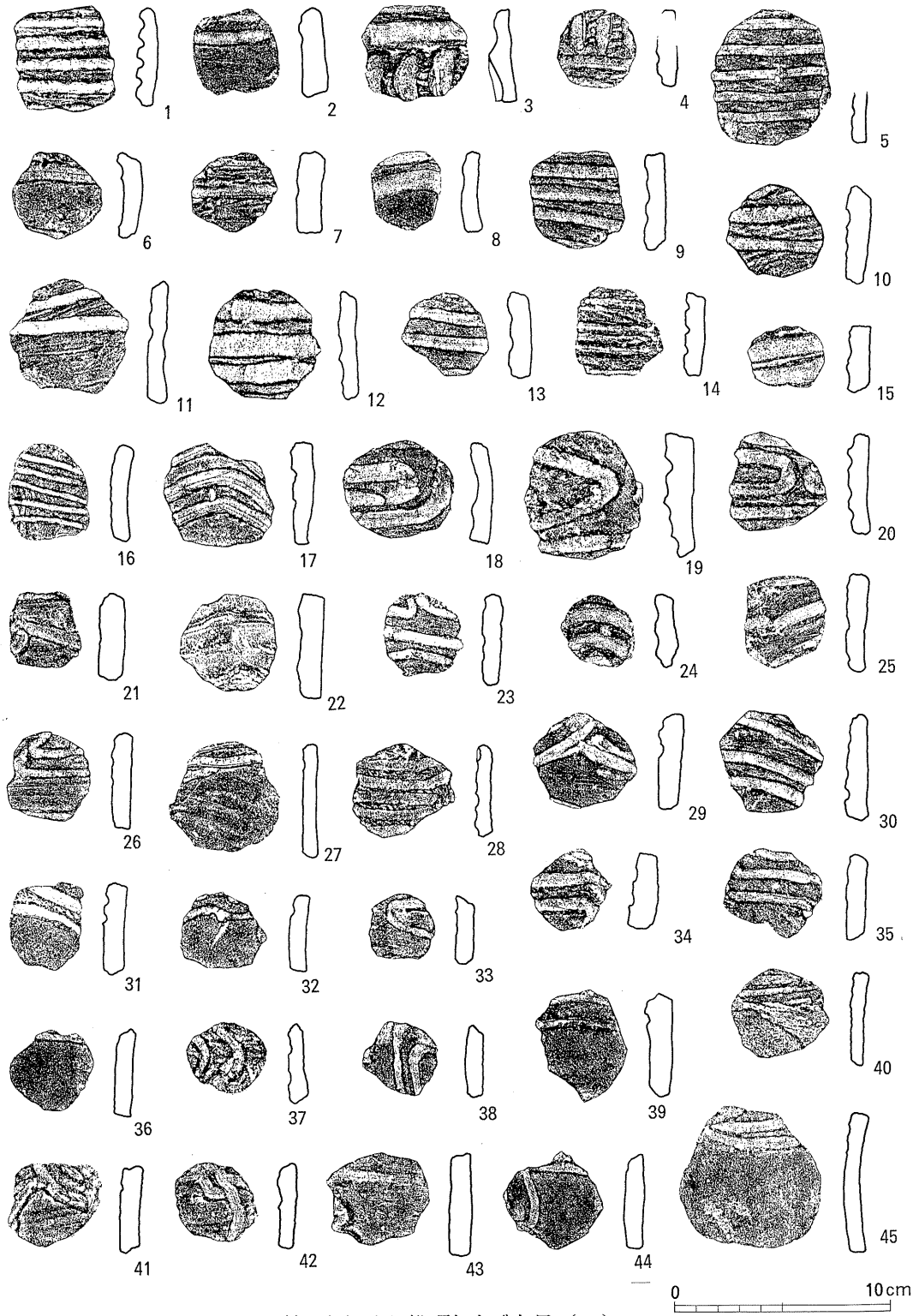
図面番号	地区名（遺構名）	分類	器部（復元口径：cm）	調整 表	調整 裏	調整 底面	文様 表	文様 裏	胎土	色調 表	色調 裏	焼成	備考
500	c	O	底（8.4）	↙貝殻条痕	↙貝殻条痕 ナデ	網代	—	—	透明、半透明小粒	にぶい橙 黒褐	にぶい赤褐	良好	表全体、裏一部スス付着、底面白色物付着
501	a	O	〃（8.6）	貝殻条痕 ナデ	ナデ	網代	—	—	透明、半透明小粒	にぶい橙 にぶい褐	にぶい橙	良好	底面　白色物付着
502	b	O	〃（11.7）	ナデ	↔貝殻条痕	網代	—	—	半透明粒 透明、白色小粒	明赤褐	浅黄橙 橙	良好	
503	b	O	〃（14.0）	ナデ	↙貝殻条痕 ナデ	網代	—	—	透明、半透明小粒	橙	橙	良好	表、底面　黒色物付着
504	b	O	〃（11.1）	↙貝殻条痕	↙貝殻条痕 ナデ	網代	—	—	白色、無色透明粒少量	橙 灰褐	赤褐	良好	底面　黒、白色物付着
505	a	O	〃（13.3）	↙↔貝殻条痕 ↔ナデ	↔貝殻条痕 ↕ナデ	網代	—	—	黒く光る、透明小粒	にぶい褐 灰褐	明赤褐	良好	表　一部分スス付着、底面　白、黒色物付着
506	b	O	〃（10.8）	ナデ	ナデ	網代	—	—	白色、半透明小粒	赤褐	暗赤褐	良好	底面　白色物付着
507	a	O	〃（9.7）	ナデ	ナデ	網代	—	—	白色透明小粒	明赤褐	明赤褐	良好	
508	b	O	〃（8.2）	貝殻条痕	ナデ	網代	—	—	白色、無色透明小粒少量	明褐	橙	良好	
509	a	O	〃（10.3）	ナデ	ナデ 貝殻条痕	網代	—	—	白色透明小粒	明赤褐	明赤褐	良好	底面　白色物付着
510	a	O	〃（8.1）	↕↔ナデ	↙貝殻条痕 ナデ	網代	—	—	透明茶色小粒	にぶい橙	にぶい橙	良好	表　スス付着か
511	b	O	〃（9.8）	↙貝殻条痕	↙貝殻条痕 ナデ	網代	—	—	白色、半透明粒	赤褐	橙 褐灰	良好	底面　白色物付着
512	a	O	〃（10.6）	↔ナデ 貝殻条痕	↕ナデ	網代	—	—	透明小粒少量	にぶい橙	にぶい橙	良好	底面　白色物付着
513	a	O	〃（13.6）	↔貝殻条痕	ナデ ↙貝殻条痕	網代	—	—	白色小粒	にぶい赤褐	黒	良好	表　黒色部分
514	a	O	〃（9.7）	ナデ	↙貝殻条痕	網代	—	—	透明小粒、小粒	橙	にぶい赤褐 黒褐	良好	
515	a	O	〃（9.4）	↔ナデ	↔貝殻条痕	網代	—	—	光る無色透明、白色、光る黒色小粒	にぶい橙	にぶい橙	良好	底面白色物付着
516	a	O	〃（10.2）	↕ナデ	ナデ 貝殻条痕	網代	—	—	透明・茶、白色小粒	にぶい橙 にぶい褐 褐灰	明赤褐	良好	底面　白色物付着
517	a	O	〃（9.2）	↖貝殻条痕	ナデ 貝殻条痕	網代	—	—	無色透明、白色粒少量 白、黒色小粒	明黄褐	橙	良好	
518	a	O	〃（10.7）	↔ナデ ナデ	↕ナデ	網代	—	—	透明小粒 大粒少量	にぶい橙	にぶい橙	良好	底面　白色物付着 裏　黒色物付着
519	a	O	〃（10.3）	ナデ	↖貝殻条痕 ナデ	網代	—	—	白、黒色透明小粒	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	底面　白色物付着

図面番号	地区名（遺構名）	分類	器部（復元口径：cm）	調整 表	調整 裏	調整 底面	文様 表	文様 裏	胎土	色調 表	色調 裏	焼成	備考
520	a	O	底（10.1）	ナデ	ナデ	網代	—	—	白色透明小粒、粒	極暗赤褐	明赤褐	良好	底面　白色物付着
521	a	O	〃（9.6）	ナデ ↕貝殻条痕	↔↘貝殻条痕	網代	—	—	白色透明小粒	暗赤褐	明赤褐	良好	底面　白色物付着
522	a	O	〃（13.5）	ナデ ↔貝殻条痕	ナデ ↔↗貝殻条痕	網代	—	—	無色透明、白色半透明粒 白、黒色、無色透明小粒	にぶい橙	にぶい橙	良好	底面　白色物付着
523	a	O	〃（10.1）	ナデ	ナデ	網代	—	—	白色小粒多量	暗赤褐	暗赤褐	良好	
524	a	O	〃（7.6）	ナデ	ナデ	網代	—	—	白色粒、透明小粒	にぶい黄橙	橙 灰白	良好	底面　黒色部分
525	a	O	〃（7.2）	↗貝殻条痕	ナデ	網代	—	—	白色透明粒少量	明赤褐	明赤褐	良好	底面　黒色部分
526	b	O	〃（9.5）	↔貝殻条痕	ナデ	網代	—	—	半透明粒 白、茶色小粒	暗褐	明赤褐	良好	底面　白色物付着
527	b	O	〃（9.2）	貝殻条痕 ナデ	貝殻条痕 ナデ	網代	—	—	白色、無色透明粒多量	明赤褐	赤褐 黒褐	良好	表　黒色部分
528	a	O	〃（8.5）	↗貝殻条痕	貝殻条痕 ナデ	網代	—	—	白色、透明小粒	にぶい赤褐	赤褐	良好	
529	b	O	〃（9.7）	ナデ	ナデ	網代	—	—	白色、透明粒	暗赤褐	明赤褐 灰白	良好	底面　白色物付着
530	f	O	〃（8.7）	↕貝殻条痕	↔貝殻条痕	網代	—	—	白色小粒、多量	明赤褐	灰褐	良好	底面　白色物付着
531	f	O	〃（9.0）	ナデ	ナデ	網代	—	—	白色、透明小粒	橙	橙	良好	
532	b	O	〃（11.4）	ナデ 貝殻条痕	ナデ 貝殻条痕	網代	—	—	透明、白色小砂粒、少量	明赤褐	明赤褐	良好	底面　白色物付着
533	—	O	〃（10.4）	粗いナデ	ナデ ↗貝殻条痕	網代	—	—	無色透明で光る、灰、黒 白色小粒、粒	にぶい黄橙	明赤褐	良好	底面　白色物付着
534	a	O	〃（11.8）	ナデ	ナデ	網代	—	—	白、金色粒、多量	明赤褐	橙	良好	底面　白色物付着
535	a・b	O	〃（8.4）	↘貝殻条痕	↔貝殻条痕 ナデ	網代	—	—	白色粒	暗赤褐	橙	良好	
536	b	O	〃　9.3	↖貝殻条痕	ナデ 貝殻条痕	網代	—	—	白色粒	赤褐 褐灰	明赤褐 灰白	良好	裏・底面　白色物付着
537	a	O	〃（12.0）	↔貝殻条痕 ナデ	↗↔貝殻条痕 ナデ	網代	—	—	白色粒、少量 透明で光る小粒、多量	にぶい橙	橙	良好	底面　白色物付着
538	a	O	〃（9.3）	ナデ ↔ナデ	↔条痕（貝殻？） ナデ	網代 ナデ	—	—	無色透明で光る、白、黒色小粒	明赤褐	橙	良好	裏　黒色部分 底面白色物付着
539	a	O	〃　8.4	貝殻条痕 ナデ	↔↗貝殻条痕 ナデ	網代	—	—	白色、黒く光る、透明小粒	橙	明赤褐 にぶい黄橙	良好	
540	a	O	〃　8.8	ナデ	ナデ 貝殻条痕	網代	—	—	白、灰色粒、少量	明赤褐 にぶい褐	明赤褐	良好	底面白色物付着
541	a	O	〃（10.2）	↔ナデ ↕↔貝殻条痕	↔↗貝殻条痕 ナデ	網代	—	—	無色透明、灰、黒色小粒 白色粒	明褐 にぶい赤褐	明褐	良好	底面　白色物付着

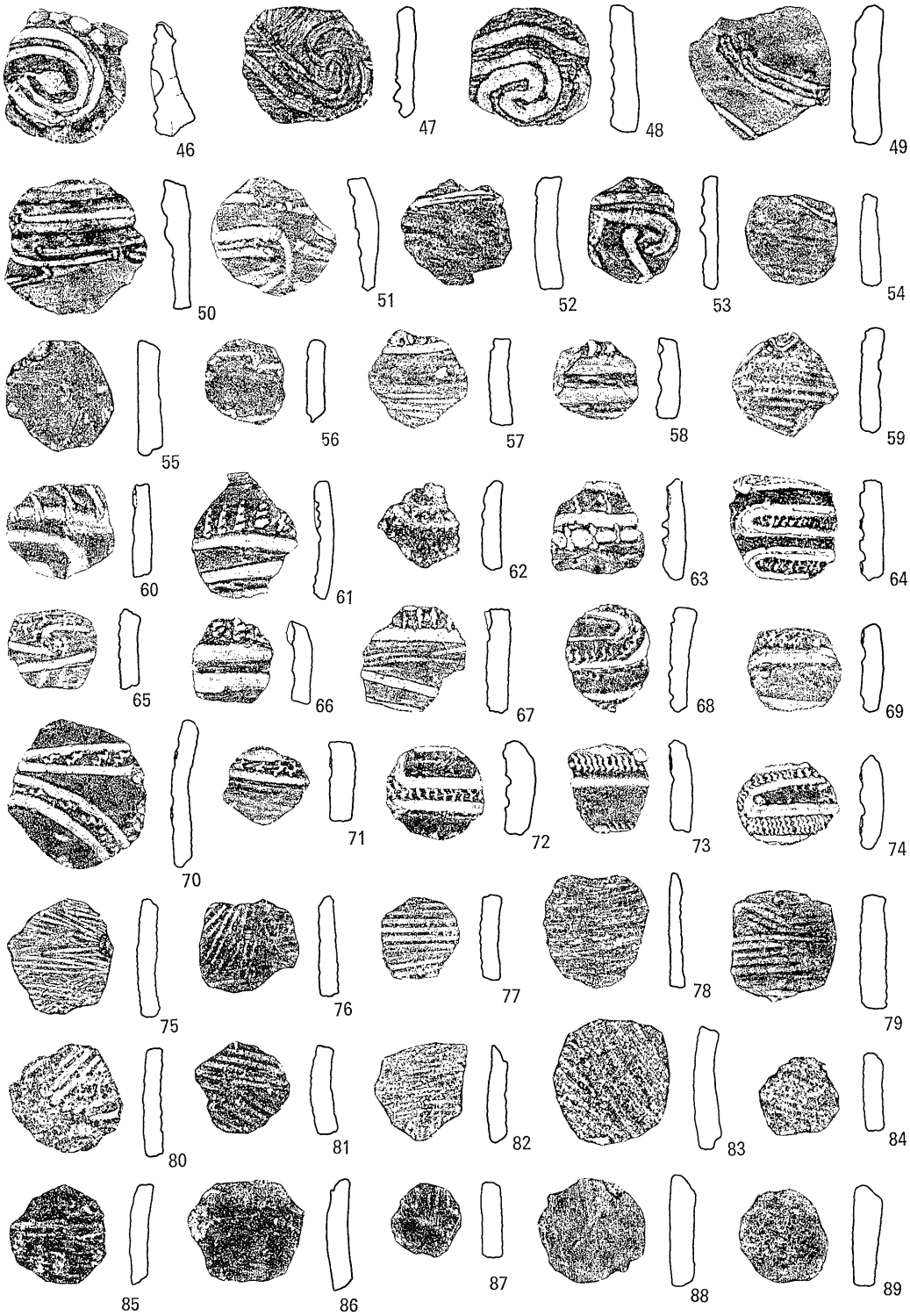
図面番号	地区名（遺構名）	分類	器部（復元口径：cm）	調整 表	調整 裏	調整 底面	文様 表	文様 裏	胎土	色調 表	色調 裏	焼成	備考
542	a	O	底（7.4）	↔ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	網代 ナデ	—	—	透明小粒	にぶい橙 褐灰	橙	良好	底面 白色物付着
543	a	O	〃（8.9）	↔ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	網代 ナデ	—	—	金、黒く光る、透明、灰茶、白色、小粒、白色大粒	にぶい褐	にぶい橙	良好	底面 黒色物付着
544	a	O	〃（9.5）	↗貝殻条痕	ナデ	網代	—	—	透明小粒、粒	灰褐	橙	良好	底面 白色物付着
545	a	O	〃（9.0）	ていねいなナデ	貝殻条痕 ナデ	網代 ナデ	—	—	透明で光る小粒、茶、灰色粒	にぶい橙 にぶい黄橙	橙 にぶい黄橙	良好	裏 黒色部分 底面 黒色斑点付着
546	b	O	〃（7.4）	↕貝殻条痕 ナデ	↗↔貝殻条痕 ナデ	網代 ナデ	—	—	透明、黒く光る小粒	にぶい赤褐	にぶい赤褐	良好	表・裏 黒色部分
547	c	O	〃（8.4）	↕ナデ	貝殻条痕 ↘ナデ	網代 ナデ	—	—	黒色、透明で光る小粒	にぶい赤褐 にぶい橙	にぶい赤褐 にぶい橙	良好	底面 白色物付着
548	a	O	〃（8.4）	ナデ	ナデ ↗貝殻条痕	網代 ナデ	—	—	無色透明、無色透明で光る、白色半透明で光る、黒、白色小粒	にぶい赤褐	橙	良好	底面 白色物付着
549	a	O	〃（6.2）	↗貝殻条痕	ナデ ↔↗貝殻条痕	網代 貝殻条痕	—	—	白色、透明粒	明赤褐 にぶい赤褐	赤褐	良好	底面 白色物付着
550	a	Q	〃（10.7）	ナデ	ナデ ↗貝殻条痕	ナデ	—	—	白色粒、少量	明赤褐 橙	暗褐 にぶい黄褐	良好	
551	a	Q	〃（8.0）	↔ナデ	↘貝殻条痕 ナデ	ナデ	—	—	白色、透明小粒	明赤褐	褐灰	良好	底面 白色物付着
552	a	Q	〃（6.3）	ナデ ↗貝殻条痕	ナデ ↘↗貝殻条痕	ナデ	—	—	白、灰色粒、透明で光る小粒多量	橙	橙	良好	
553	a	Q	〃（11.5）	ナデ ↗貝殻条痕	↔ナデ	ナデ	—	—	透明、半透明、うす茶色小粒	にぶい橙 にぶい赤褐	にぶい赤褐	良好	
554	a	Q	〃（6.8）	貝殻条痕 ナデ	ナデ	ナデ	—	—	透明、半透明、茶色小粒 茶色大粒、少量	にぶい橙	にぶい橙	良好	底面 白色物付着
555	a	Q	〃（10.4）	貝殻条痕	ナデ	ナデ	—	—	白色、透明小粒、少量	明赤褐	明赤褐	良好	底面 白色物付着
556	b	Q	〃（7.6）	ナデ ↕貝殻条痕	貝殻条痕 ナデ	ナデ	—	—	無色透明の光る、白色小粒、少量	赤褐	明褐 赤褐	良好	表、底面 白色物付着
557	a	Q	〃（5.6）	↕貝殻条痕、	↘↕ナデ	不明	—	—	透明粒、多量	にぶい赤褐 褐	にぶい赤褐	良好	裏 黒色部分
558	a	Q	〃（12.2）	ナデ ↗貝殻条痕	↕貝殻条痕	ナデ	—	—	白色、透明小粒	明赤褐 暗赤褐	暗赤灰	良好	表、底面 白色物付着
559	a	Q	〃（6.5）	↔ナデ	ナデ ↗貝殻条痕	ナデ	—	—	無色透明で光る、白、黒色小粒	にぶい褐	明赤褐	良好	底面 白色物付着
560	e	O	〃 11.5	↗貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	網代	—	—	半透明で光る、無色透明で光る粒、黒く光る柱状小片	橙	橙	良好	底面 白色物付着
561	f	O	〃（10.2）	↗貝殻条痕	ナデ	網代	—	—	白色小粒、少量 黒く光る柱状小片	明赤褐 明褐	にぶい橙	良好	裏 黒色部分

図面番号	地区名(遺構名)	分類	器部(復元口径：cm)	調整 表	調整 裏	調整 底面	文様 表	文様 裏	胎土	色調 表	色調 裏	焼成	備考
562	f	O	底（8.8）	↗貝殻条痕	ナデ	網代	—	—	半透明、透明粒、多量黒く光る粒	黄灰	橙	良好	底面 白色物付着
563	f	O	〃（11.1）	↘貝殻条痕	↔貝殻条痕	網代	—	—	透明、白色小粒、多量	赤褐	黒褐	良好	
564	e	O	〃 11.5	ナデ	ナデ	網代	—	—	半透明で光る、白、褐、透明で光る粒、黒く光る柱状小片	にぶい橙	にぶい橙	良好	底面 白色物付着
565	f	O	〃（8.0）	↔貝殻条痕 ナデ	↔貝殻条痕 ナデ	網代	—	—	白、淡黄色小粒、無色透明で光る、半透明粒	にぶい赤褐 明赤褐	黒褐	良好	
566	e	O	〃（5.1）	↘↔ナデ ナデ	ナデ	網代	—	—	白色小粒、少量	赤褐	明赤褐	良好	
567	e	O	〃（11.6）	↔貝殻条痕	ナデ	網代	—	—	無色透明で光る、半透明白、黒色粒、小粒	橙	にぶい赤褐	良好	
568	a	O	〃 10.5	↗貝殻条痕 ナデ	ナデ ↔貝殻条痕	網代	—	—	無色透明で光る粒、少量白、うす茶色小粒	にぶい赤褐	明赤褐	良好	表 スス付着
569	a	O	〃 10.9	↗貝殻条痕	↗貝殻条痕 ナデ	網代	—	—	白、透明、茶色小粒、粒	明赤褐 にぶい赤褐	明赤褐 にぶい黄橙	良好	表裏 スス付着
570	a	O	〃 6.0	ナデ	↔ナデ 貝殻条痕	網代	—	—	白色、無色透明小粒、少量、大粒少量	にぶい赤褐	極暗赤褐 にぶい赤褐	良好	底面 黒色部分
571	a	O	〃 9.2	貝殻条痕 ↔ナデ、ナデ	↔ナデ ナデ	網代	—	—	透明小粒、少量	にぶい赤褐	にぶい赤褐	良好	底面 スス付着
572	a	O	〃（8.9）	貝殻条痕 ナデ	ナデ	網代	—	—	無色透明、白色小粒、少量	暗赤褐	明赤褐	良好	
573	a	O	〃（9.4）	ナデ	ナデ ↘貝殻条痕	網代	—	—	黒く光る、透明小粒、茶色粒	にぶい橙	橙	良好	
574	a	O	〃（9.6）	ナデ	↘貝殻条痕	網代	—	—	小粒	赤褐	暗赤褐	良好	
575	a	O	〃（5.9）	ナデ ↔貝殻条痕	↗貝殻条痕 ナデ	網代	—	—	透明、半透明で光る小粒茶色粒	にぶい褐	灰褐	良好	全体 スス付着
576	a	O	〃（11.8）	ナデ	ナデ 貝殻条痕	網代	—	—	透明、白色小粒、少量	にぶい赤褐	明赤褐 にぶい赤褐	良好	表、底面 白色物付着
577	a	R	〃（8.4）	↔ナデ	↘貝殻条痕 ナデ	木の葉	—	—	透明小粒	明赤褐	明赤褐	良好	底面 白色物付着、黒色部分
578	a	O	〃（7.7）	↘貝殻条痕	ナデ ↗貝殻条痕	網代	—	—	無色透明、白色半透明、黒色小粒	にぶい橙	暗橙	良好	底面 白色物付着
579	a	O	〃（4.7）	ナデ	ナデ	網代	—	—	白色、透明小粒、少量	にぶい赤褐	にぶい橙	良好	
580	a	O	〃 5.3	ナデ	↗貝殻条痕	網代	—	—	無色、透明で光る粒、少量、黒、白色小粒	明赤褐	明赤褐 明赤	良好	全体 黒色物付着
581	f	O	〃（13.5）	↗貝殻条痕	↘↘貝殻条痕	網代	—	—	黒く光る、透明、白色小粒	褐	にぶい黄橙	良好	
582	e	O	〃（10.9）	貝殻条痕 ナデ	ナデ 貝殻条痕	網代	—	—	透明で光る、半透明で光る、白色粒、小粒	明赤褐	灰褐	良好	底面 白色物付着

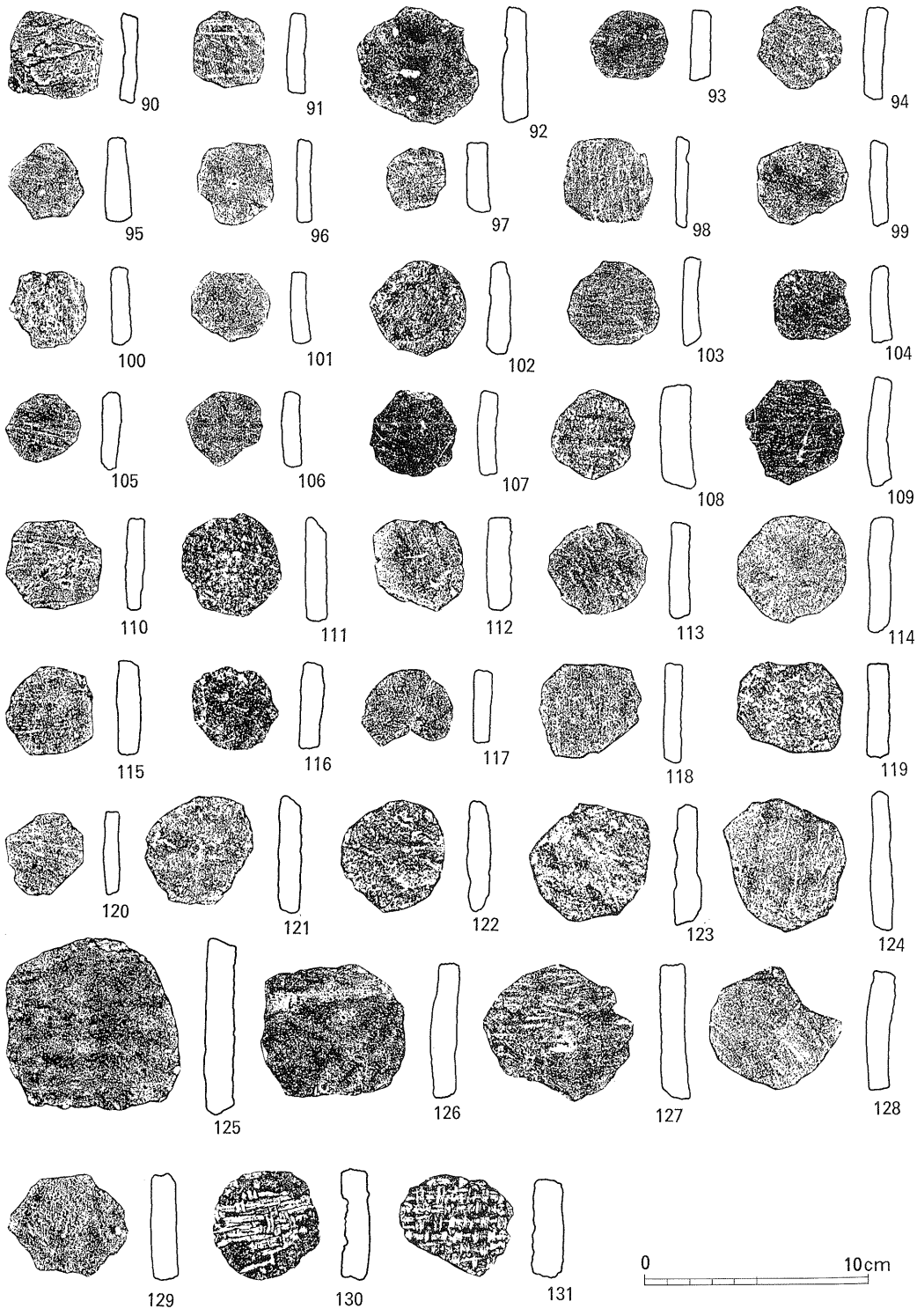
図面番号	地区名（遺構名）	分類	器部（復元口径：cm）	調整 表	調整 裏	調整 底面	文様 表	文様 裏	胎土	色調 表	色調 裏	焼成	備考
583	e	O	底（8.2）	↗貝殻条痕	不明	網代	—	—	半透明粒、茶色小粒	にぶい橙 にぶい赤褐	褐灰 にぶい橙	良好	
584	e	O	〃（13.0）	粗いナデ	↔ナデ・ナデ 貝殻条痕	網代	—	—	無色透明、白色半透明、白色粒、黒く光る小粒	橙	橙	良好	底面　黒色部分 白色物付着
585	f		〃（9.5）	ナデ	↔ナデ	不明	—	—	透明小粒、白色粒	暗赤褐	橙	良好	裏　黒斑
586	f	Q	〃　4.2	粗いナデ	貝殻条痕 ↔ナデ	ナデ	—	—	白色、無色透明粒、多量	赤　褐	橙	良好	表　工具による溝
587	e	O	〃（10.5）	↗貝殻条痕	ナデ ↗貝殻条痕	網代 ナデ	—	—	白色、無色透明小粒、粒多量	明赤褐	橙	良好	
588	f	O	〃（8.2）	ナデ	ナデ	網代	—	—	半透明小粒、茶色粒	明赤褐	赤　褐	良好	裏　黒色部分
589	e	O	〃（5.8）	↗貝殻条痕	ナデ	網代	—	—	白色透明小粒、粒	暗赤褐	暗赤褐	良好	
590	f	Q	〃（6.0）	↕貝殻条痕	貝殻条痕 ナデ	ナデ	—	—	光る白色半透明、無色透明、黒色、淡黄色小粒	にぶい赤褐	橙	良好	底面　白色物付着
591	f	O	〃（8.3）	ナデ	↗貝殻条痕 ナデ	網代	—	—	白色、透明小粒	赤　褐	赤　褐	良好	
592	f	O	〃（7.6）	貝殻条痕 ナデ	貝殻条痕 ナデ	網代	—	—	黒、茶、透明、半透明小粒	にぶい橙	にぶい黄橙	良好	
593	e	O	〃（10.7）	↘貝殻条痕	↘貝殻条痕 ナデ	網代 ナデ	—	—	透明粒、白色小粒	暗　褐	黒　褐	良好	
594	f	Q	〃（11.8）	↕貝殻条痕	貝殻条痕 ナデ	貝殻条痕 ナデ	—	—	透明小粒 黄色粒	にぶい黄橙	橙	良好	表　一部スス付着
595	e	Q	〃（9.8）	↕↗貝殻条痕 ↔ナデ	ナデ	ナデ	—	—	無色透明で光る、白、黄色透明粒、光る無色、黒色透明、白色小粒	明赤褐	にぶい赤褐	良好	底面　白色物付着 裏　黒色部分
596	f	Q	〃（5.3）	↕貝殻条痕 ナデ	不明	ナデ	—	—	光る無色透明、白、黄色光る黒色小粒	橙	明赤褐	良好	
597	e	Q	〃（12.8）	↙貝殻条痕	↗貝殻条痕	ナデ	—	—	透明小粒多量	橙 にぶい橙	にぶい黄橙 オリーブ黒	良好	裏　黒色部分



第62図　円盤型土製品（1）



第63図　円盤型土器製（2）



第64図　円盤型土器製（3）

円盤型土製品計測表

番号	地点	長径	短径	厚さ	重さ	備考
1	a	5.4	4.5	0.9	23.0	凹線文
2	a	4.2	3.8	1.0	23.0	〃
3	a	5.1	4.3	1.1	28.0	凹線、凹点文、貝殻条痕
4	a	4.0	3.5	0.9	14.0	凹線文
5	a・b	6.4	5.1	0.6	32.0	〃
6	a	4.4	3.8	0.8	20.0	浅凹線文
7	a	4.4	3.6	1.1	22.5	〃
8	a	3.9	3.3	0.6	13.5	〃
9	a	5.1	4.2	0.9	24.5	凹線文
10	e	4.9	4.4	1.0	26.2	凹線文
11	a・b	4.9	4.4	1.0	26.2	凹線文
12	f	5.5	5.2	0.6	27.0	浅凹線文
13	a	4.5	3.7	1.0	20.0	凹線文
14	a	4.1	3.8	0.9	15.0	凹線文
15	a	3.9	3.1	1.0	17.0	凹線文
16	a	4.6	3.8	0.7	19.8	浅沈線文
17	a	5.5	4.6	0.8	25.0	凹線文
18	a	5.4	4.6	0.7	29.0	浅凹線文
19	a	5.8	5.2	1.2	44.0	凹線文
20	a	5.0	4.5	0.7	24.0	〃
21	a	4.2	3.6	1.1	19.0	凹線文、押引き
22	a	5.1	4.3	1.0	30.0	貝殻による、押引か
23	a	4.6	4.1	0.9	20.0	凹線文
24	a	3.9	3.1	0.9	12.0	曲凹線文
25	a	4.9	3.9	0.8	21.0	凹線文
26	a	4.5	3.7	0.8	17.0	沈線文
27	a	5.4	4.7	0.6	21.0	〃
28	a	4.7	4.1	0.7	19.0	貝殻腹縁刺突文、凹線文
29	a	5.1	4.4	1.0	29.5	斜凹線文、斜貝殻条痕
30	a	5.3	4.2	0.9	24.0	斜凹線文
31	a	4.5	3.5	0.9	21.0	凹線文、貝殻腹縁刺突文
32	a	4.0	3.5	0.7	15.0	凹線文
33	a	3.4	3.1	0.7	10.0	〃
34	a	4.0	3.5	1.1	17.0	凹線文
35	a	4.5	3.7	0.9	19.0	〃
36	a	4.4	3.6	0.8	16.8	〃
37	a	3.9	3.3	0.7	11.5	凹線文
38	a	3.6	3.2	0.8	11.5	〃
39	a	4.8	3.8	0.9	25.0	〃
40	a	4.6	4.1	0.5	16.2	浅凹線文
41	a	4.4	3.7	0.9	20.0	斜凹線文
42	a	4.2	3.5	0.7	13.8	凹線文
43	a	5.5	4.4	1.0	19.5	〃
44	a	4.7	4.1	0.9	21.8	浅凹線文
45	a	7.0	6.4	0.7	45.0	凹線文
46	a	5.5	5.0	1.0	41.8	弧状凹線文
47	a	6.1	5.0	0.6	29.0	沈線文
48	e	6.3	5.5	1.0	49.5	弧状凹線文
49	a	6.7	6.1	1.3	68.0	沈線文
50	a	6.5	5.8	0.7	48.0	〃
51	a	5.6	4.9	1.0	33.2	凹線文
52	a	5.6	5.1	0.9	36.8	浅沈線
53	a	5.1	4.0	0.8	19.0	凹線文
54	a	4.6	4.1	0.8	19.8	細沈線、横貝殻条痕
55	a	5.3	4.7	0.9	36.2	底部
56	a	4.1	3.6	0.9	16.2	沈線文
57	a	4.7	4.0	0.9	21.0	貝殻腹縁刺突文、沈線文、貝殻条痕
58	a	3.9	3.5	1.1	17.0	刺突文、浅凹線文
59	a	4.9	4.0	0.8	20.5	凹線文
60	a	4.9	4.1	0.8	21.0	刻み目、凹線文
61	a	5.5	4.3	0.7	24.5	口縁部、浅凹線文、貝殻腹縁刺突文
62	a	4.1	3.6	0.8	14.2	沈線文
63	a	4.7	4.3	0.7	23.0	貝殻腹縁刺突文、凹線文
64	e	5.5	4.5	0.9	27.8	凹線文、貝殻腹縁刺突文
65	a	4.1	3.4	0.8	17.0	貝殻腹縁刺突文、沈線文
66	a	4.2	3.7	0.9	18.5	貝殻腹縁刺突文、浅凹線文
67	a	5.3	4.3	1.0	28.2	貝殻腹縁刺突文、沈線文
68	a	4.8	3.6	0.8	20.5	貝殻腹縁刺突文、沈線文
69	a	4.5	4.0	1.0	20.0	貝殻腹縁刺突文、凹線文
70	a	7.1	6.2	0.7	43.5	浅凹線文、貝殻腹縁刺突文
71	a	4.4	3.5	1.2	23.0	浅凹線文、貝殻腹縁刺突文、横貝殻条痕
72	a	4.6	4.3	1.4	26.0	凹線文、貝殻腹縁刺突文
73	a	4.5	3.9	0.9	22.0	凹線文、貝殻腹縁刺突文
74	a	4.8	4.2	1.1	24.5	貝殻腹縁刺突文、凹線文
75	e	5.1	4.5	0.8	26.2	斜横貝殻条痕
76	e	5.3	4.5	0.8	23.0	斜貝殻条痕
77	e	4.1	3.4	0.8	16.0	横貝殻条痕
78	e	5.5	4.7	0.6	21.5	無文
79	f	5.9	4.9	1.1	39.0	横、斜貝殻条痕
80	f	5.0	4.5	0.7	23.0	貝殻条痕
81	f	4.5	3.8	1.0	20.0	横、斜貝殻条痕
82	f	5.0	4.6	0.7	18.2	横、斜貝殻条痕
83	a	6.2	5.6	0.9	43.0	無文
84	a	4.0	3.3	0.8	15.0	横貝殻条痕
85	a	4.6	4.1	0.8	21.0	無文
86	a	5.2	4.8	1.0	32.2	浅凹線文

番号	地点	長径	短径	厚さ	重さ	備考
87	a	3.4	3.3	0.9	14.2	無文
88	a	5.1	4.8	1.1	32.0	無文
89	a	4.6	4.1	1.2	26.8	横貝殻条痕
90	a	5.0	3.6	0.5	17.0	無文
91	a	3.6	3.4	0.7	14.0	貝殻条痕
92	a	5.3	5.0	1.1	37.0	無文
93	a	3.8	3.2	0.9	15.9	〃
94	a	4.2	3.8	0.9	19.5	〃
95	a	3.8	3.2	1.0	18.0	無文
96	a	4.1	3.7	0.5	12.0	〃
97	a	3.4	3.1	0.9	14.0	〃
98	a	4.6	4.0	0.6	14.0	無文
99	a	4.4	3.6	0.8	16.8	〃
100	a	4.1	3.5	0.8	13.5	無文
101	a	3.7	3.0	0.7	12.0	無文
102	a	4.5	4.2	0.9	18.2	底部
103	a	4.4	3.8	0.6	16.2	無文
104	a	4.0	3.5	0.8	14.0	〃
105	a	3.6	3.4	0.7	11.8	横貝殻条痕
106	a	3.7	3.2	0.7	13.5	無文
107	e	4.0	3.8	0.8	18.0	〃
108	a	4.7	4.1	1.3	25.8	〃
109	a	5.0	4.3	0.8	23.9	無文
110	a	4.8	4.2	0.7	20.8	貝殻条痕
111	a	4.9	4.4	1.0	26.5	無文
112	a	5.0	4.2	1.1	29.0	〃
113	a	4.6	4.3	0.9	22.2	斜貝殻条痕
114	a	5.5	4.9	0.9	36.2	無文
115	a	4.5	4.0	1.0	21.0	〃
116	a	4.2	3.7	1.0	18.0	〃
117	a	4.4	3.0	0.7	15.0	〃
118	a	5.3	4.3	0.7	22.0	無文
119	e	5.6	4.4	0.9	30.0	〃
120	e	4.0	3.5	0.6	13.0	〃
121	e	5.8	4.7	1.1	32.2	無文
122	e	5.3	4.7	1.0	30.0	〃
123	f	5.3	4.9	1.0	39.0	〃
124	f	6.4	5.3	0.9	39.8	〃
125	e	9.3	8.0	1.3	124.0	刺突文
126	a	7.0	6.3	1.2	63.0	無文
127	a	6.8	5.6	1.0	59.5	横貝殻条痕
128	a	6.2	5.4	1.0	41.5	凹線線
129	e	6.0	4.7	1.2	39.5	無文・ＳＩ２

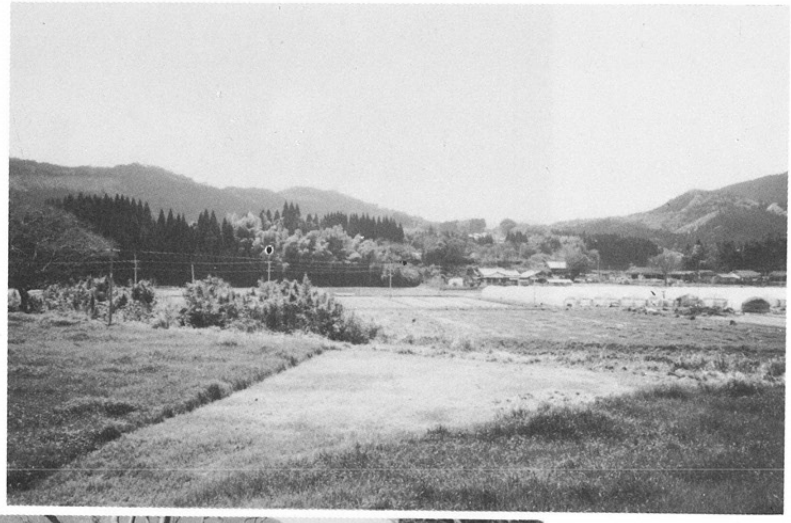
番号	地点	長径	短径	厚さ	重さ	備考
130	a	5.5	4.6	1.1	35.0	底部、網代
131	e	5.7	4.1	1.2	46.2	底部、網代
132	a	2.8	2.6	0.7	6.0	凹線文、以下実測図未掲載
133	a	4.2	3.5	1.3	23.5	無文
134	a	4.0	3.4	0.8	14.2	〃
135	a	4.6	3.4	1.1	23.0	〃
136	a	4.1	3.0	0.9	15.0	〃
137	a	4.7	3.8	1.4	29.8	〃
138	a	4.0	3.2	1.2	20.0	〃
139	a	5.2	4.0	0.7	19.0	〃
140	a	4.8	3.5	0.8	17.0	〃
141	a	5.9	4.8	0.6	26.2	〃
142	a	4.9	4.1	1.0	24.2	〃
143	a	4.0	3.2	1.0	17.9	〃
144	a	3.4	3.0	0.6	9.0	〃
145	a	4.7	3.5	1.0	20.0	〃
146	a	4.3	3.5	1.0	19.8	〃
147	a	5.4	4.1	0.9	31.0	〃
148	a	4.6	3.8	0.9	20.0	〃
149	a	4.4	3.4	0.9	18.0	〃
150	a	5.5	3.5	0.8	26.0	〃
151	a	6.1	4.4	0.7	25.9	〃
152	a	5.7	3.5	1.1	32.0	〃
153	a	5.9	5.0	0.9	28.8	〃
154	a	5.3	3.5	0.7	17.0	〃
155	a	4.9	3.8	1.5	36.8	〃
156	a	4.1	3.1	0.7	14.5	〃
157	a	7.4	6.2	0.7	44.0	〃
158	a	4.1	3.7	0.7	16.5	〃
159	a	4.0	3.2	1.0	18.0	〃
160	a	4.4	3.5	1.0	22.0	〃
161	a	4.5	3.6	0.8	21.0	〃
162	a	5.4	4.5	1.1	26.5	〃
163	a	4.9	4.0	1.2	32.0	〃
164	a	5.6	4.2	0.8	24.2	〃
165	a	5.4	4.5	1.1	36.2	〃
166	a	5.0	4.2	1.0	25.0	〃
167	a	4.7	3.6	1.2	26.8	〃
168	a	3.9	3.1	0.8	14.2	〃
169	a	7.0	5.6	1.0	48.0	〃
170	a	5.8	5.0	1.0	43.0	〃
171	a	5.2	4.6	0.8	25.5	〃
172	a	6.1	4.6	0.8	33.0	〃

番号	地点	長径	短径	厚さ	重さ	備考
173	a	5.6	4.4	1.0	30.2	無文
174	a	5.7	4.9	1.1	37.0	〃
175	a	4.9	3.8	0.9	22.0	〃
176	a	4.5	3.8	0.7	15.2	〃
177	a	3.8	3.1	1.0	14.2	〃
178	a	4.3	3.6	1.0	19.0	〃
179	a	5.4	3.6	0.8	21.0	〃
180	a	3.3	2.7	0.9	11.8	〃
181	—	4.3	3.5	0.7	17.0	〃
182	—	4.6	3.7	0.7	18.0	〃
183	a	6.5	4.9	0.9	43.0	〃
184	a	5.0	3.5	1.0	24.8	〃
185	a	5.9	4.8	0.8	32.2	〃
186	a	5.3	4.3	0.8	22.8	〃
187	a	4.3	4.1	0.6	16.0	〃
188	a	5.0	4.4	1.1	38.0	〃
189	a	4.0	3.6	0.9	17.0	〃
190	a	6.0	4.5	1.0	35.0	〃
191	a	4.8	4.0	0.9	23.8	〃
192	a	4.7	4.1	0.6	16.0	〃
193	a	3.5	2.7	0.7	9.8	〃
194	a	4.5	3.3	0.7	17.9	〃
195	a	4.7	3.7	0.6	16.5	〃
196	a	4.7	3.3	0.6	15.0	〃
197	a	3.7	2.9	0.5	8.2	〃
198	a	5.5	4.0	0.8	23.8	〃
199	a	5.7	4.5	0.9	33.0	〃
200	a	4.8	4.1	0.8	23.5	〃
201	a	3.2	2.8	0.7	9.0	〃
202	a	4.6	3.7	0.7	19.0	〃
203	a	4.3	4.0	0.7	16.0	〃
204	a	4.0	3.0	1.2	20.0	〃
205	a	4.9	4.1	0.9	25.0	〃
206	a	4.4	3.9	0.9	20.0	〃
207	a	5.7	3.8	1.0	26.0	〃
208	a	3.8	3.0	1.2	20.2	〃
209	a	5.2	4.5	0.6	20.5	〃
210	a	3.7	3.2	1.0	15.0	〃
211	a	5.4	4.5	1.2	35.0	〃
212	a	4.2	3.2	0.7	14.0	〃
213	a	6.5	4.6	1.0	33.8	〃
214	a	5.9	5.0	0.6	26.0	〃
215	a	5.7	4.7	0.9	30.2	〃

番号	地点	長径	短径	厚さ	重さ	備考
216	a	5.6	4.7	1.0	41.0	無文
217	a	4.7	3.7	0.7	13.0	〃
218	a	2.8	2.1	0.9	6.5	〃
219	a	5.2	4.2	1.1	32.5	〃
220	a	4.5	3.6	0.7	14.2	〃
221	a	4.6	3.7	1.0	25.0	〃
222	a	4.1	3.5	0.9	16.0	〃
223	a	4.0	3.3	0.8	14.5	〃
224	a	5.3	4.4	1.1	35.9	〃
225	a	5.3	4.7	1.1	39.0	〃
226	f	7.1	5.6	1.0	48.5	〃
227	a	5.1	4.3	0.7	23.0	〃
228	a・b	4.2	3.0	1.0	19.8	〃
229	a	3.9	2.6	0.9	12.0	〃
230	a	4.0	3.6	0.8	17.8	〃
231	a	4.5	3.8	0.7	19.0	〃
232	—	4.4	3.4	0.8	16.0	〃
233	—	5.7	4.7	0.9	37.5	〃
234	—	5.5	4.6	1.0	24.5	〃
235	a	5.1	3.9	0.9	28.0	〃
236	a	5.5	4.6	0.9	33.0	〃
237	a・b	7.2	5.6	1.3	66.0	〃
238	a	6.6	5.7	1.0	47.9	〃
239	a	5.7	4.0	1.1	29.0	〃
240	a	5.2	4.0	0.7	22.5	〃
241	a	4.8	3.7	0.7	19.8	〃
242	a	5.5	4.0	1.0	33.0	〃
243	a	3.7	3.0	0.8	12.5	〃
244	a	4.5	3.5	0.7	17.0	〃
245	a	4.1	3.1	0.9	13.5	〃
246	a	4.3	3.6	0.8	19.0	〃
247	a	3.5	2.6	0.9	11.0	〃
248	a	4.0	3.1	1.1	19.8	〃
249	a	5.4	4.4	0.8	23.0	〃
250	a	4.5	3.2	0.9	22.5	〃
251	a	3.4	2.3	0.7	9.0	〃
252	a	3.7	2.3	1.0	16.0	〃
253	a・b	3.7	2.8	1.0	13.0	〃
254	a	5.6	4.5	0.9	31.0	〃
255	a	8.1	6.4	1.2	87.0	〃
256	—	4.1	3.3	0.8	16.0	〃
257	—	4.6	3.9	1.1	31.0	〃

図　　版

図版1



遺跡遠景

調査区

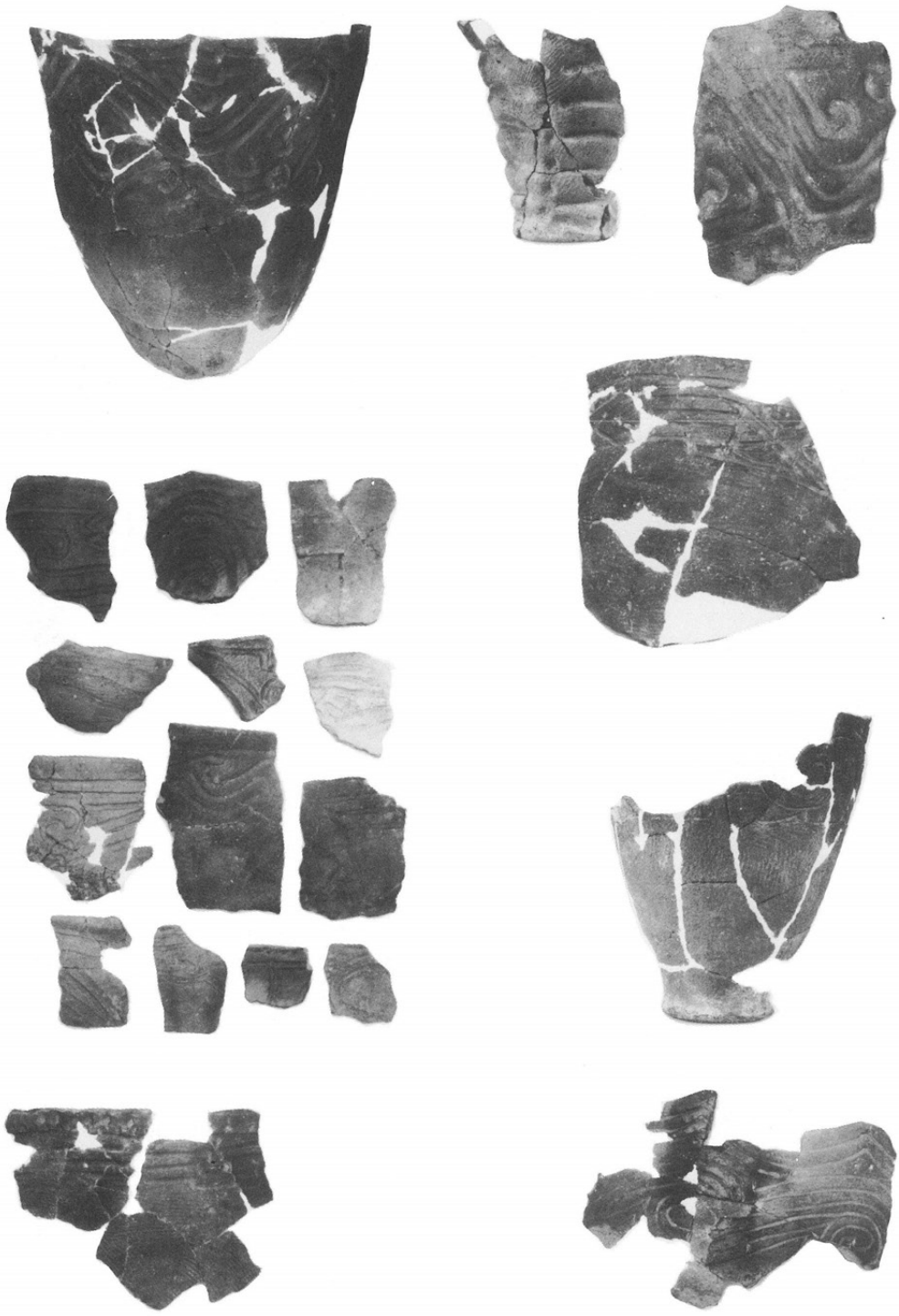
竪穴住居跡

図版2

集石遺構

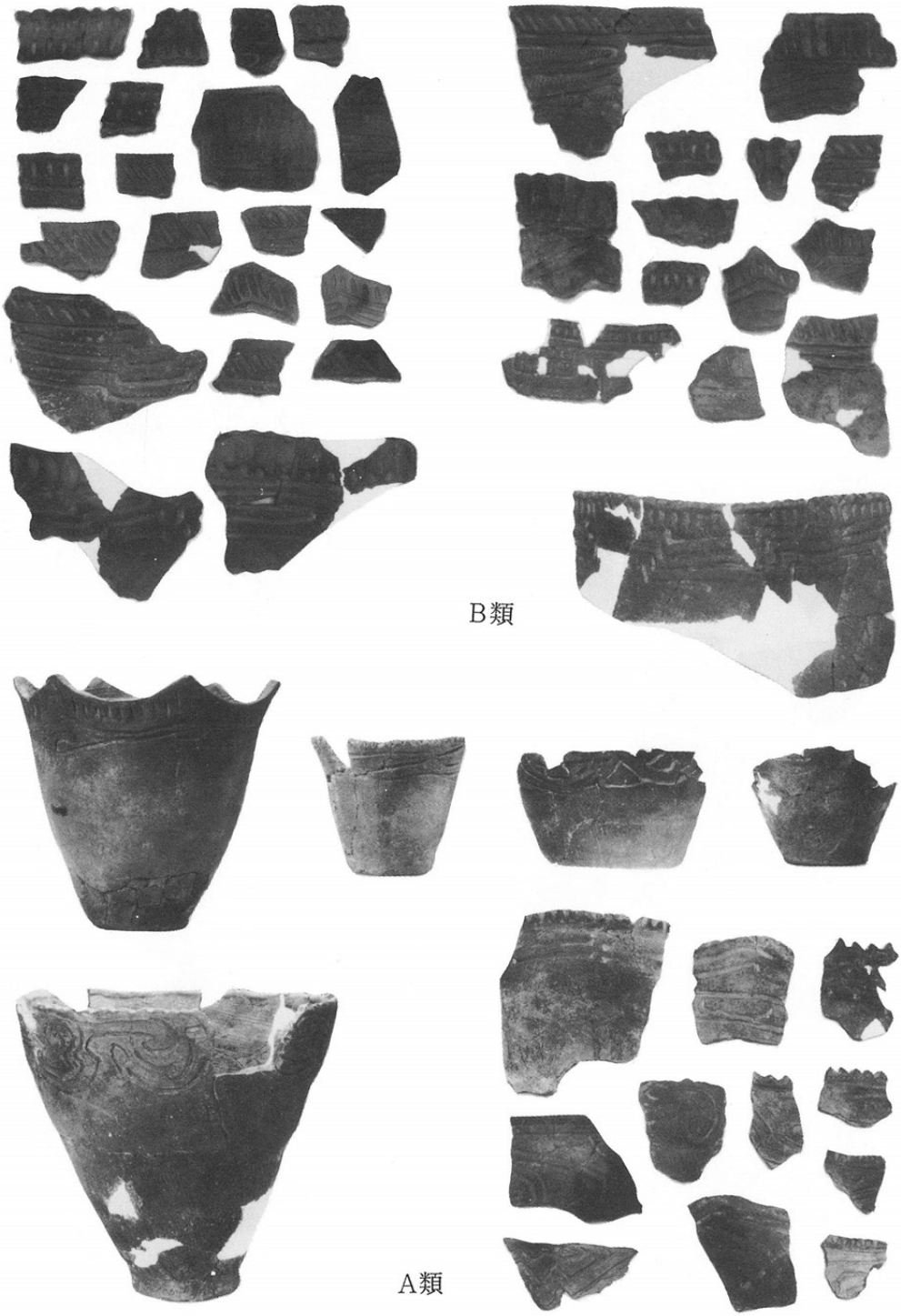
縄文土器出土状況

縄文土器出土状況

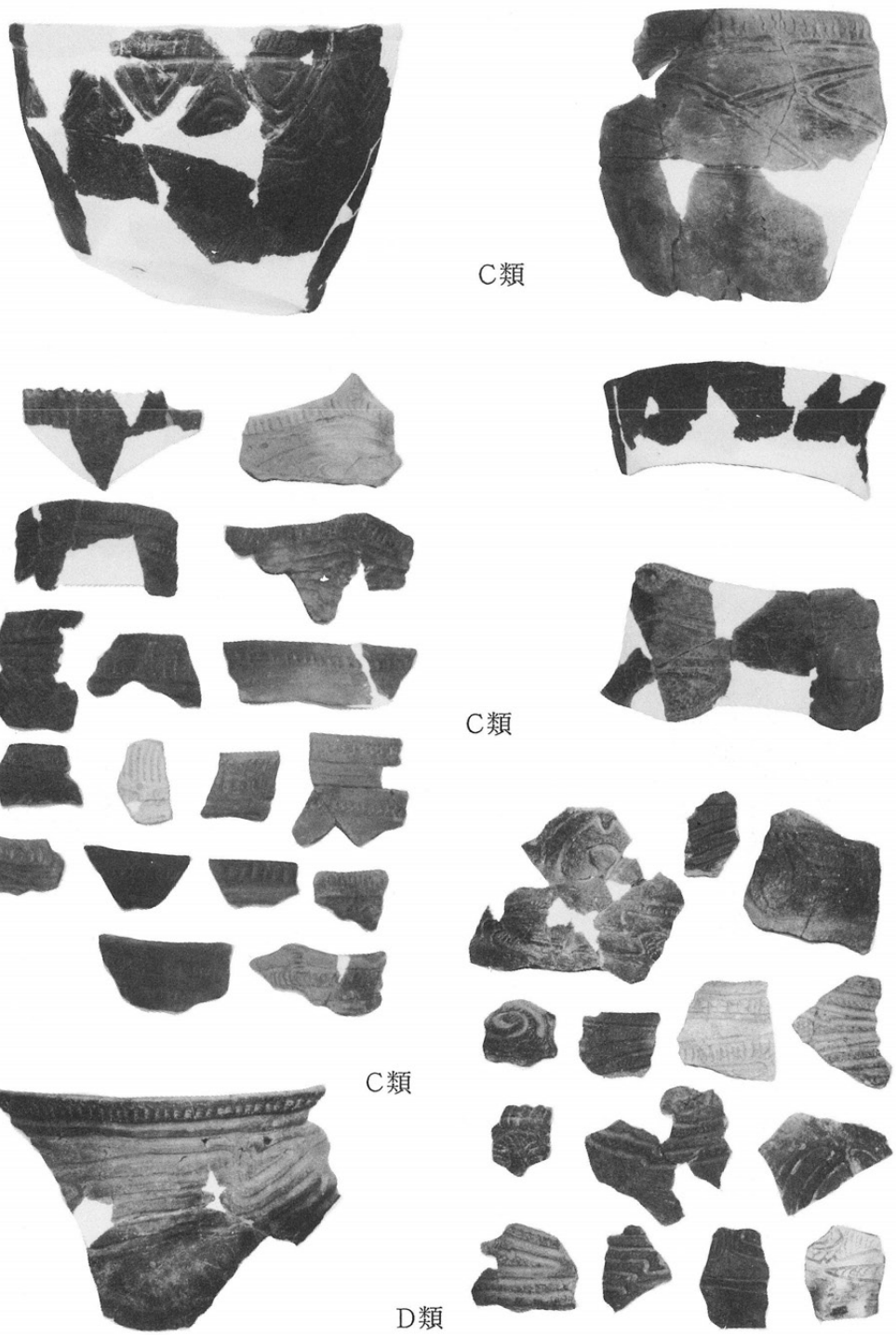


縄文土器（A類）

図版4

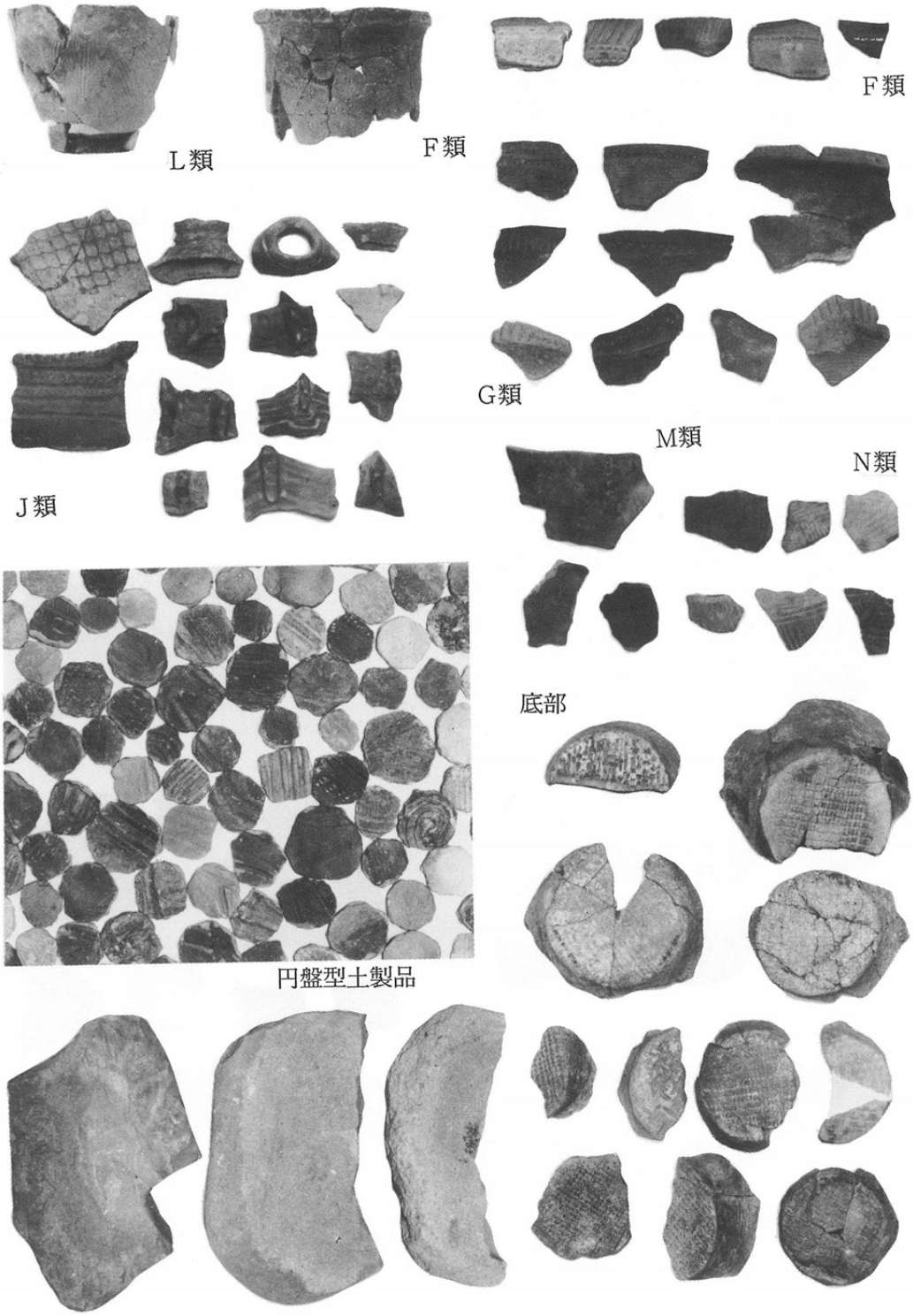


縄文土器（A類・B類）



縄文土器（C類、D類）

図版6



縄文土器（E類～R類）・円盤型土製品・石器

南郷町文化財調査報告書第2集

崩　野　遺　跡

発行年月日　平成2年3月31日
編集・発行　南郷町教育委員会
印　　刷　株式会社　宮崎南印刷